

**栗原市**  
**次世代育成支援後期行動計画策定に  
係るアンケート調査結果報告書**

平成 21 年 8 月

栗原市



# 目次

## 第1章 調査の概要

1 調査の目的	2
2 調査の内容	2
3 調査の設計	3
4 配布・回収結果	3
5 報告書の見方	3

## 第2章 就学前児童用調査

1 子どもと家族の状況について	6
2 保護者の就労状況について	9
1) 現在の就労状況	9
2) 未就労の母親の就労希望	12
3) 出産前後の母親の就労希望	14
3 保育サービスの利用について	15
1) 保育サービス利用状況	15
2) 保育サービス利用希望	22
3) 土曜、日曜、祝日の保育サービスの利用希望	26
4 保育所や幼稚園に通わせているお子さんの病児・病後児保育	29
5 お子さんの一時預かりについて	31
6 お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて	34
7 来年度就学予定の放課後の過ごし方について	36
8 ベビーシッターの利用について	36
9 ファミリーサポートセンターの利用について	38
10 地域子育て支援センターの利用について	40
11 子育て支援サービスについて	42
12 育児休業制度の利用について	45
13 家庭における子育てについて	47
就学前児童調査（自由記述要旨）	50

## 第3章 就学児童用調査

1 子どもと家族の状況について	54
2 保護者の就労状況について	57
1) 現在の就労状況	57
2) 未就労の母親の就労希望	60
3 放課後児童クラブについて	62
4 お子さんの病児・病後児について	66
5 お子さんの一時預かりのことについて	69
6 お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて	72
7 ベビーシッターの利用について	73
8 ファミリーサポートセンターの利用について	75
9 家庭における子育てについて	78
就学児童調査（自由記述要旨）	81



## 第 1 章 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、子育て支援に関する住民のニーズ等を把握し、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ育成される社会を築くため、「次世代育成支援行動計画」を改定するにあたっての基礎資料を得ることを目的として実施しました。

## 2 調査の内容

### (1) 就学前児童用調査

- 子どもと家族の状況について
- 保護者の就労状況について
- 保育サービスの利用状況について
- 保育所や幼稚園に通わせているお子さんの病児・病後児保育
- お子さんの一時預かりについて
- お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて
- 来年就学予定の放課後の過ごし方について
- ベビーシッターの利用について
- ファミリーサポートセンターの利用について
- 地域子育て支援センターの利用について
- 子育て支援サービスについて
- 育児休業制度の利用について
- 家庭における子育てについて
- 子育て支援施策についてのご意見・ご要望

### (2) 就学児童用調査

- 子どもと家族の状況について
- 保護者の就労状況について
- 放課後児童クラブについて
- お子さんの病児・病後児について
- お子さんの一時預かりについて
- お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて
- ベビーシッターの利用について
- ファミリーサポートセンターの利用について
- 家庭における子育てについて
- 子育て支援施策についてのご意見・ご要望

### 3 調査の設計

調査地域：栗原市全域

調査対象及び対象数

( 1 ) 就学前児童の保護者：1,000 名

( 2 ) 就学児童の保護者：1,000 名

抽出方法：無作為抽出

調査方法：地区民生委員による配布・回収

調査期間：平成 21 年 2 月

調査実施：栗原市市民生活部子育て支援課

### 4 配布・回収結果

調査票配布・回収結果状況

調査対象	配布数	回収数	回収率
( 1 ) 就学前児童	1,000 名	956 名	96.6%
( 2 ) 就学児童	1,000 名	972 名	97.2%

### 5 報告書の見方

百分比は n を 100% として算出し、小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位まで示しています。  
このため、百分比の合計が 100% に満たない場合や上回る場合があります。

図表中の n は該当質問での回答者総数を表します。質問に対する回答は 1 つの場合（単数回答：S A）やいくつでもよい場合（複数回答：M A）などで表示していますが、複数回答の場合、合計比率は 100% を超える場合があります。

図表によっては「無回答」の表示を省略している場合があります。



## 第 2 章 就学前児童用調査

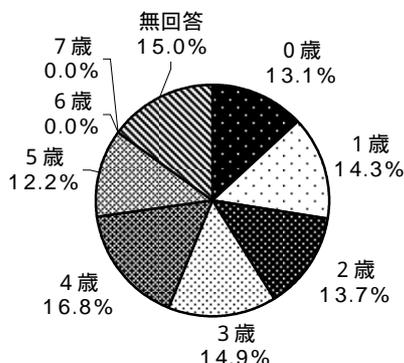
# 1 子どもと家族の状況について

## (1) 子どもの年齢

問1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。

問1 年齢 (SA)

回答数= 956



子どもの生年月では、調査基準日を平成20年12月1日として年齢に換算すると、「0歳」が13.1%、「1歳」が14.3%、「2歳」が13.7%、「3歳」が14.9%、「4歳」が16.8%、「5歳」が12.2%となっています。

## (2) 子どもの人数と末子の年齢

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

<子どもの人数>

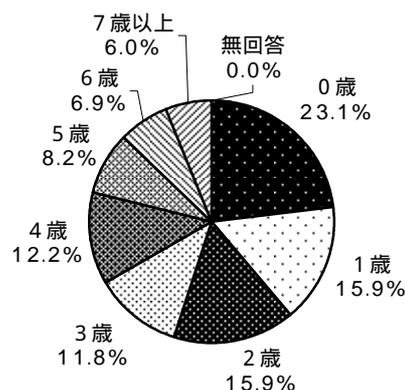
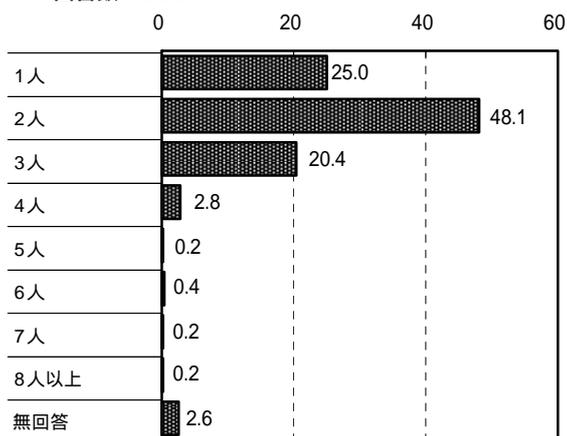
<末子の年齢>

問2 あて名のお子さんを含めた子ども人数 (数量)

問2 末子の年齢 (数量)

回答数= 956

回答数= 956



子どもの人数については、「1人」が25.0%、「2人」が48.1%、「3人」が20.4%となっています。

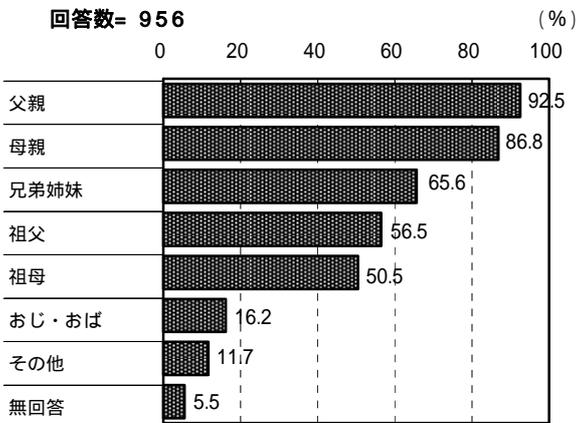
末子の年齢については、「0歳」が23.1%、「1歳」が15.9%、「2歳」が15.9%、「3歳」が11.8%、「4歳」が12.2%、「5歳」が8.2%、「6歳」が6.9%、「7歳以上」6.0%となっています。

### (3) 子どもの家族の状況

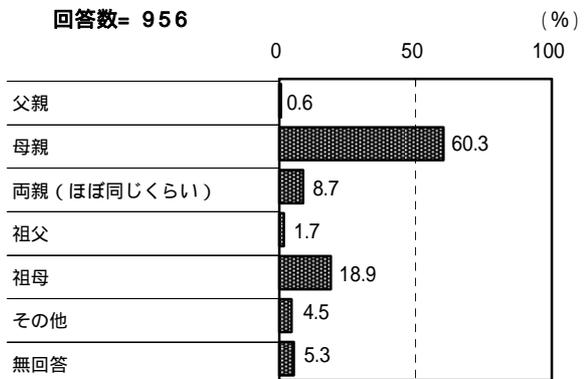
問3(1) あて名のお子さんの同居家族の状況について伺います。

(2) 普段、主に世話をしている人について伺います。

問3(1) 同居家族の状況 (MA)



問3(2) 普段子どもの世話を主にしている人 (SA)



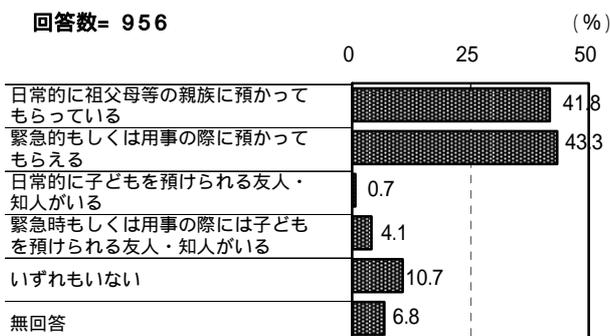
子どもとの同居状況については、「父親」が92.5%、「母親」が86.8%、「兄弟姉妹」が65.6%、「祖父」が56.5%、「祖母」が50.5%などとなっています。

また、普段子どもの世話を主にしている人については、「母親」が60.3%、「祖母」が18.9%、「両親」が8.7%などとなっています。

### (4) 子どもを預かってくれる人

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。

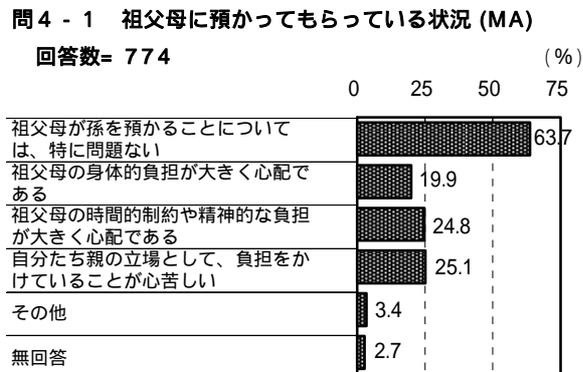
問4 日常的に子どもを預かってくれる人の有無 (MA)



子どもを預かってもらえる人については、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらっている」が41.8%、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が43.3%、「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」が0.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が4.1%となっています。また、「いずれもない」は10.7%となっています。

[問4で「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」を選ばれた方にお伺いします。]

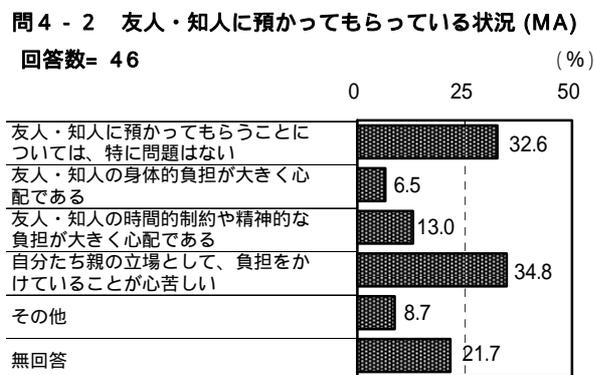
問4 - 1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。



子どもを祖父母に預けることについては、「祖父母が孫を預かることについて、特に問題はない」が63.7%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」が19.9%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が24.8%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.1%となっています。

[問4で「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」を選ばれた方にお伺いします。]

問4 - 2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。



子どもを友人・知人に預けることについては、「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が32.6%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が6.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が13.0%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が34.8%となっています。

## 2 保護者の就労状況について

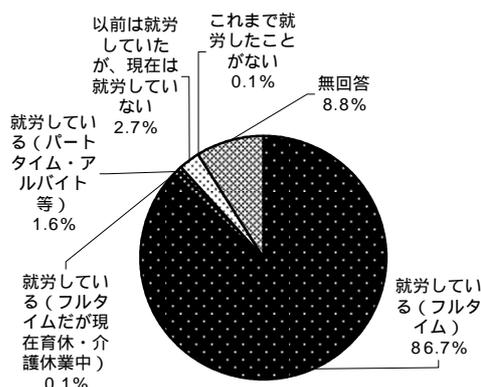
### 1) 現在の就労状況

問5 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけをつけてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

就労状況

問5 父親の就労形態 (SA) 回答数= 956

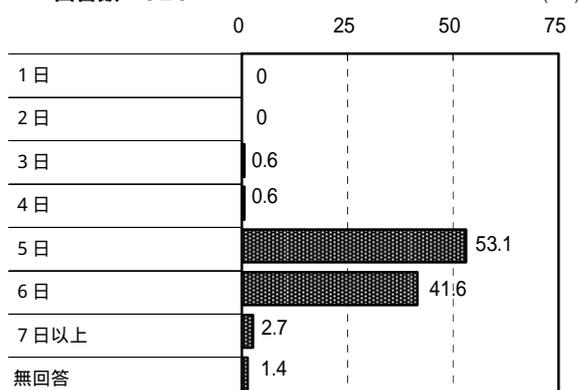


父親の就労状況については、「就労している（フルタイム）」が 86.7%、「就労している（フルタイムだが現在育休・介護休業中）」が 0.1%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が 1.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 2.7%となっています。

### 「就労している（フルタイム）」の1週間あたり就労日数、1日平均就労時間

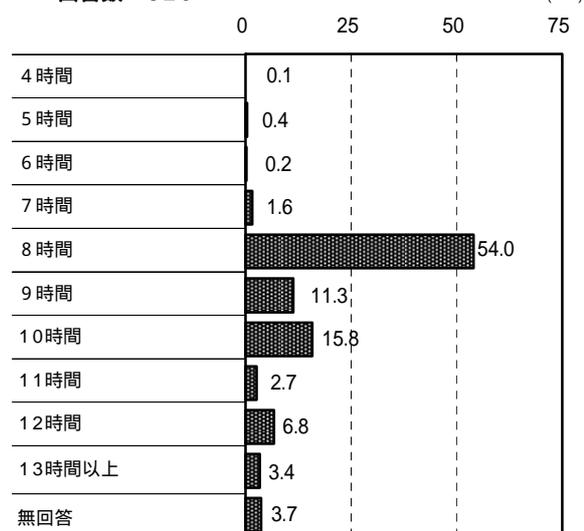
問5（1）【父親】1週あたり就労日数 (数量)

回答数= 829



問5（1）【父親】1日平均就労時間 (数量)

回答数= 829

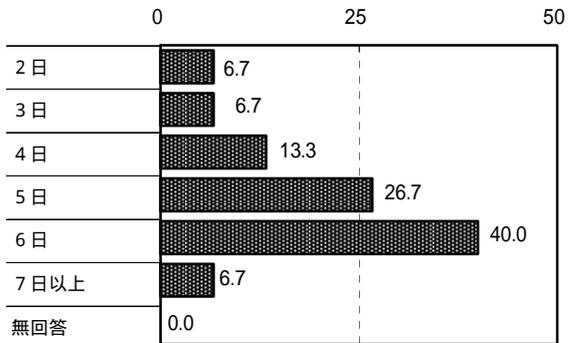


「就労している（フルタイム）」の人の1週あたりの平均就労日数については、「5日」が 53.1%、「6日」が 41.6%などとなっています。

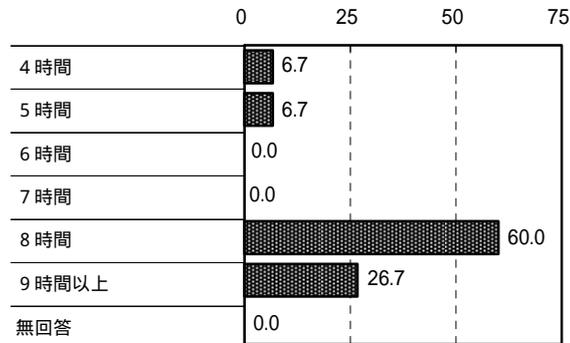
1日平均就労時間については、「8時間」が 54.0%、「9時間」が 11.3%、「10時間」が 15.8%などとなっています。

## 「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の1週間あたり就労日数、1日平均就労時間

問5(1) 【父親】パート等1週あたり就労日数(数量)  
回答数= 15 (%)



問5(1) 【父親】パート1日平均就労時間(数量)  
回答数= 15 (%)

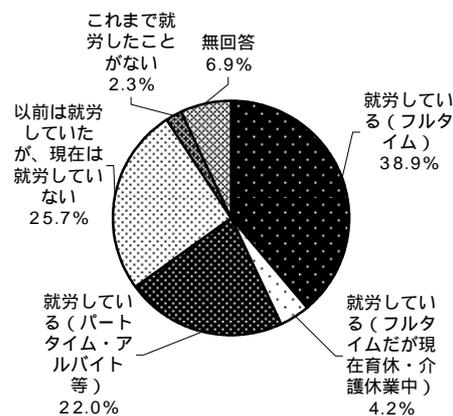


「就労している(パートタイム・アルバイト等)」の人の1週あたりの平均就労日数については、「2日」と「3日」のそれぞれが6.7%、「4日」が13.3%、「5日」が26.7%、「6日」が40.0%などとなっています。

1日平均就労時間については、「8時間」が60.0%、「9時間」が26.7%、「4時間」と「5時間」のそれぞれが6.7%などとなっています。

## (2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】 就労状況

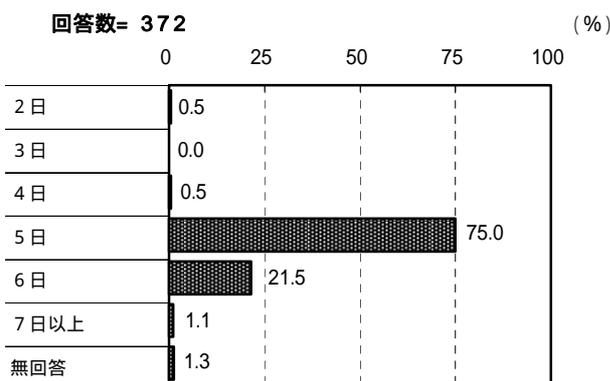
問5(2) 母親の就労形態(SA) 回答数= 956



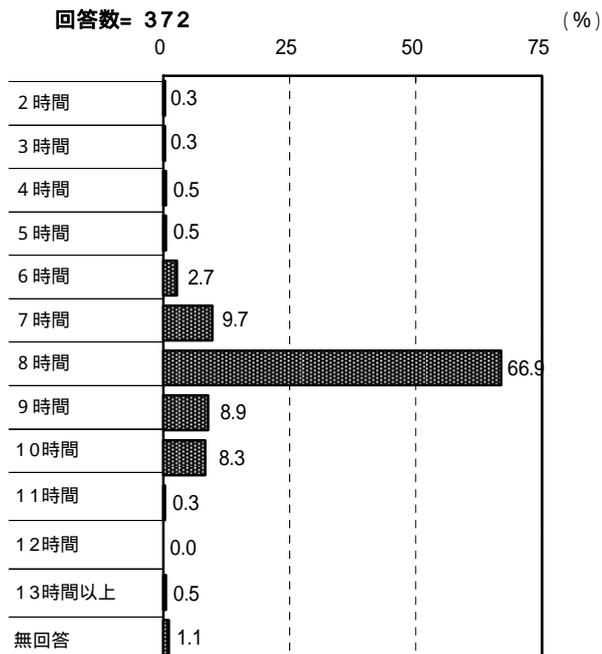
母親の就労状況については、「就労している(フルタイム)」が38.9%、「就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)」が4.2%、「就労している(パートタイム、アルバイト等)」が22.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25.7%、「これまで就労したことがない」が2.3%となっています。

### 「就労している（フルタイム）」の1週間あたり就労日数、1日平均就労時間

問5(2) 【母親】フルタイム1週あたり就労日数(数量)



問5(2) 【母親】フルタイム1日平均就労時間(数量)

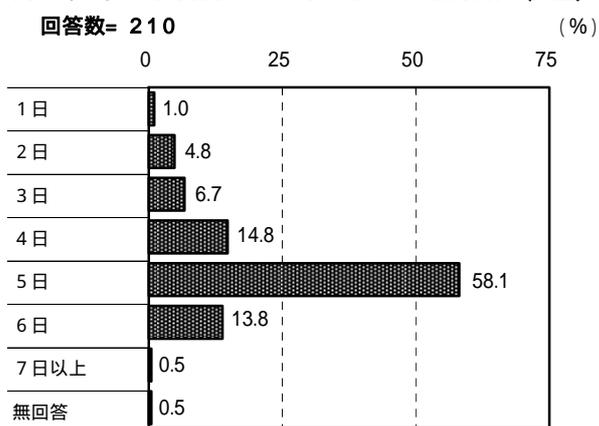


「就労している（フルタイム）」の人の1週あたりの平均就労日数については、「2日」と「4日」のそれぞれが0.5%、「5日」が75.0%、「6日」が21.5%などとなっています。

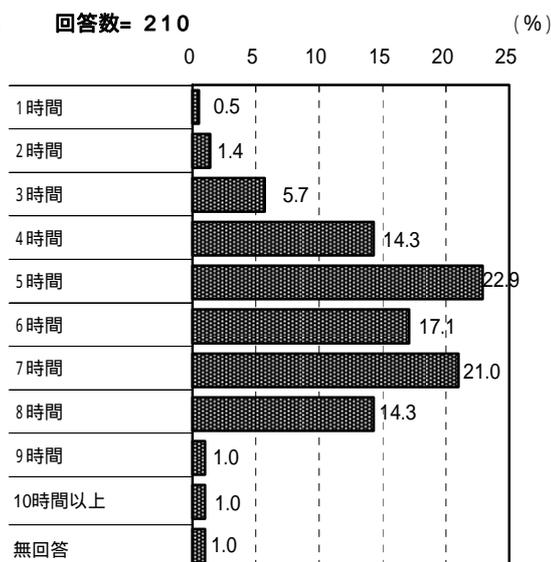
1日平均就労時間については、「6時間」が2.7%、「7時間」が9.7%、「8時間」が66.9%、「9時間」が8.9%、「10時間」が8.3%などとなっています。

### 「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の1週間あたり就労日数、平均就労時間

問5(2) 【母親】パート等1週あたり就労日数(数量)



問5(2) 【母親】パート1日平均就労時間(数量)



「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の人の1週あたりの平均就労日数については、「2日」が4.8%、「3日」が6.7%、「4日」が14.8%、「5日」が58.1%、「6日」が13.8%などとなっています。

1日平均就労時間については、「3時間」が5.7%、「4時間」が14.3%、「5時間」が22.9%、

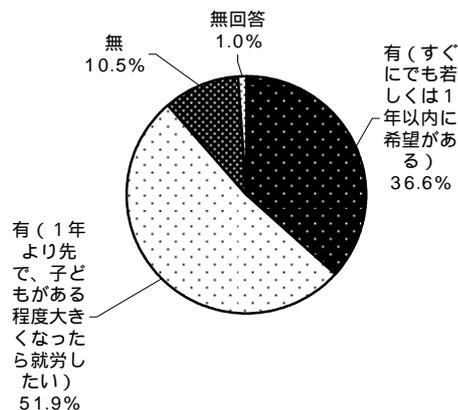
「6時間」が17.1%、「7時間」が21.0%、「8時間」が14.3%などとなっています。

## 2) 未就労の母親の就労希望

[問5(2)の 母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。]

問6 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ をつけてください。

問6 就労希望 (SA) 回答数= 287



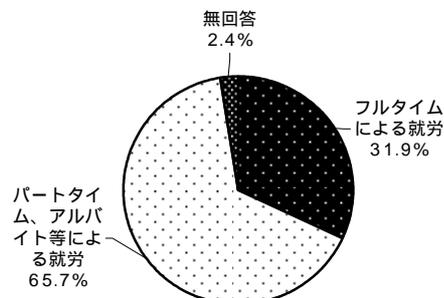
未就労の母親の就労希望については、「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」が36.6%、「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」が51.9%、「無」が10.5%となっています。

[問6で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

問6-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ をつけてください。(パート、アルバイトを希望の方は、1週間あたり日数及び1日あたり時間を〔 〕内に記入してください。)

### 就労希望の形態

問6-1 就労希望形態 (SA) 回答数= 254



希望する就労形態については、「フルタイムによる就労」が31.9%、「パートタイム・アルバイト等による就労」が65.7%となっています。

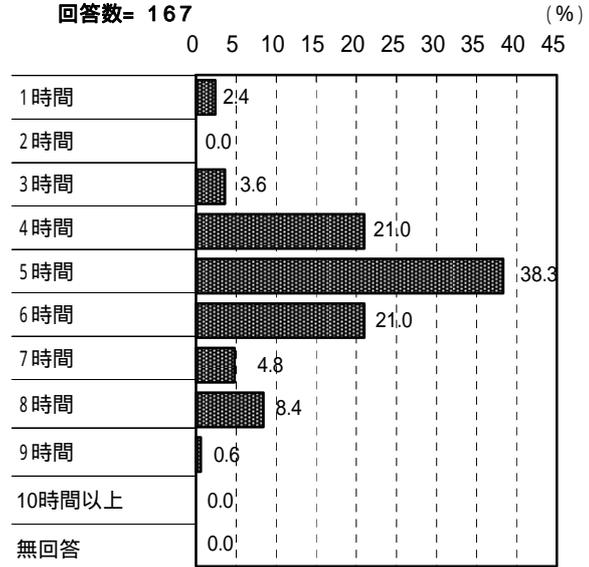
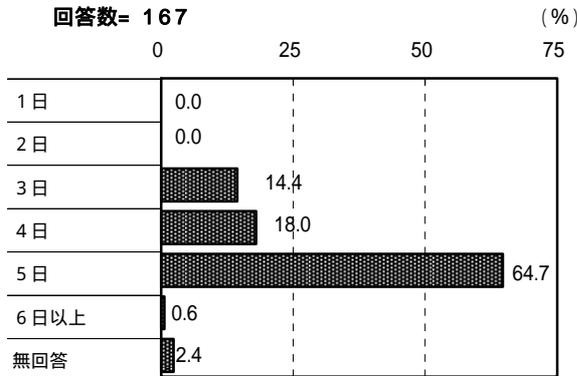
## パートタイム・アルバイト等の希望日数と希望時間

< 1週間あたり日数 >

< 1日あたりの時間 >

問6-1 パートタイム、アルバイトの1週あたりの就労希望日数 (数量)

問6-1 パートタイム、アルバイトの1日あたりの就労希望時間 (数量)



パートタイム・アルバイト等を希望している人の1週あたりの就労希望日数については、「5日」が64.7%、「4日」が18.0%、「3日」が14.4%などとなっています。

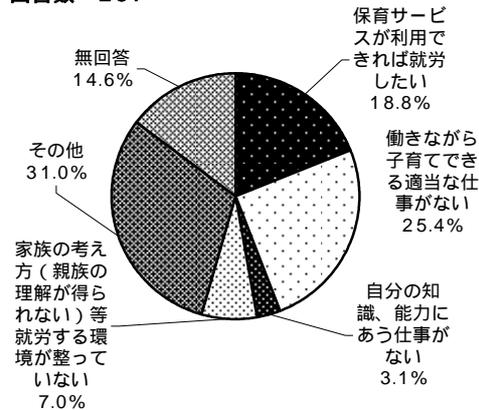
また、1日あたりの就労希望時間については、「4時間」と「6時間」のそれぞれが21.0%、「5時間」が38.3%、「7時間」が4.8%、「8時間」が8.4%などとなっています。

[問6で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

### 問6-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

問6-2 就労希望はあるが、現在就労していない理由 (SA)

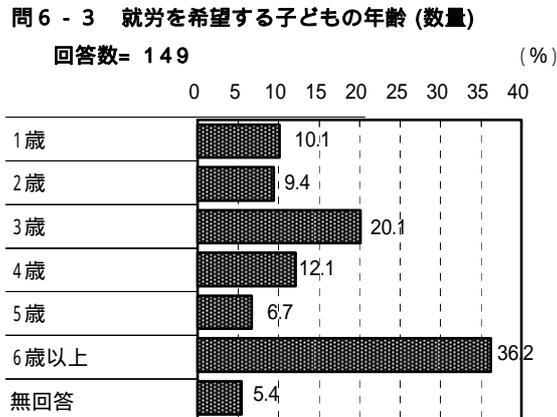
回答数= 287



就労希望がありながら、現在働いていない理由については、「保育サービスが利用できれば就労したい」が18.8%、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が25.4%、「自分の知識、能力にあう仕事がない」が3.1%、「家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない」が7.0%などとなっています。

[問6で「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

問6-3 あて名のお子さんも含めて、一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

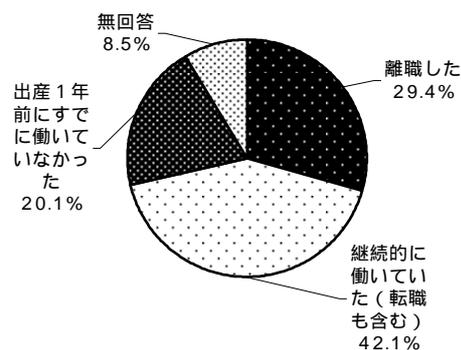


一番小さい子どもが何歳になった時に就労を希望するかについては、「6歳以上」が36.2%と最も多く、次いで「3歳」が20.1%、「4歳」が12.1%、「1歳」が10.1%、「2歳」が9.4%、「5歳」が6.7%などとなっています。

### 3) 出産前後の母親の就労状況

問7 あて名のお子さんの出産前後(それぞれ1年以内)に離職しましたか。あてはまる答えの番号に1つだけをつけてください。

問7 あて名のお子さんの出産前後の離職状況(SA) 回答数= 956



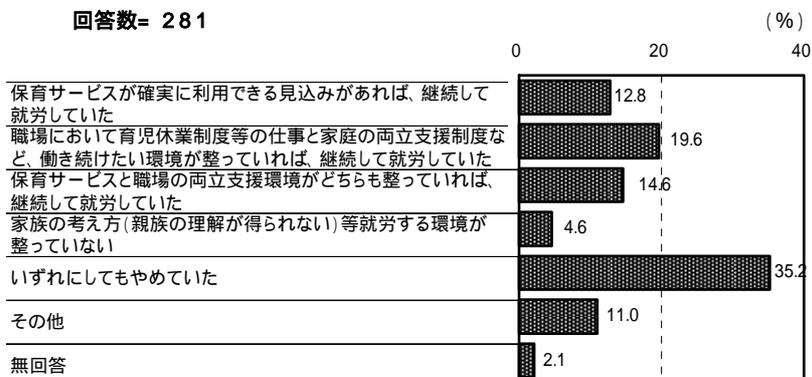
出産前後の母親の就労状況については、「離職した」が29.4%、「継続的に働いていた(転職も含む)」が42.1%、「出産1年前にすでに働いていなかった」が20.1%となっています。

[問7で「離職した」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。次の中からあなたのお考えにもっとも近い答えの番号に1つだけをつけてください。

問7-1 保育環境状況によつての就労の継続 (SA)

回答数= 281



仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続したかについては、「いずれにしてもやめていた」が35.2%と最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境であれば、継続して就労していた」が19.6%、「保育サービスと職場の両立支援環境のどちらも整っていれば、継続して就労していた」が14.6%、「保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労したい」が12.8%、「家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない」が4.6%となっています。

### 3 保育サービスの利用について

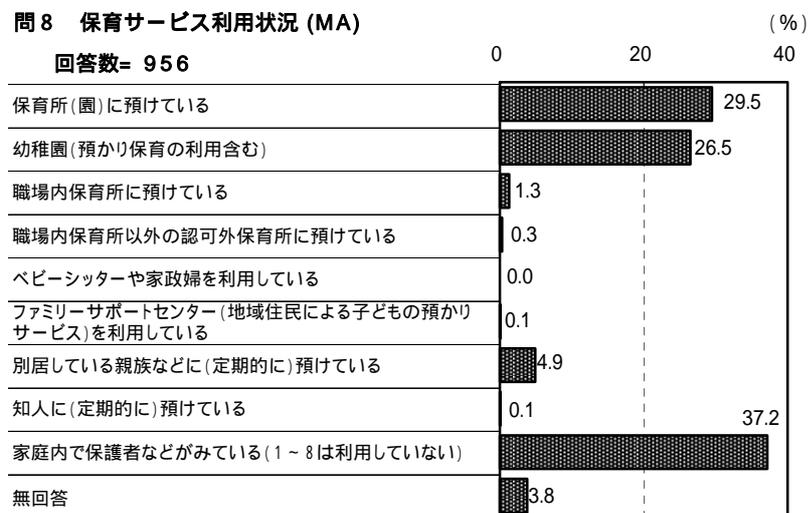
#### 1) 保育サービスの利用状況

問8 お子さんの保育の状況について下記の1~9の中であてはまるものはどれですか。またその1週あたりの日数と時間帯を右欄にお答えください。

<平日(月曜日から金曜日)及び土曜日の過ごし方>

問8 保育サービス利用状況 (MA)

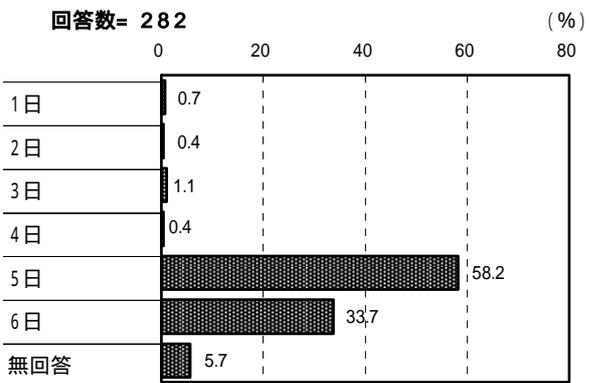
回答数= 956



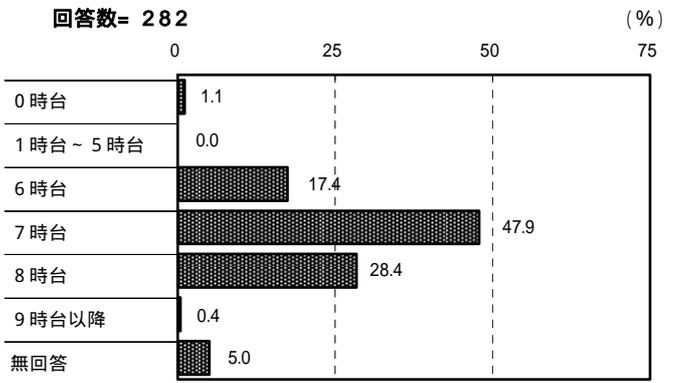
現在の保育状況については、「家庭内で保護者などがみている（1～8は利用していない）」が37.2%と最も多く、次いで「保育所（園）に預けている」が29.5%「幼稚園（通常の就園時間）」が26.5%などとなっています。

< 保育所 1週あたり日数、保育利用開始時間帯・終了時間帯 >

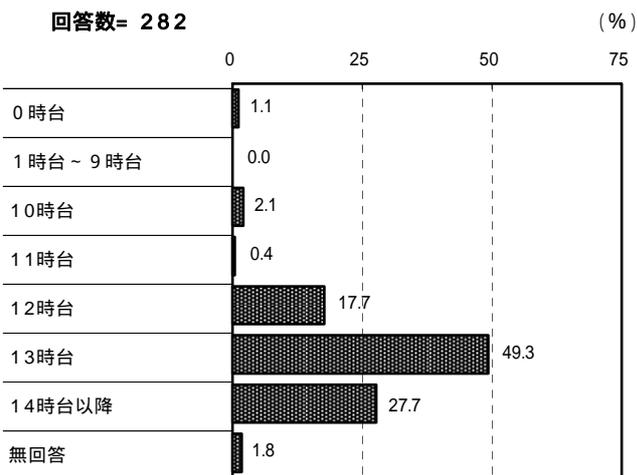
問8-1 保育所1週あたり利用日数 (MA)



問8-1(1) 保育所利用時間【開始時刻】(数量)



問8-1(1) 保育所利用時間【終了時刻】(数量)

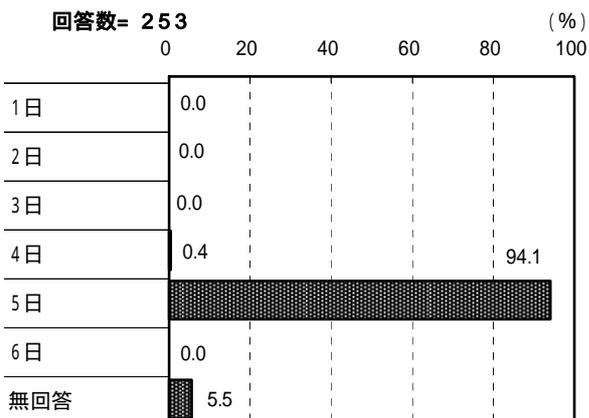


保育所（園）の1週あたりの利用日数については、「5日」が58.2%、「6日」が33.7%などとなっています。

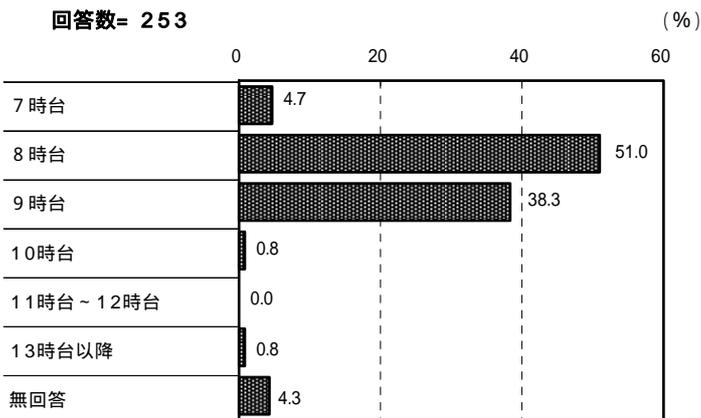
また、1日あたりの保育所（園）の利用開始時間については、「7時台」が47.9%、「8時台」が28.4%、「6時台」が17.4%などとなっています。利用終了時間では、「13時台」が49.3%、「14時台以降」が27.7%、「12時台」が17.7%などとなっています。

< 幼稚園 1週あたり日数、幼稚園利用開始時間帯・終了時間帯 >

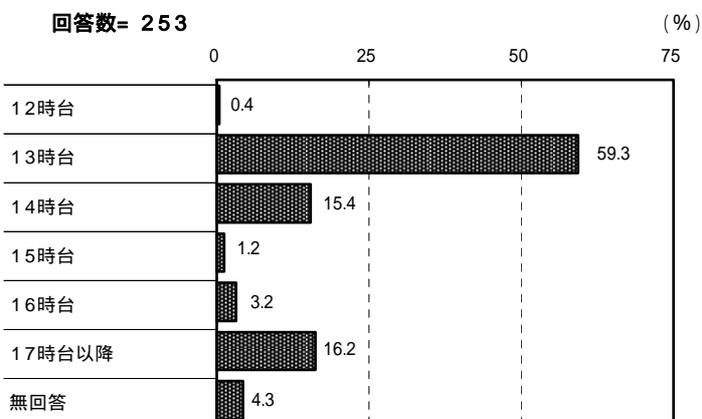
問 8 - 2 幼稚園 1週あたり利用日数 (MA)



問 8 - 2 ( 1 ) 幼稚園利用時間【開始時刻】 (数量)



問 8 - 2 ( 1 ) 幼稚園利用時間【終了時刻】 (数量)

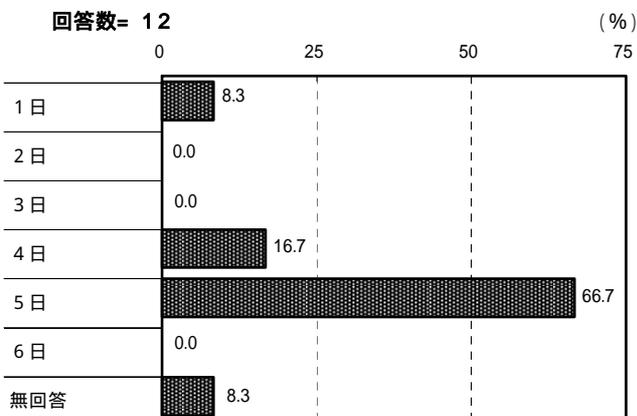


幼稚園を利用している人の1週間あたり日数については、「5日」が94.1%と特に多くなっています。

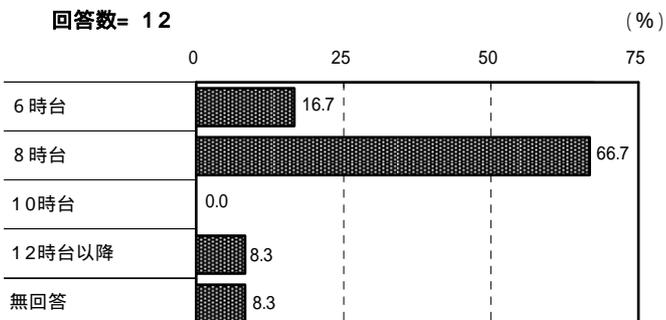
幼稚園を利用している人の利用開始時間については、「8時台」が51.0%、「9時台」が38.3%、「7時台」が4.7%などとなっています。利用終了時間については、「13時台」が59.3%、「17時台以降」が16.2%、「14時台」が15.4%などとなっています。

< 職場内保育所 1週間あたり日数、保育利用開始時間帯・終了時間帯 >

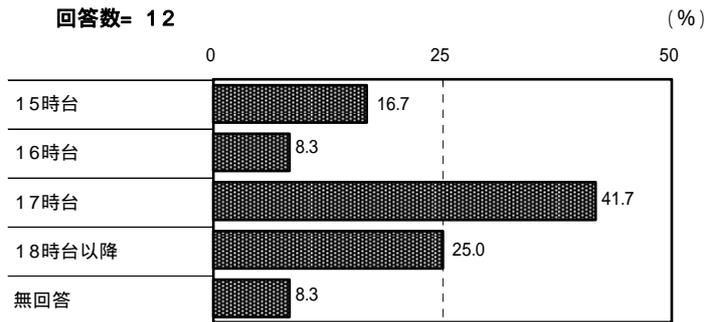
問 8 - 3 職場内保育所 1週あたり利用日数 (MA)



問 8 - 3 ( 1 ) 職場内保育所利用時間【開始時刻】 (数量)



問 8 - 3 ( 1 ) 職場内保育所利用時間【終了時刻】(数量)



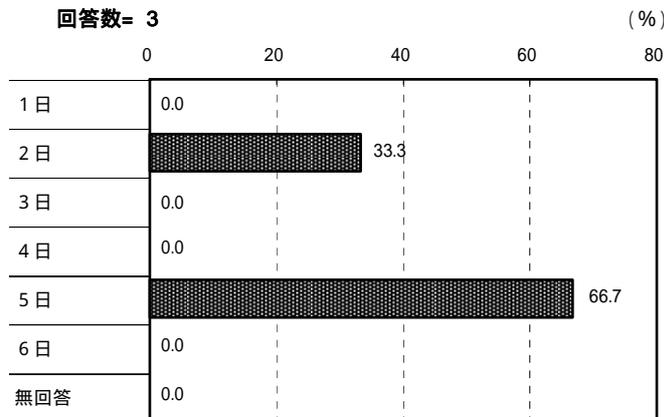
職場内保育所を利用している人の1週あたり利用日数については、「5日」が66.7%と最も多く、「4日」が16.7%、「1日」が8.3%などとなっています。

職場内保育所を利用している人の利用開始時間については、「8時台」が66.7%、「6時台」が16.7%、「12時台以降」が8.3%となっています。利用終了時間については、「17時台」が41.7%、「18時台以降」が25.0%、「15時台」が16.7%、「16時台」が8.3%などとなっています。

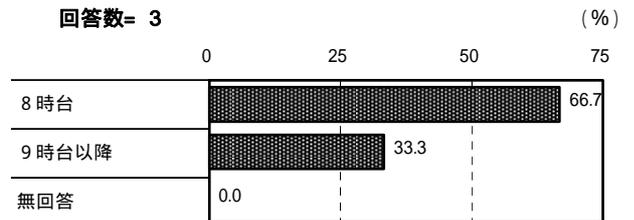
< 職場内保育施設以外の認可外保育所 1週間あたり利用日数、利用開始時間帯・

終了時間帯 >

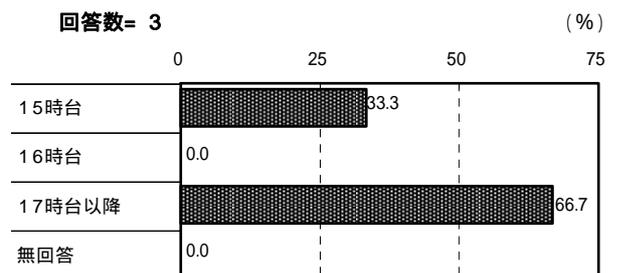
問 8 - 4 職場内保育所以外の認可外保育所1週あたり利用日数 (MA)



問 8 - 4 ( 1 ) 認可外保育所利用時間【開始時刻】(数量)



問 8 - 4 ( 1 ) 認可外保育所利用時間【終了時刻】(数量)



認可外保育所を利用している人の1週間あたり利用日数については、「5日」が66.7%と最も多く、「2日」が33.3%などとなっています。

認可外保育所を利用している人の利用開始時間については、「8時台」が66.7%、「9時台以降」が33.3%などとなっています。

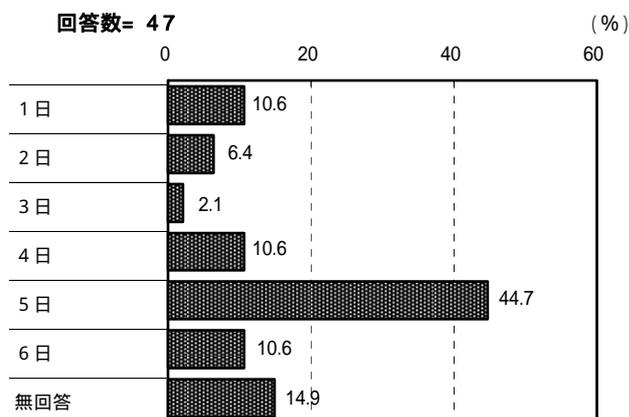
また、終了時間については、「15時台」が33.3%、「17時台以降」が66.7%などとなっています。

< ファミリーサポートセンター 1週あたり日数、保育利用開始時間帯・終了時間帯 >

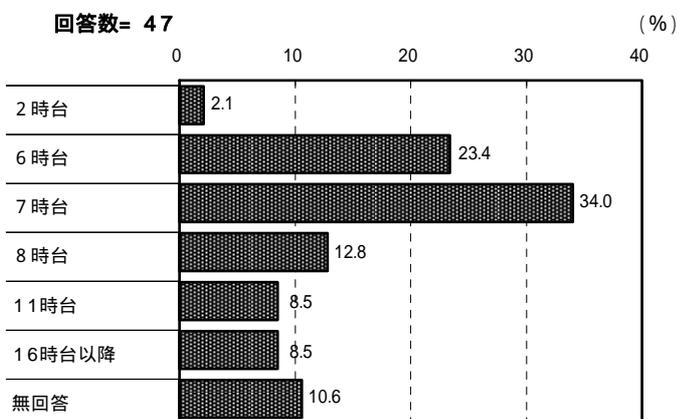
ファミリーサポートセンターを利用している人については、回答者が1名となり、1週あたり日数が「5日」、利用開始時間が「12時台以降」、利用終了時間が「19時台以降」となっています。

< 別居している親族への預かり 1週あたり日数、開始時間帯・終了時間帯 >

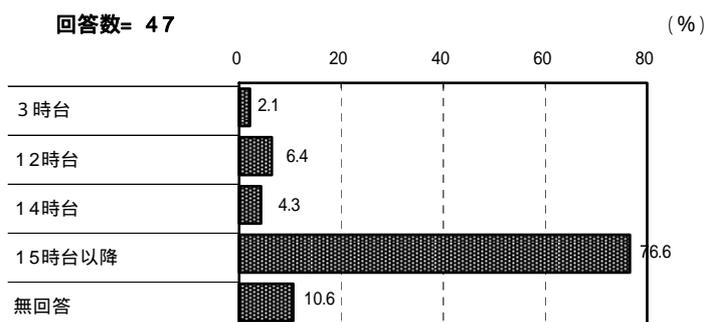
問8-7 別居している親族への預かり1週あたり利用日数 (MA)



問8-7(1) 別居親族の預かり【開始時刻】(数量)



問8-7(1) 別居親族の預かり【終了時刻】(数量)



別居親族への預かりをしている人の1週あたり利用日数については、「5日」が44.7%、「1日」「4日」「6日」のそれぞれが10.6%となっています。

別居親族への預かりをしている人の利用開始時間については、「7時台」が34.0%、「6時台」が23.4%、「8時台」が12.8%などとなっています。

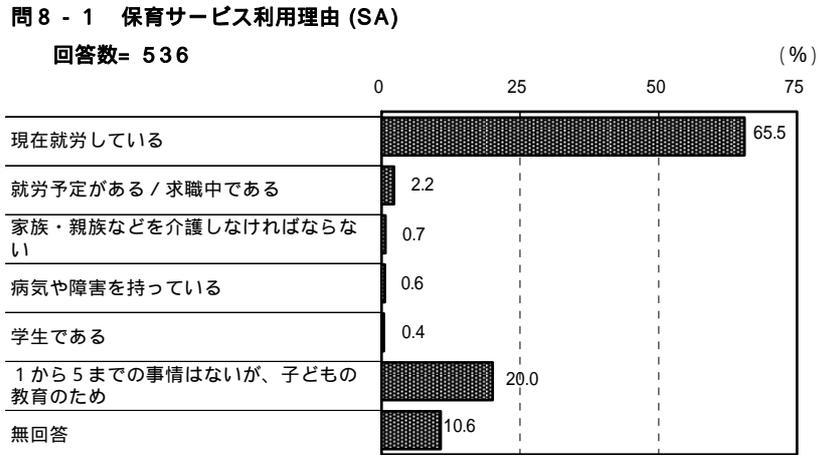
また、利用終了時間については、「15時台以降」が76.6%、「12時台」が6.4%などとなっています。

< 知人への預かり 1週あたり日数、開始時間帯・終了時間帯 >

知人への預かりをしている人については、回答者が1名となり、1週あたり日数が「6日」、利用開始時間が「8時台以降」、利用終了時間が「18時台」となっています。

〔問8で1から5を選ばれた方に伺います（保育所（園）や幼稚園を利用している方）〕

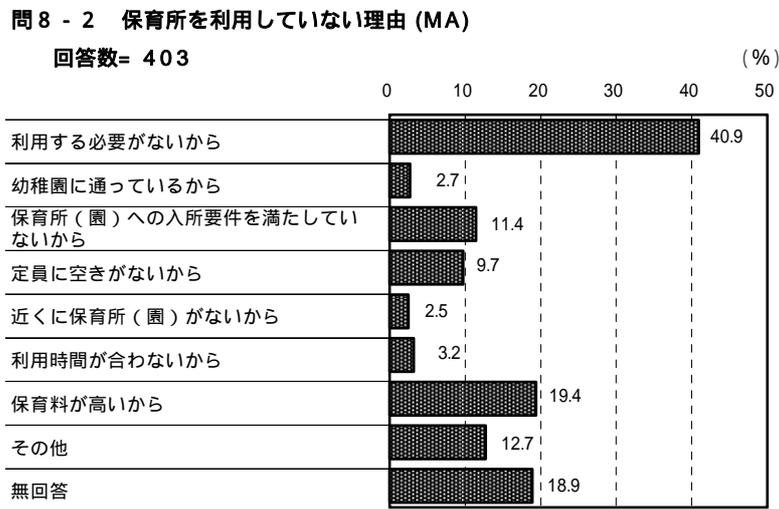
問8-1 利用されている理由について伺います。主な理由を1つだけ選んでをつけてください。



問8で「保育所（園）」や「幼稚園」等を利用している方で保育サービスを利用している理由については、「現在就労している」が65.5%と最も多く、次いで「子どもの教育のため」が20.0%などとなっています。

〔問8で5から9を選ばれた方（保育所（園）を利用していない方）に伺います。〕

問8-2 現在保育所（園）を利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）



問8で「別居している親族に預けている」「家庭内で保護者などがみている」等を選択された方で保育所（園）を利用していない理由については、「利用する必要があるから」が40.9%と最も多く、次いで「保育料が高いから」が19.4%、「保育所（園）への入所要件を満たしていないから」が11.4%、「定員に空きがないから」が9.7%などとなっています。

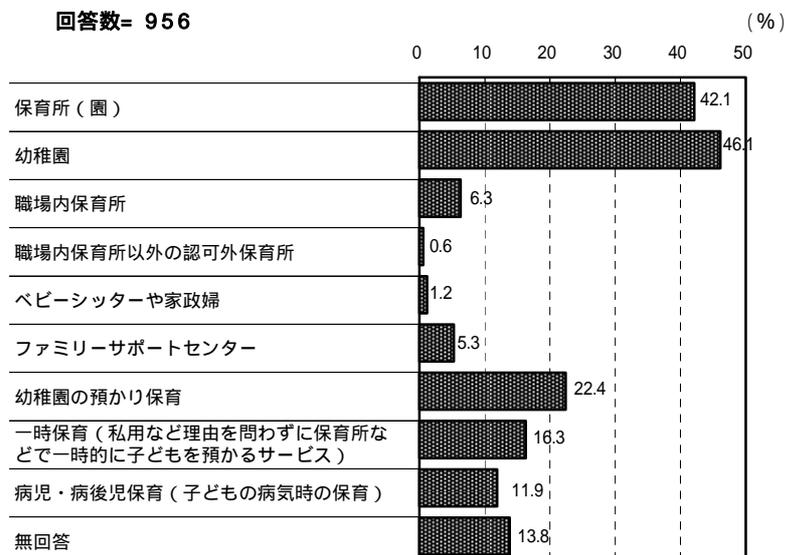
## 2) 保育サービスの利用希望

問9 今後、利用を希望するすべての保育サービスについて伺います。(1) 1～9の中から今後利用したいと思うサービスに をつけ、(2) それぞれの利用日数と(3) 利用希望時間をお答えください。

### < 保育サービスの利用希望 >

問9 保育サービス利用希望 (MA)

回答数= 956

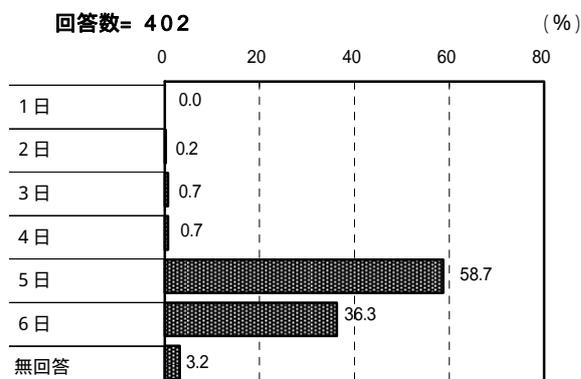


今後の保育サービスの利用希望については、「幼稚園」が46.1%と最も多く、次いで「保育所(園)」が42.1%、「幼稚園の預かり保育」が22.4%、「一時保育(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス)」が16.3%、「病児・病後児保育」が11.9%、「職場内保育所(子どもの病気時の保育)」が6.3%、「ファミリーサポートセンター」が5.3%などとなっています。

### < 保育所 1週あたり利用希望日数、利用希望時間帯・終了時間帯 >

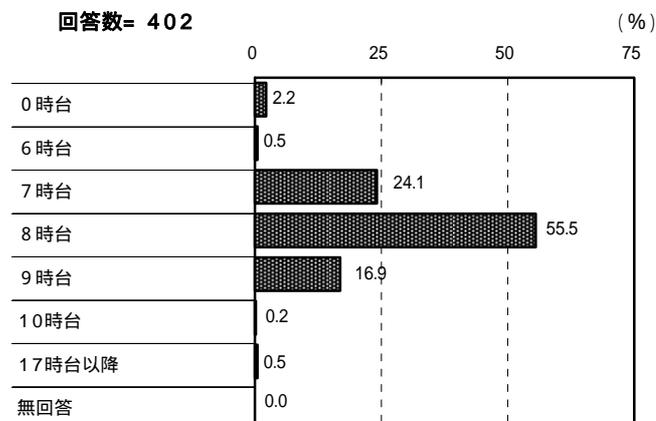
問9-1 保育所1週あたり利用希望日数 (MA)

回答数= 402

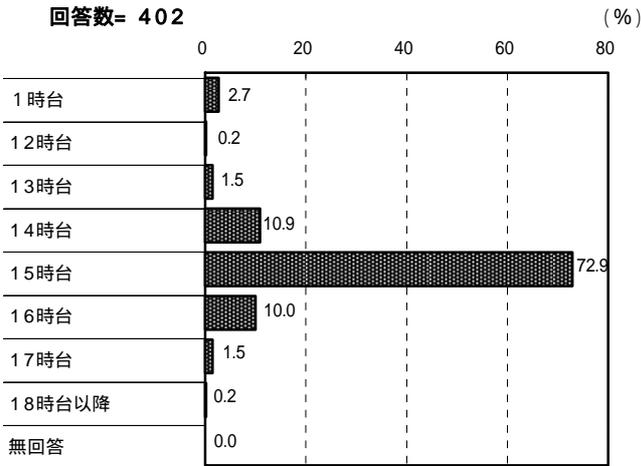


問9-1(1) 保育所利用希望時間【開始時刻】(数量)

回答数= 402



問9 - 1 (1) 保育所利用希望時間【終了時刻】(数量)



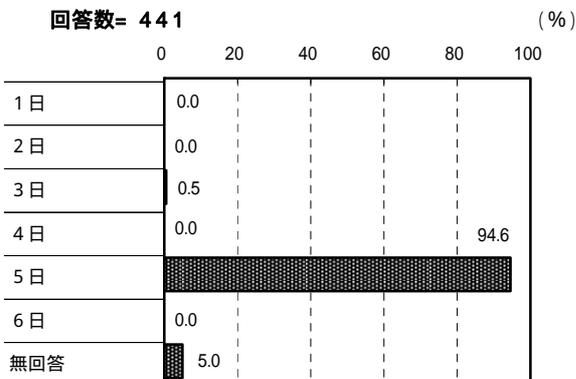
保育所の1週間あたりの利用希望日数については、「5日」が58.7%、次いで「6日」が36.3%となっています。

また、保育所の利用希望開始時間については、「8時台」が55.5%、「7時台」が24.1%、「9時台」が16.9%などとなっています。

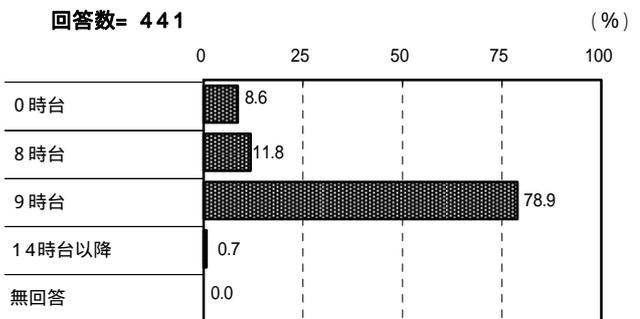
保育所の利用希望終了時間については、「15時台」が72.9%、「14時台」が10.9%、「16時台」が10.0%などとなっています。

< 幼稚園 1週あたり利用希望日数、利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

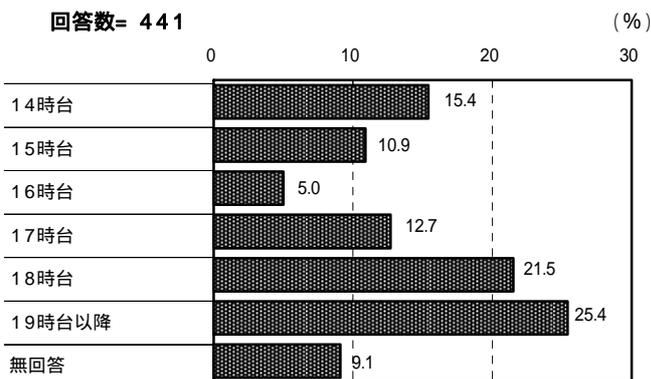
問9 - 2 幼稚園1週あたり利用希望日数 (MA)



問9 - 2 (1) 幼稚園利用希望時間【開始時刻】(数量)



問9 - 2 (1) 幼稚園利用希望時間【終了時刻】(数量)



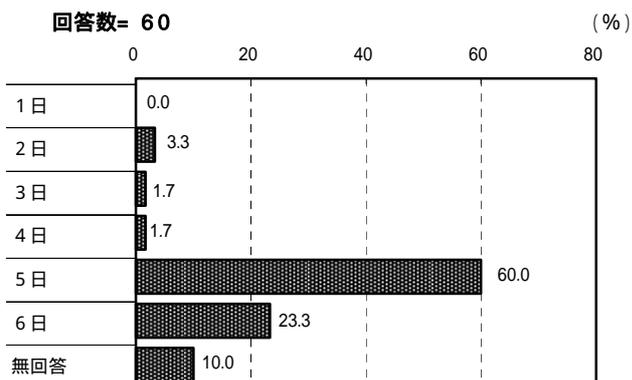
幼稚園の1週あたりの利用希望日数については、「5日」が94.6%と最も多くなっています。

また、幼稚園の利用希望開始時間については、「9時台」が78.9%、「8時台」が11.8%などとなっています。

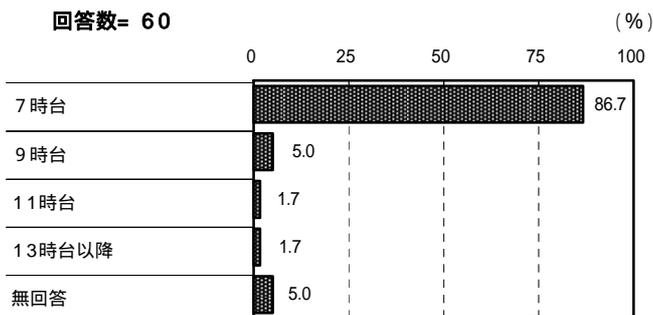
利用希望終了時間については、「19時台以降」が25.4%、「18時台」が21.5%、「14時台」が15.4%、「17時台」が12.7%、「15時台」が10.9%などとなっています。

< 職場内保育所 1週あたり利用希望日数、利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

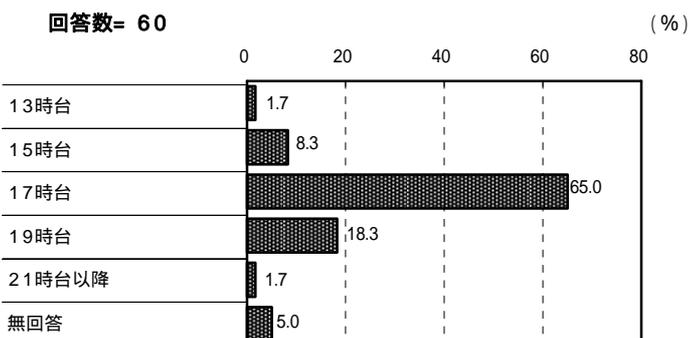
問9 - 3 職場内保育所1週あたり利用希望日数 (MA)



問9 - 3 (1) 職場内保育所利用希望時間【開始時刻】 (数量)



問9 - 3 (1) 職場内保育所利用希望時間【終了時刻】 (数量)



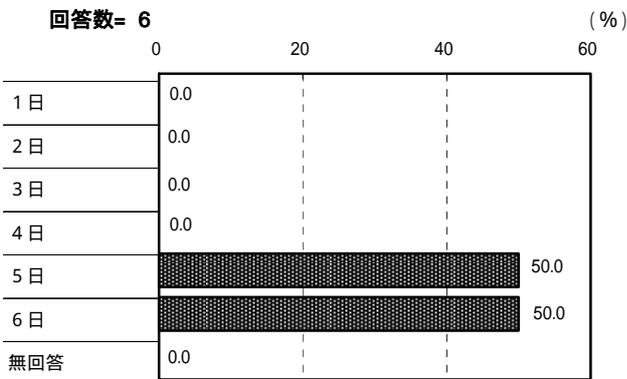
職場内保育所の1週あたりの利用希望日数については、「5日」が60.0%と最も多く、「6日」が23.3%などとなっています。

また、職場内保育所の利用希望開始時間については、「7時台」が86.7%、「9時台」が5.0%、「11時台」「13時台以降」のそれぞれが1.7%となっています。

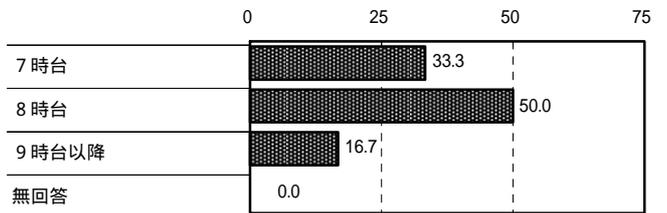
また、終了時間については、「17時台」が65.0%、「19時台」が18.3%、「15時台」が8.3%などとなっています。

< 職場内保育施設以外の認可外保育所 1週間あたり利用希望日数、利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

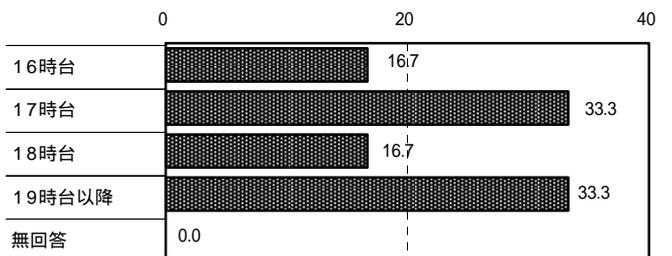
問9 - 4 職場内保育所以外の認可外保育所1週あたり利用希望日数 (MA)



問9 - 4 (1) 認可外保育所利用希望時間【開始時刻】(数量)  
回答数= 6 (%)



問9 - 4 (1) 認可外保育所利用希望時間【終了時刻】(数量)  
回答数= 6 (%)



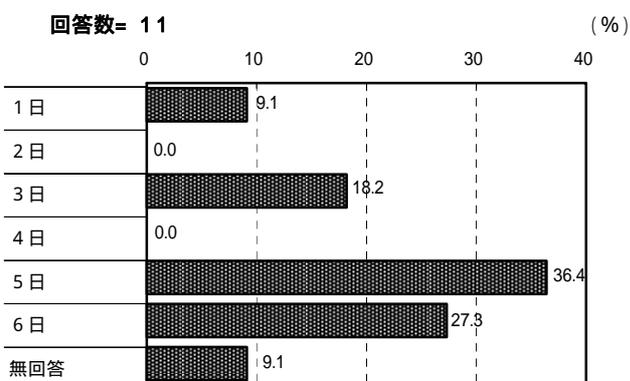
職場内保育所以外の認可外保育所の1週あたりの利用希望日数については、「5日」「6日」のそれぞれが50.0%となっています。

また、認可外保育所の利用希望開始時間については、「8時台」が50.0%、「7時台」が33.3%、「9時台以降」が16.7%となっています。

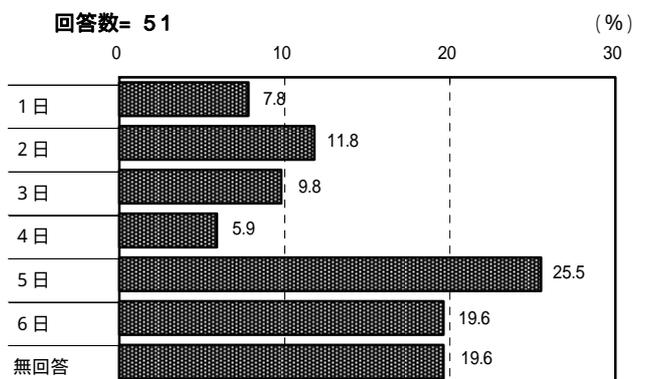
認可外保育所の利用希望終了時間については、「17時台」「19時台以降」のそれぞれが33.3%、「16時台」「18時台」のそれぞれが16.7%となっています。

< ベビーシッターや家政婦・ファミリーサポートセンター 1週あたり利用希望日数、利用希望時間帯 >

問9 - 5 ベビーシッターや家政婦1週あたり利用希望日数 (MA)



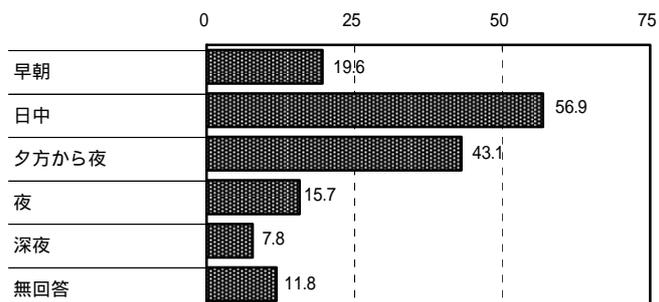
問9 - 6 ファミリーサポートセンター1週あたり利用希望日数 (MA)



問9 - 6 ( 1 ) ベビーシッター・家政婦、ファミリーサポートセンター等利用希望時間 (MA)

回答数= 51

(%)



ベビーシッター・家政婦の1週あたりの利用希望日数については、「5日」が36.4%、「6日」が27.3%、「3日」が18.2%などとなっています。

また、ファミリーサポートセンターの1週あたりの利用希望日数については、「5日」が25.5%、「6日」が19.6%、「2日」が11.8%、「3日」が9.8%などとなっています。

ベビーシッター・家政婦及びファミリーサポートセンター等の利用希望時間帯については、「日中」が56.9%、次いで「夕方から夜」が43.1%、「早朝」が19.5%、「夜」が15.7%などとなっています。

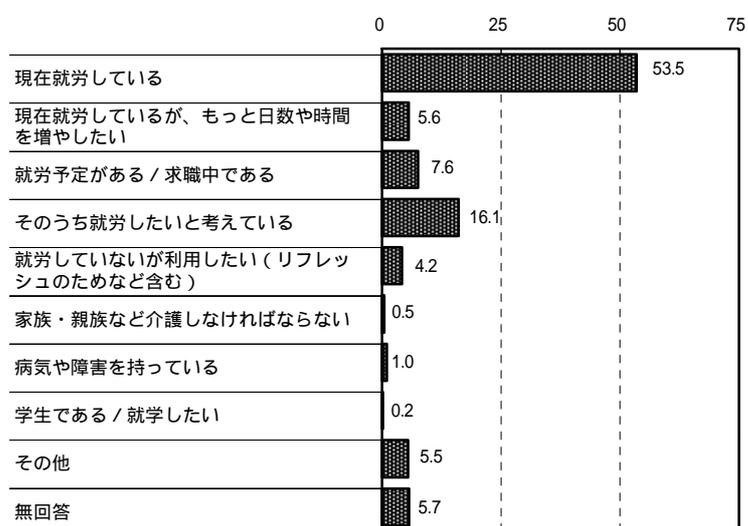
【問9で1～9いずれか1つでも「利用したい」と答えた方に伺います。】

問9 - 1 サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまるものを1つだけ選んで をつけてください。

問9 - 1 保育サービスを利用したい理由 (SA)

回答数= 824

(%)



保育サービスを利用したい理由については、「現在就労している」が53.5%と最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」が16.1%、「就労予定がある / 求職中である」が7.6%などとなっています。

### 3) 土曜、日曜、祝日の保育サービスの利用希望

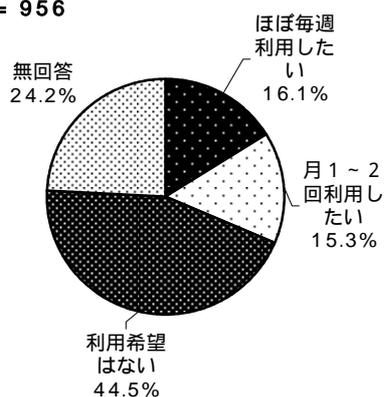
問 10 保育所（園）、ファミリーサポートセンター、ベビーシッターなどの土曜、日曜、祝日の利用希望について利用したい時間帯をお答えください（一時的な利用は除きます）

#### (1) 土曜日の保育サービス

##### < 利用希望 >

問10-1(1) 土曜日利用希望 (SA)

回答数= 956

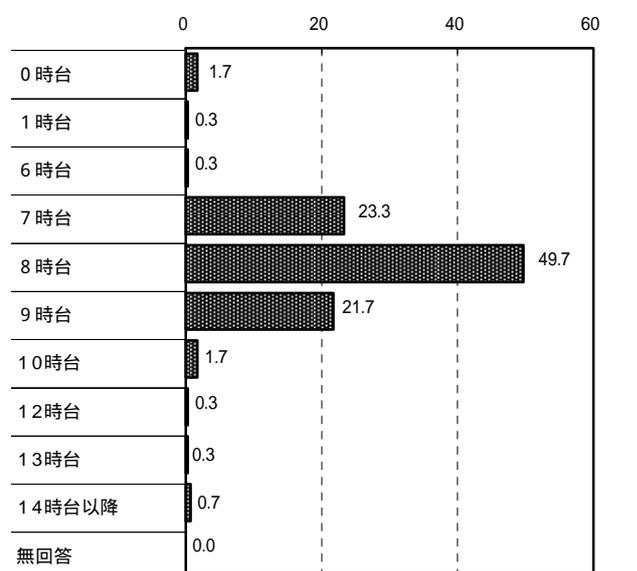


土曜日の保育サービスを利用希望については、「利用希望はない」が44.5%、次いで「ほぼ毎週利用したい」が16.1%、「月1~2回利用したい」が15.3%となっています。

##### < 利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

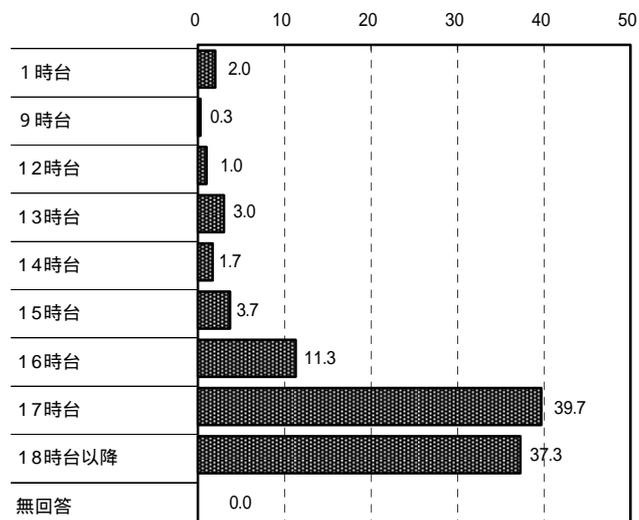
問10-1(2) 土曜日利用希望時間【開始時刻】(数量)

回答数= 300



問10-1(2) 土曜日利用希望時間【終了時刻】(数量)

回答数= 300



土曜日の保育サービスの利用希望開始時間については、「8時台」が49.7%、「7時台」が23.3%、「9時台」が21.7%などとなっています。

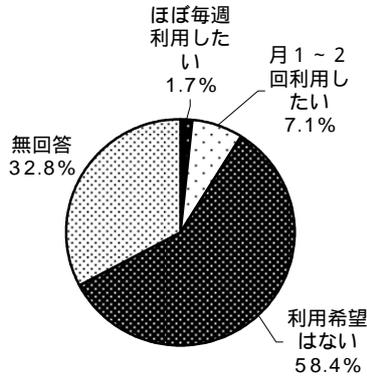
また、利用希望終了時間では「17時台」が39.7%、「18時台以降」が37.3%、「16時台」が11.3%などとなっています。

## (2) 日曜日の保育サービス

### < 利用希望 >

問10-2(1) 日曜日利用希望 (SA)

回答数= 956

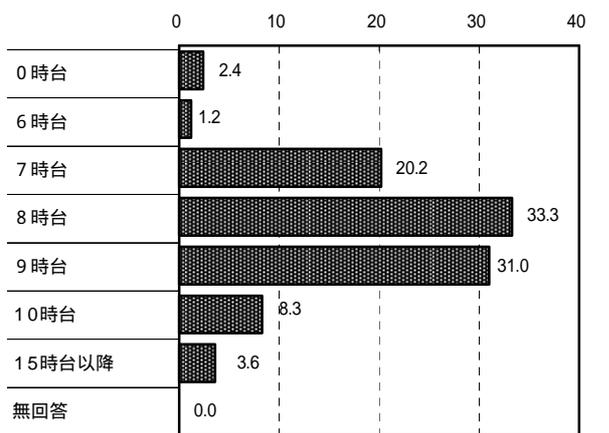


日曜日の保育サービスを利用希望については、「利用希望はない」が58.4%、次いで「月1~2回利用したい」が7.1%、「ほぼ毎週利用したい」が1.7%となっています。

### < 日曜日の保育サービス 利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

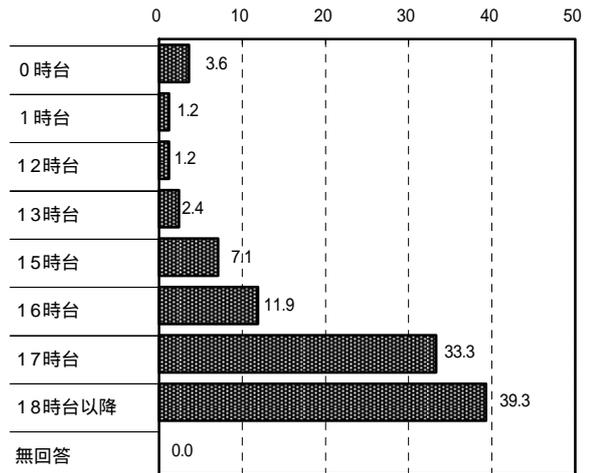
問10-2(2) 日曜日利用希望時間【開始時刻】(数量)

回答数= 84



問10-2(2) 日曜日利用希望時間【終了時刻】(数量)

回答数= 84



日曜日の保育サービスの利用希望開始時間については、「8時台」が33.3%、「9時台」が31.0%、「7時台」が20.2%などとなっています。

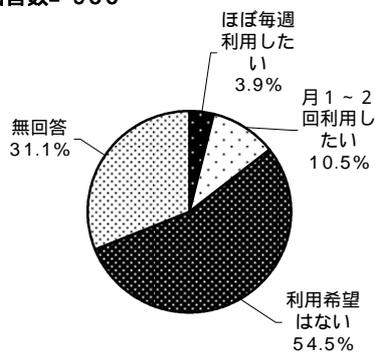
また、利用希望終了時間では「18時台以降」が39.3%、「17時台」が33.3%、「16時台」が11.9%などとなっています。

### (3) 祝日の保育サービス

#### < 利用希望 >

問10-3(1) 祝日利用希望 (SA)

回答数= 956

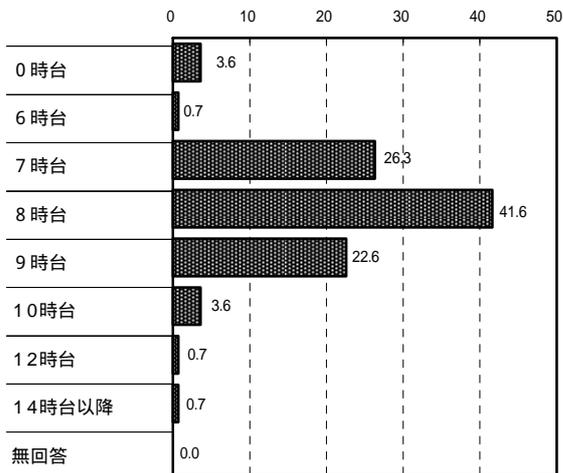


祝日の保育サービスを利用希望については、「利用希望はない」が54.5%、次いで「月1~2回利用したい」が10.5%、「ほぼ毎週利用したい」が3.9%となっています。

#### < 祝日の保育サービス 利用希望開始時間帯・終了時間帯 >

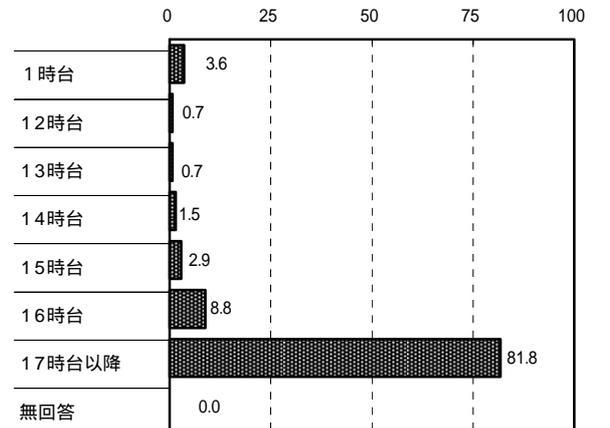
問10-3(2) 祝日利用希望時間【開始時刻】 (数量)

回答数= 137



問10-3(2) 祝日利用希望時間【終了時刻】 (数量)

回答数= 137



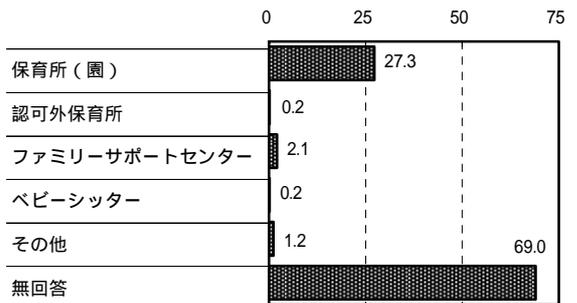
祝日の保育サービスの利用希望開始時間については、「8時台」が41.6%、「7時台」が26.6%、「9時台」が22.6%などとなっています。

利用希望終了時間では「17時台以降」が81.8%、「16時台」が8.8%などとなっています。

### (4) < 特に利用したい保育サービス >

問10-3 利用したい保育サービス (SA)

回答数= 956



特に利用したい保育サービスについては、「保育所(園)」が27.3%と最も多くなっています。

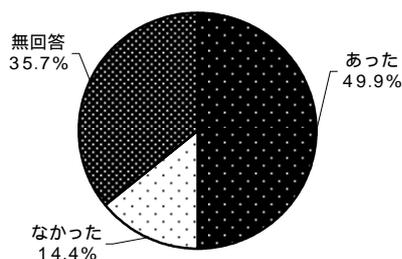
## 4 保育所や幼稚園に通わせているお子さんの病児・病後児保育

問 11 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで保育所や幼稚園を休んだことがありましたか。

< 対処法法 >

問 11 病児・病後児保育の保育サービスを利用できなかった経験 (SA)

回答数= 956



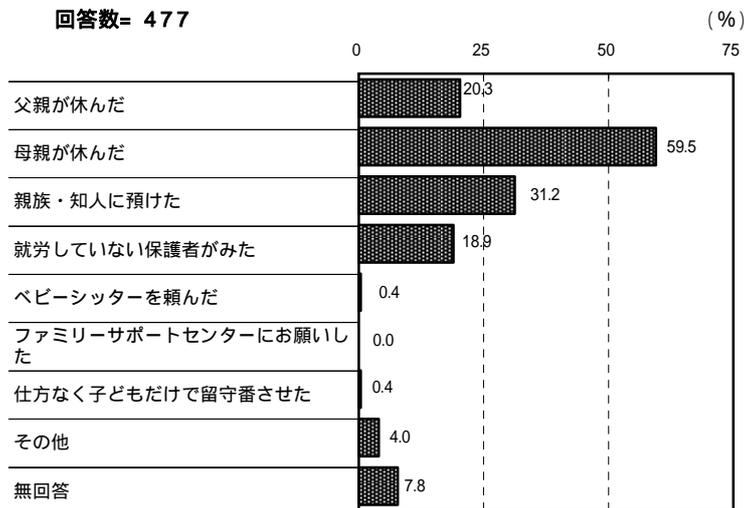
子どもが病気やケガで保育所や幼稚園を休んだことがあるかでは、「あった」が49.9%、「なかった」が14.4%となっています。

問 11 - 1 この1年間の、お子さんが病気やケガで保育所や幼稚園を休んだ場合の対処方法について伺います。

< 対処法法 >

問 11 対応方法 (MA)

回答数= 477

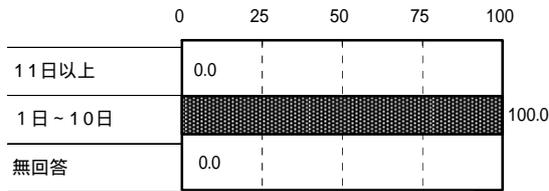


その対処方法については、「母親が休んだ」が59.5%と最も多く、次いで「親族・知人に預けた」が31.2%、「父親が休んだ」が20.3%、「就労していない保護者がみた」が18.9%などとなっています。

## < 対処した日数 >

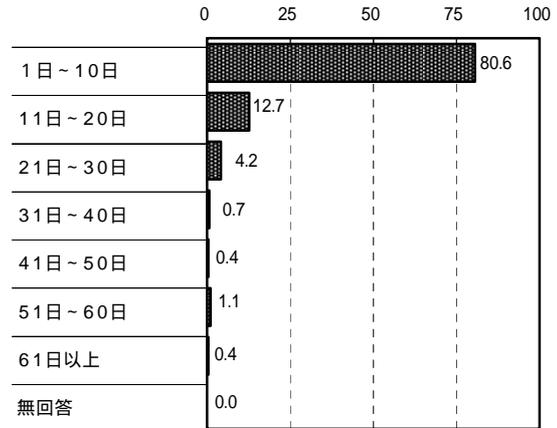
問11-1(1) 父親が休んだ日数 (数量)

回答数= 97 (%)



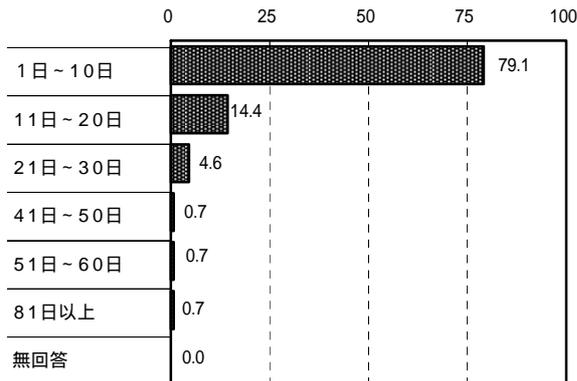
問11-1(2) 母親が休んだ日数 (数量)

回答数= 284 (%)



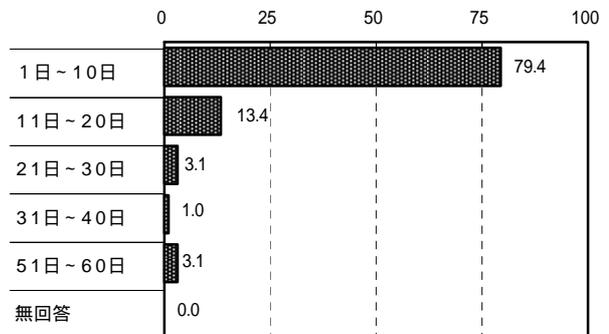
問11-1(3) 親族・知人に預けた日数 (数量)

回答数= 153 (%)



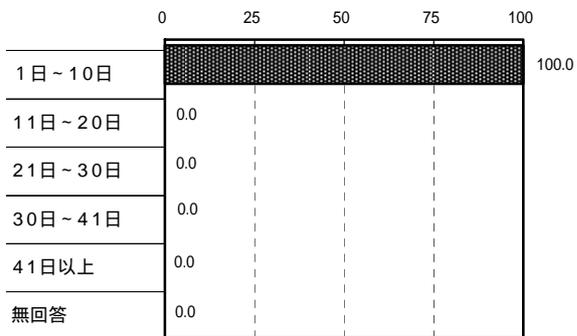
問11-1(4) 就労していない保護者がみた日数 (数量)

回答数= 97 (%)



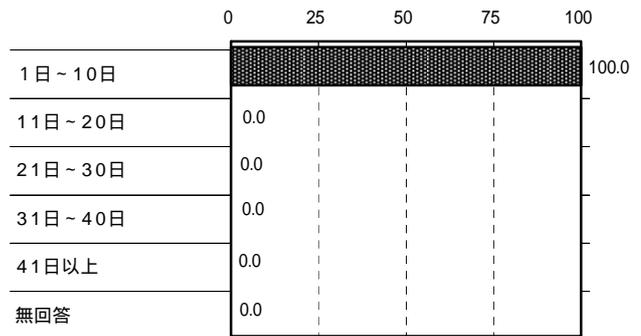
問11-1(5) ベビーシッターを頼んだ日数 (数量)

回答数= 2 (%)



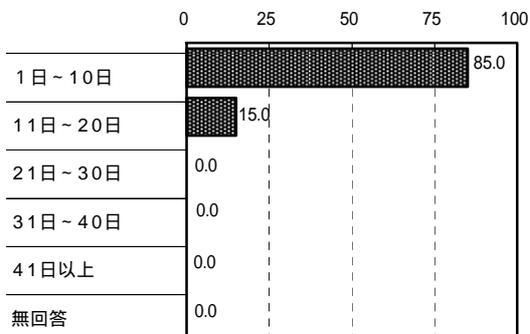
問11-1(7) 仕方なく子どもだけで留守番させた日数 (数量)

回答数= 3 (%)



問11-1(8) その他の日数 (数量)

回答数= 20 (%)



その対処方法のなかで「父親が休んだ」場合の日数については、「1～10日」が100%となっています。

「母親が休んだ」場合の日数については、「1～10日」が80.6%、「11日～20日」が12.7%

どとなっています。

「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1～10日」が79.1%、「11日～20日」が14.4%、「21日～30日」が4.4%などとなっています。

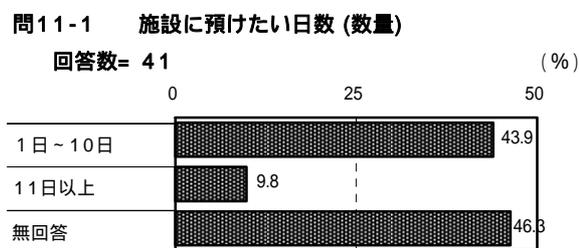
「就労していない保護者がみた」場合の日数については、「1～10日」が79.4%、「11日～20日」が13.4%などとなっています。

「ベビーシッターを頼んだ」「仕方なく子どもだけ預けた」場合の日数については、「1～10日」がそれぞれ100%となっています。

「その他」の場合の日数については、「1～10日」が85.0%、「11日～20日」が15.0%などとなっています。

**[ 問 11 - 1 で「父親または母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。 ]**

**< 病児・病後児を預かれる施設に預けたいと思う日数 >**



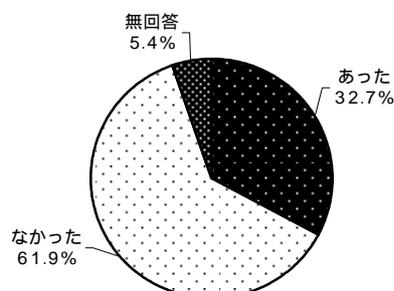
施設に預けたいと思う日数については、「1日～10日」が43.9%、「11日以上」が9.8%となっています。

## 5 お子さんの一時預かりのことについて

**問 12 私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。**

問12 一時的に預けた経験の有無 (SA)

回答数= 956



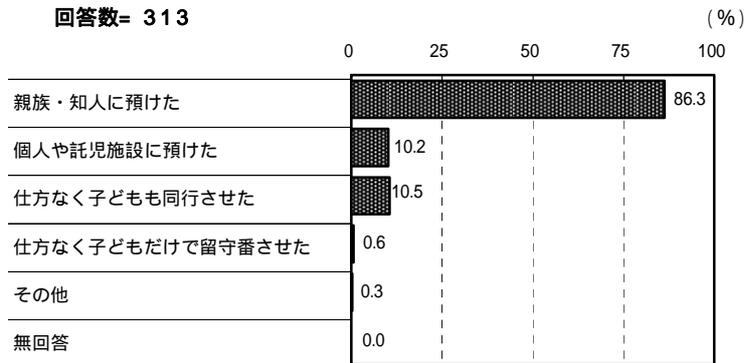
私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などにより、家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無については、「あった」が32.7%、「なかった」が61.9%となっています。

問 12 - 1 その際どのようにされましたか。また、その日数はおおむね何日でしたか。

< 一時預かり対処方法 >

問12 一時預かり対応方法 (MA)

回答数= 313

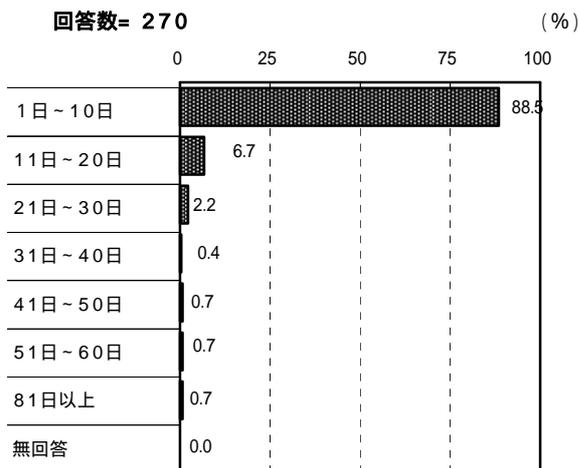


私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などにより、家族以外の誰かに一時的預かりの対処方法については、「親族・知人に預けた」が86.3%と特に多くなっています。

< 一時預かり日数 >

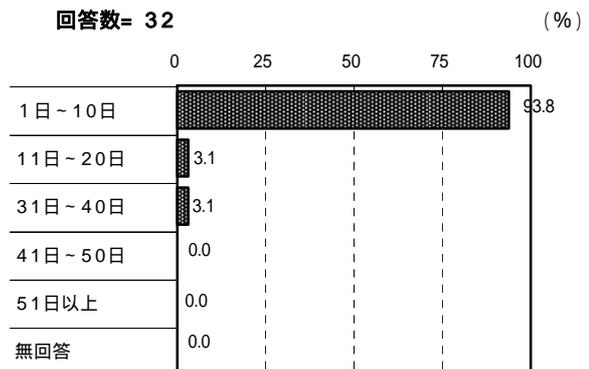
問12-1(1) 親族・知人に預けた日数 (数量)

回答数= 270



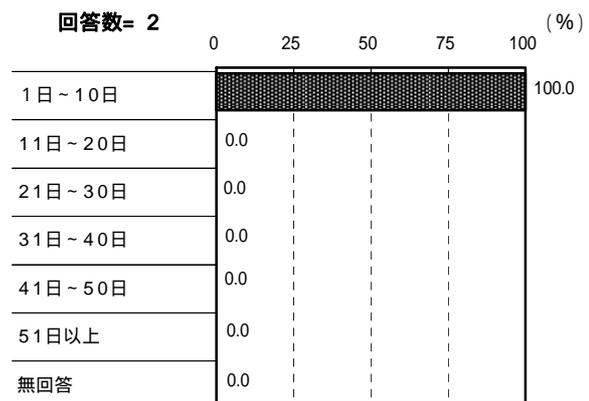
問12-1(2) 個人や託児施設に預けた日数 (数量)

回答数= 32



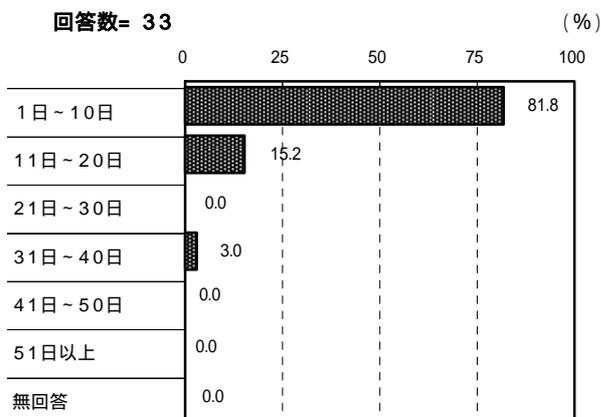
問12-1(4) 仕方なく子どもだけで留守番させた日数 (数量)

回答数= 2



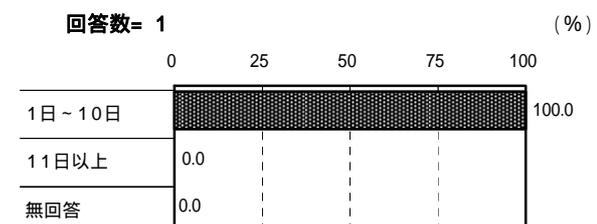
問12-1(3) 仕方なく子どもも同行させた日数 (数量)

回答数= 33



問12-1(5) その他の日数 (数量)

回答数= 1



私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などにより、家族以外の誰かに一時的預かりの対処のなかで「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1日～10日」が88.5%、「11日～20日」が6.7%などとなっています。

「個人や託児施設に預けた」場合の日数については、「1～10日」が93.8%などとなっています。

「仕方なく子どもも同行させた」場合の日数については、「1～10日」が81.8%などとなっています。

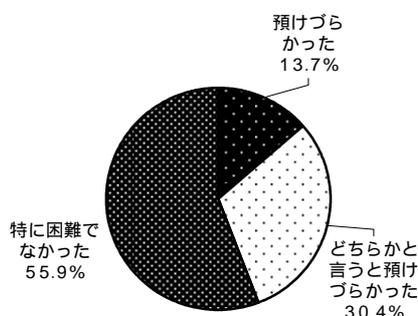
「仕方なく子どもだけで留守番させた」「その他」の場合の日数については、「1～10日」がそれぞれ100%となっています。

**[問12-1で「親族・知人に預けた」の欄に回答された方にうかがいます。]**

**< 預けた場合の困難度 >**

問12-1(6) 親族・知人に預けた場合の困難感 (SA)

回答数= 270



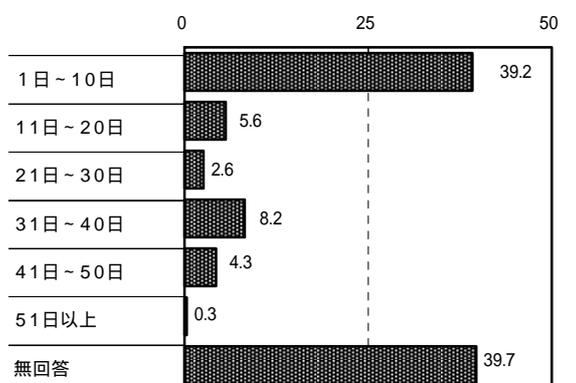
親族・知人に預けた場合の困難度については、「預けづらかった」が13.7%、「どちらかという困難」が30.4%、「特に困難ではない」が55.9%となっています。

**問12-2 日中の一時預かりの希望日数は何日ですか。月あたりの希望日数を記入してください。**

問12-2 日中一時預かり希望日数 (数量)

回答数= 956

(%)



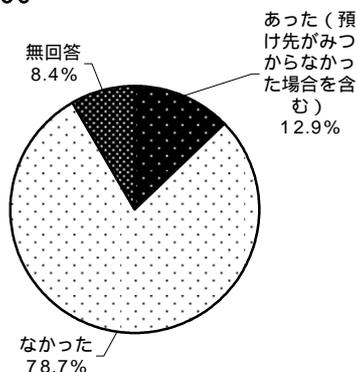
日中の一時預かりの利用希望日数については「1～10日」が39.2%、「31日～40日」が8.2%、「11日～20日」が5.6%となっています。

## 6 お子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについて

問 13 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

問13 宿泊をともなう一時的に預けた経験の有無 (SA)

回答数= 956



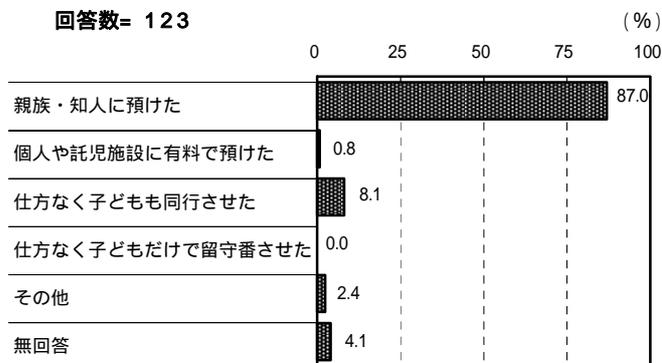
保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた経験の有無については、「あった」が12.9%、「なかった」が78.7%となっています。

問 13 - 1 その際どのようにされましたか。また、その日数はおおむね何日でしたか。

<一時預かり対処方法>

問13-1 宿泊を伴う一時預かり先 (MA)

回答数= 123

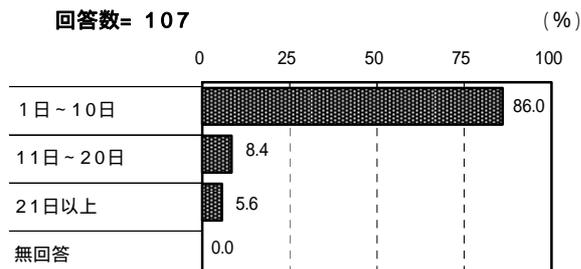


保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた先については、「親族・知人に預けた」が87.0%と特に多くなっています。

<一時預かり日数>

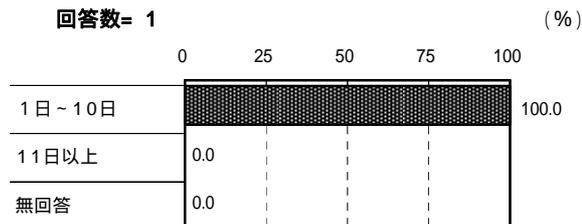
問13-1 (1) 親族・知人に預けた日数 (数量)

回答数= 107

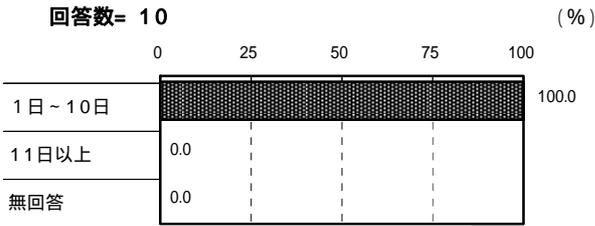


問13-1 (2) 個人や託児施設に預けた日数 (数量)

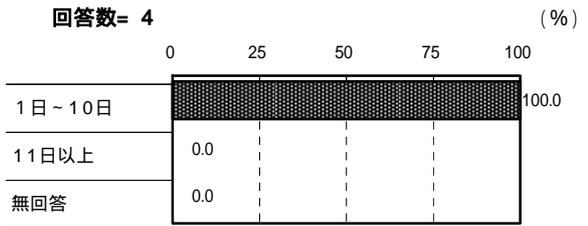
回答数= 1



問13-1(3) 仕方なく子どもも同行させた日数(数量)



問13-1(5) その他の日数(数量)



保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた先の「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1日~10日」が86.0%、「11日~20日」が8.4%などとなっています。

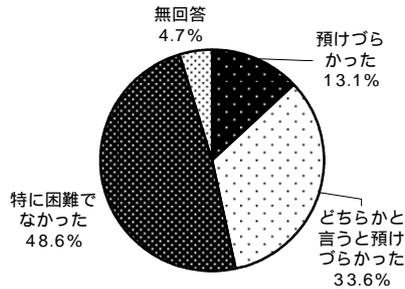
「個人や託児施設に預けた」の回答数が1件、「仕方なく子どもも同行させた」の回答数が10件、「その他」の回答数が4件のそれぞれの日数については、「1日~10日」となっています。

**【問13-1で「親族・知人に預けた」の欄に回答された方に伺います。】**

**<預けた場合の困難度>**

問13-1(6) 親族・知人に預けた場合の困難感(SA)

回答数= 107



保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた先の親族・知人に預ける困難度については、「預けづらかった」が13.1%、「どちらかと言うと預けづらかった」が33.6%、「特に困難でなかった」が48.6%となっています。

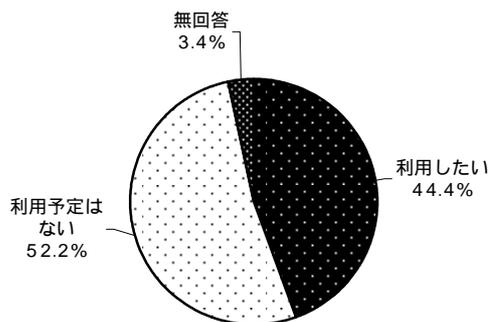
## 7 来年度就学予定児童の放課後の過ごし方について

問 14 あて名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。

<放課後児童クラブの利用希望及び利用希望日数>

問14 来年度就学予定児童の放課後児童クラブ  
利用希望 (SA)

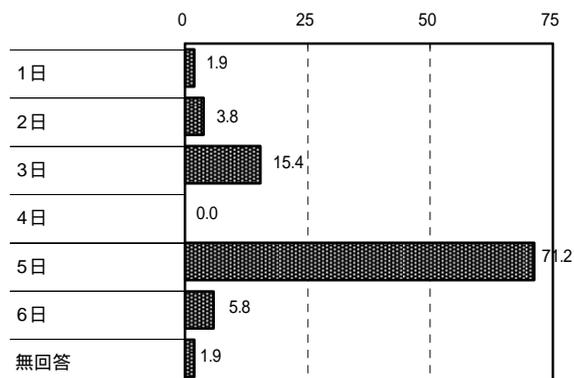
回答数= 117



問14 放課後児童クラブ利用希望日数 (数量)

回答数= 52

(%)



来年度就学予定のお子さんを対象に、小学校入学以降の放課後の過ごし方で放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」が44.4%、「利用予定はない」が52.2%となっています。

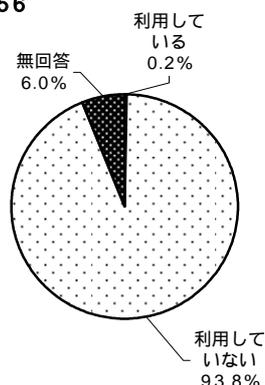
また、放課後児童クラブの利用希望で「利用したい」を回答された方の利用希望日数については、「5日」が71.2%、次いで「3日」が15.4%などとなっています。

## 8 ベビーシッターの利用について

問 15 利用の状況について伺います。これまでベビーシッターを利用したことがありますか。

問15 ベビーシッター利用状況 (SA)

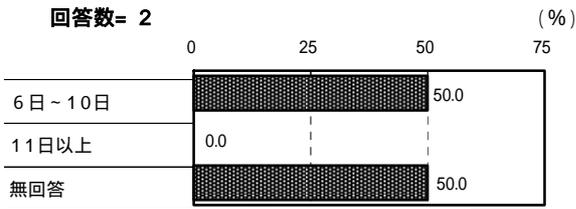
回答数= 956



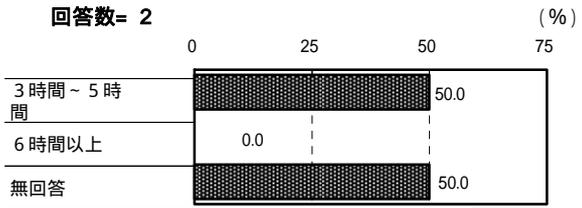
ベビーシッターの利用状況については、「利用している」が0.2%、「利用していない」が93.8%となっています。

< 「利用している」方の月間利用日数・1回利用時間数 >

問15 1ヶ月あたり利用日数 (数量)



問15 1回あたり利用時間 (数量)

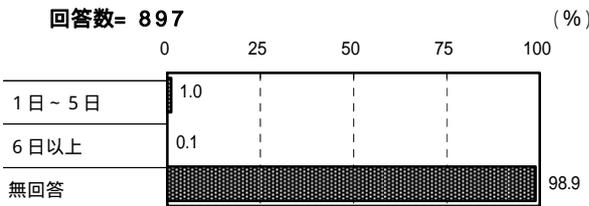


ベビーシッターを「利用している」を回答された方2件における利用頻度で、1ヶ月あたりの利用日数では「6日～10日」が50.0%となっています。

また、1回あたりの利用時間については、「3時間～5時間」50.0%となっています。

< 「利用していない」方の月間利用希望日数 >

問15 できれば利用したい方の一月あたりの利用希望日数 (数量)

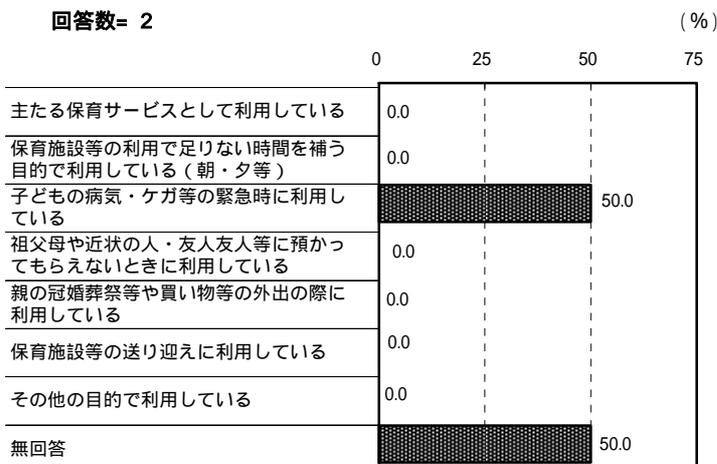


ベビーシッターを利用していない方で月間の利用希望日数では、「1日～5日」が回答数9件の1.0%、「6日以上」が回答数1件の0.1%となっています。

[ 問15で「利用している」の欄に回答された方に伺います。]

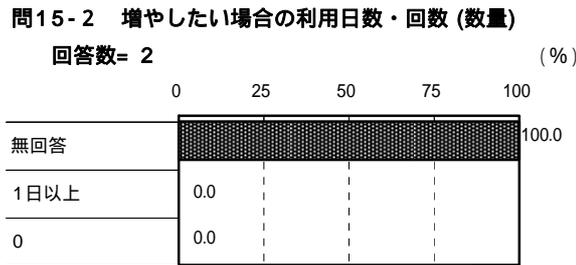
問15-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに おつけください。

問15-1 ベビーシッター利用目的 (MA)



ベビーシッターを利用している方の利用目的では、「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」が50.0%となっています。

問 15 - 2 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

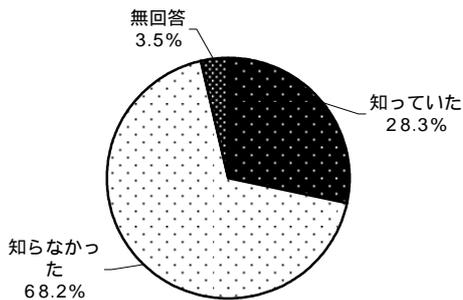


ベビーシッターを「利用している」を回答された方で増やしたい場合の利用日数・回数では、回答がありません。

## 9 ファミリーサポートセンターの利用について

問 16 栗原市においてファミリーサポートセンター事業を実施していたことをご存知でしたか。利用の状況について伺います。

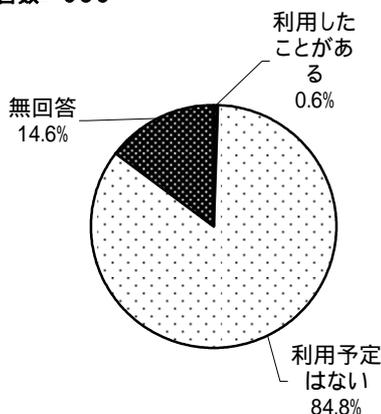
問16 ファミリーサポートセンター事業の認知度 (SA)  
 回答数= 956



栗原市におけるファミリーサポートセンター事業の認知度では、「知っていた」が28.3%、「知らなかった」が68.2%となっています。

問 16 - 1 利用の状況について伺います。これまでファミリーサポートセンターを利用したことがありますか。

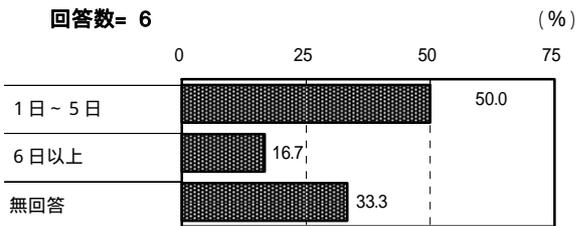
問16-1 ファミリーサポートセンター事業利用状況 (SA)  
 回答数= 956



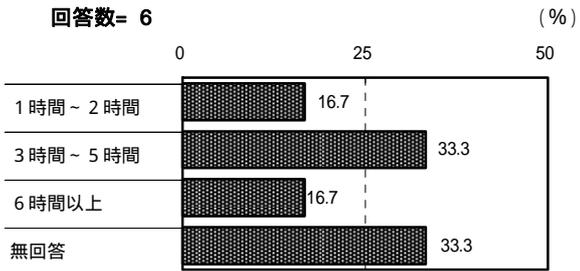
ファミリーサポートセンター事業の利用状況では、「利用したことがある」が回答数6件で0.6%、「利用予定はない」が84.8%となっています。

< 「利用したことがある」方の月間利用日数・1回利用時間数 >

問16-1 一月あたり利用日数 (数量)



問16-1 1回あたり利用時間 (数量)

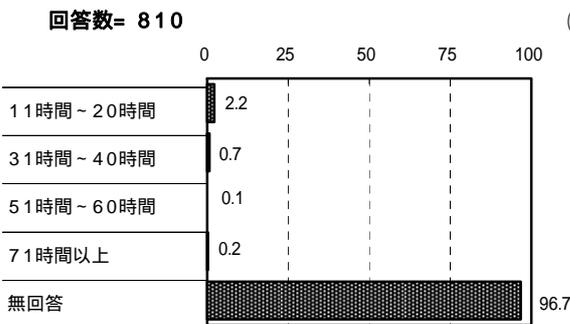


ファミリーサポートセンター事業で「利用したことがある」を回答された方の1ヶ月あたりの利用日数では、「1日～5日」が50.0%、「6日以上」が16.7%となっています。

また、1回あたりの利用時間では、「3時間～5時間」が33.3%、「1時間～2時間」「6時間以上」のそれぞれが16.7%となっています。

< 「利用したことがない」方の月間利用希望時間 >

問16-1 できれば利用したい方の利用希望時間 (数量)

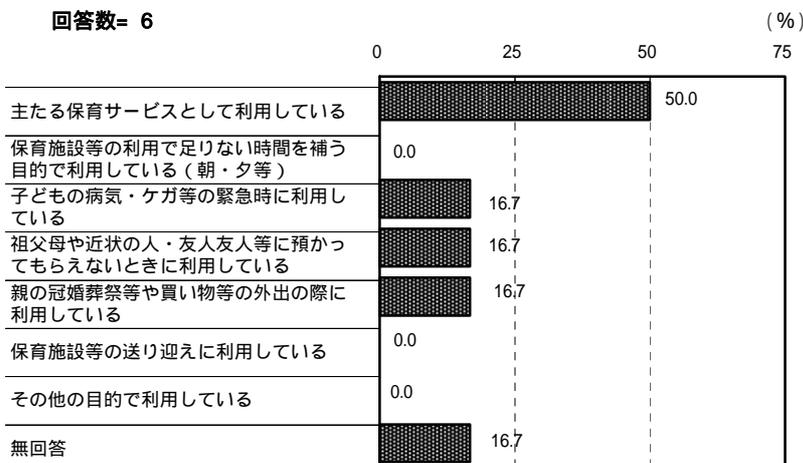


ファミリーサポートセンター事業で利用したことがない方で今後の利用したい方の利用希望時間については、「11時間～20時間」が回答数18件の2.2%、「31時間～40時間」が回答数6件の0.7%などとなっています。

[ 問16-1で「利用したことがある」の欄に回答された方に伺います。]

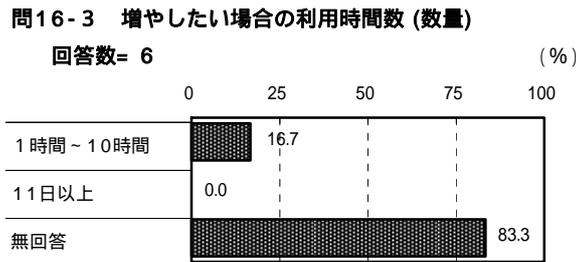
問16-2 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに おつけください。

問16-2 ファミリーサポートセンター利用目的 (MA)



ファミリーサポートセンター事業で「利用したことがある」を回答された方における利用目的については、「主たる保育サービスとして利用している」が50.0%、「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「祖父母や近状の人・友人友人等に預かってもらえないときに利用している」「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」のそれぞれ回答が1件の16.7%となっています。

**問 16 - 3 利用時間数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。**



ファミリーサポートセンターを「利用したことがある」を回答された方で増やしたい場合の利用時間数では、「1時間～10時間」で回答が1件の16.7%となっています。

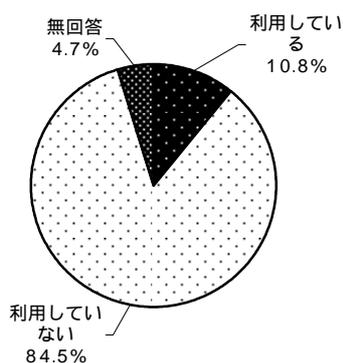
## 10 地域子育て支援センターの利用について

**問 17 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。また、利用している方はおおよその利用回数（頻度）をご記入ください。**

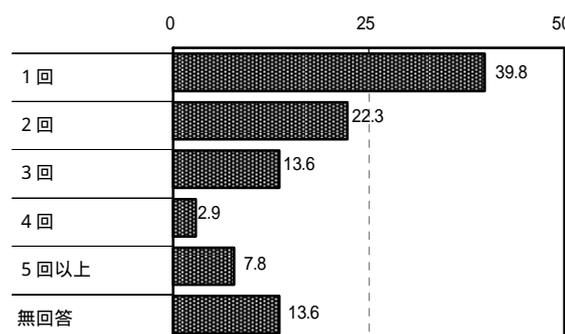
<地域子育て支援センター利用状況>

<「利用している」方の週間利用回数>

問17 子育て支援センター利用状況 (SA)  
回答数= 956



問17 1週あたりの利用回数 (数量)  
回答数= 103 (%)



地域子育て支援センターの利用状況については、「利用している」が10.8%、「利用していない」が84.5%となっています。

子育て支援センターを「利用している」を回答された方の1週あたりの利用回数について、「1回」が39.8%、「2回」が22.3%、「3回」が13.6%、「5回」が7.8%などとなっています。

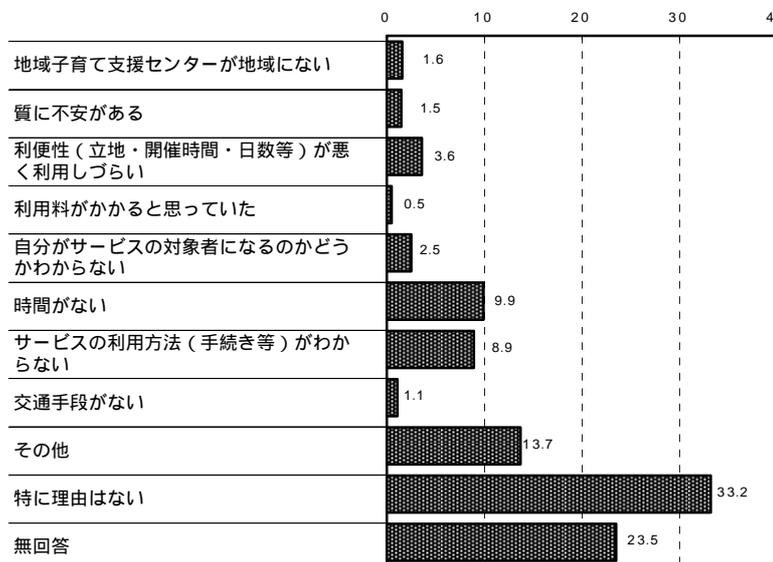
[ 問 17 で「利用していない」の欄に回答された方に伺います。]

問 18 現在利用していない理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまるものを1つだけ選んで をつけてください。

問18 現在子育て支援センターを利用していない理由 (MA)

回答数= 808

(%)



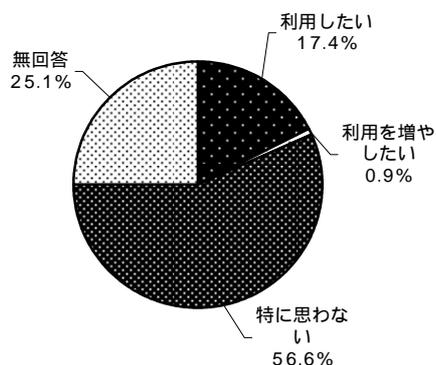
現在、地域子育て支援センターを利用していない理由については、「特に理由がない」が33.2%、「その他」が13.7%、「時間がない」が9.9%、「サービスの利用方法(手続き等)がわからない」が8.9%などとなっています。

問 18 - 1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

<今後の利用希望>

問18-1 今後の利用希望 (SA)

回答数= 956

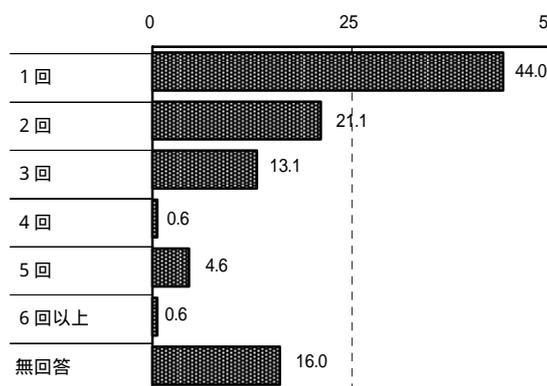


<今後の1週あたりの利用希望回数>

問18-1 1週あたりの利用希望回数 (数量)

回答数= 175

(%)

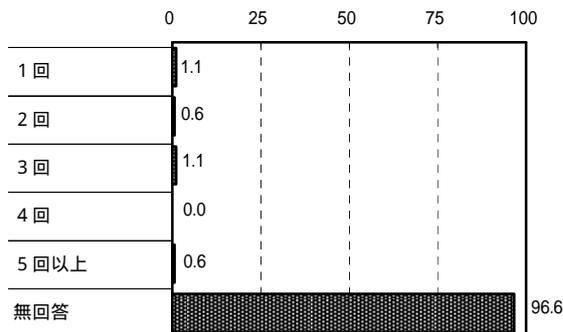


地域子育て支援センターの今後の利用希望については、「利用したい」が17.4%、「利用を増やしたい」が0.9%、「特に思わない」が56.6%となっています。

### <今後の1週あたり増やしたい利用希望回数>

問18-1 1週あたり増やしたい利用希望回数(数量)

回答数= 175 (%)



地域子育て支援センターの1週あたりの利用希望回数については、「1回」が44.0%、「2回」が21.1%、「3回」が13.1%となっています。

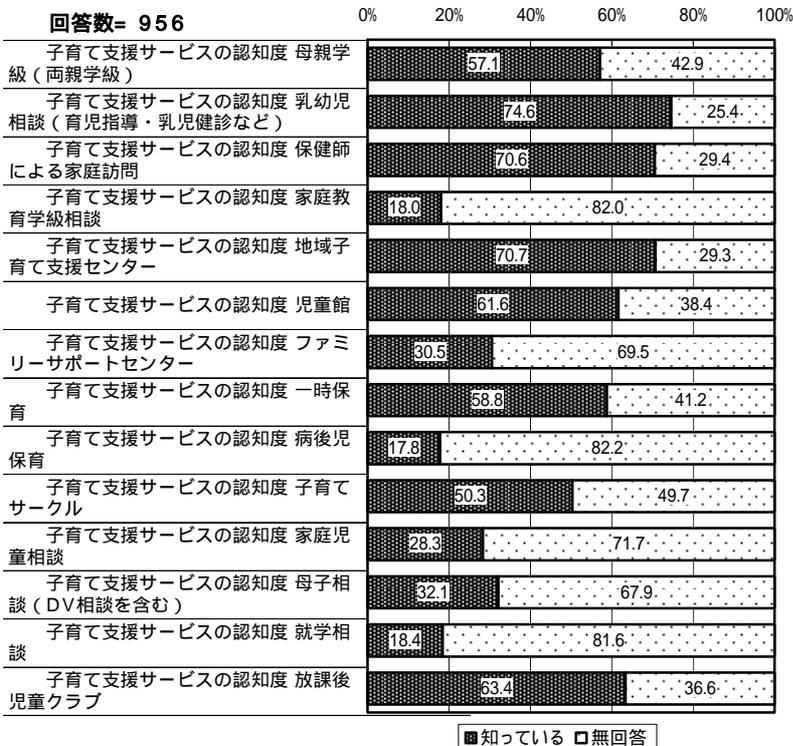
また、今後1週あたり増やしたい利用希望回数については、「1回」「3回」のそれぞれが1.1%となっています。

## 11 子育て支援サービスについて

問19 次のサービスについて、利用状況や今後の利用動向など伺います。(1)(2)(3)(4)の各項目の質問におこたえください。

### (1) 子育て支援サービスの認知度

問19 子育て支援サービスの認知度(SA)



各種子育て支援サービスを認知度については、「乳幼児相談」が74.6%、「地域子育て支援センター」が70.7%、「保健師による家庭訪問」が70.6%、「放課後児童クラブ」が63.4%と7割前後を占め、他の子育て支援サービスと比べて認知度が高くなっています。

## (2) 子育て支援サービスの利用状況

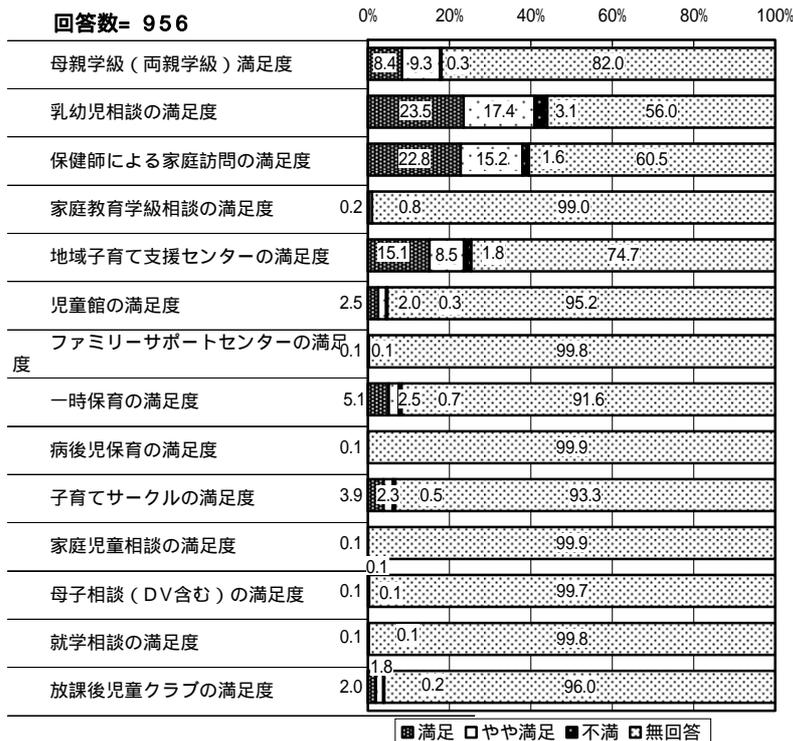
問19 子育て支援サービスの利用状況 (SA)



各種子育て支援サービスを利用状況については、「乳幼児相談」が47.6%、「保健師による家庭訪問」が43.1%、「地域子育て支援センター」が27.9%、「母親学級」が19.1%など他の子育て支援サービスと比べて利用した経験が多くなっています。

## (3) 子育て支援サービスの満足度

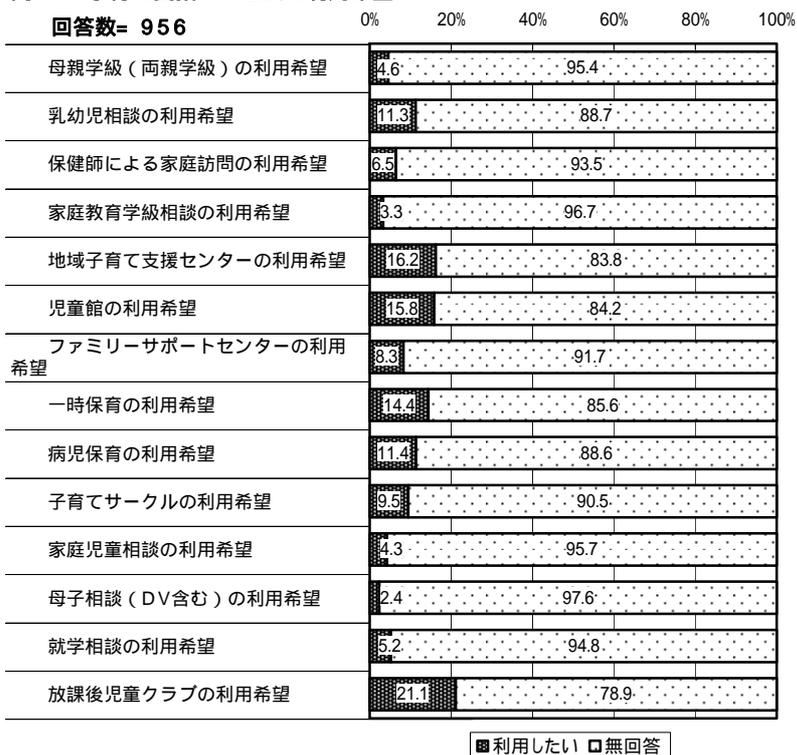
問19 子育て支援サービスの満足度 (SA)



各種子育て支援サービスを利用しての方の満足度について、『乳幼児相談』では「満足」(23.5%)と「やや満足」(17.4%)を合わせると40.9%、「保健師による家庭訪問」では「満足」(22.8%)と「やや満足」(15.2%)を合わせると38.0%、「地域子育て支援センター」では「満足」(15.1%)と「やや満足」(8.5%)を合わせると23.6%、「母親学級」では「満足」(8.4%)と「やや満足」(9.3%)を合わせると17.7%など子育て支援サービスのなかで高く示された。

#### (4) 子育て支援サービスの利用希望

問19 子育て支援サービスの利用希望



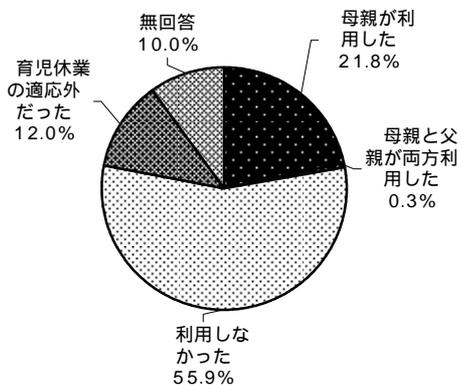
各種子育て支援サービスを利用希望については、「放課後児童クラブ」が21.1%、「地域子育て支援センター」が16.2%、「児童館」が15.8%、「一時保育」が14.4%、「病児保育」が11.4%、「乳幼児相談」11.3%、「子育てサークル」が9.5%など2割から1割前後を占め、他の子育て支援サービスと比べて利用希望が高くなっています。

## 12 育児休業制度の利用について

問 20 封筒のあて名のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用なさいましたか。あてはまる答えの番号に をつけてください。

問 20 育児休業制度の利用状況 (SA)

回答数= 956



母親又は父親の育児休業制度の利用状況については、「母親が利用した」が21.8%、「母親と父親の両方が利用した」が0.3%、「利用しなかった」が55.9%、「育児休業の適用外であった」が12.0%となっています。また、「父親が利用した」は回答がありません。

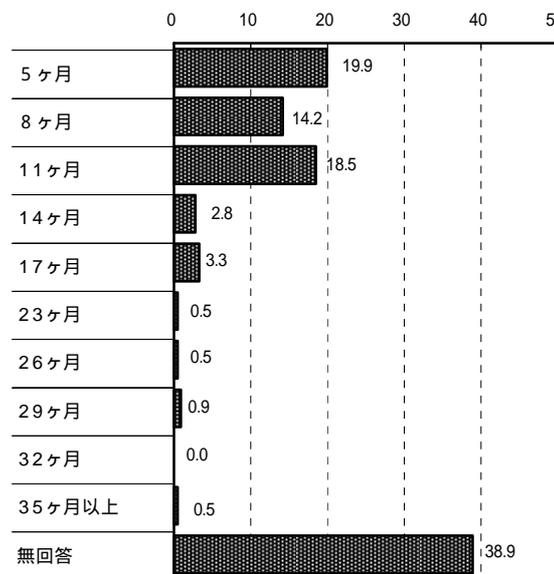
[ 問 20 で母親、父親または両親が育児休業を取得されていた方について伺います。]

問 20 - 1 育児休業から復帰なさったとき、お子さんの月齢は何か月でしたか。枠内に、具体的に数字でご記入下さい。(お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。問 21 で「3 .」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください。)

問20-1 育児休業復帰時の子どもの月齢 (数量)

回答数= 211

(%)

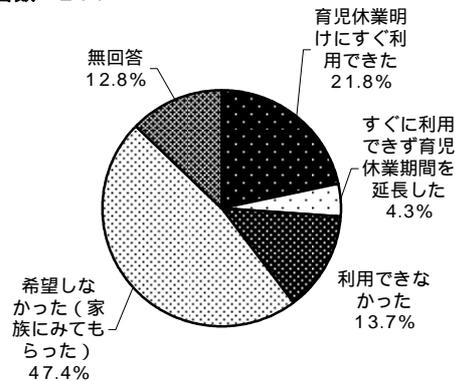


育児休業復帰時の子どもの月齢については、「5ヶ月」が19.9%、「11月」が18.5%、「8ヶ月」が14.2%などとなっています。

**問 20 - 2 育児休業明けに、希望する保育所を利用できましたか。あてはまる答えの番号につけてください。**

問20-2 育児休業明けの保育所の利用状況 (SA)

回答数= 211

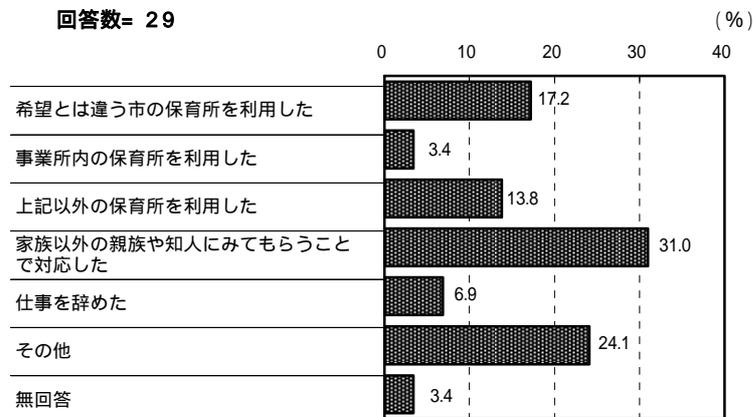


育児休業明けに、希望する保育所を利用できたかについては、「育児休業期間を調整せずにできた」が 21.8%、「すぐに利用できず育児休業期間を延長した」が 4.3%、「利用できなかった」が 13.7%、「希望しなかった」が 47.4%となっています。

**問 20 - 3 問 20 - 2 で「3. 利用できなかった」を選ばれた方に伺います。どのように対応されましたか。**

問20-3 保育サービス利用できなかったときの対応方法 (MA)

回答数= 29



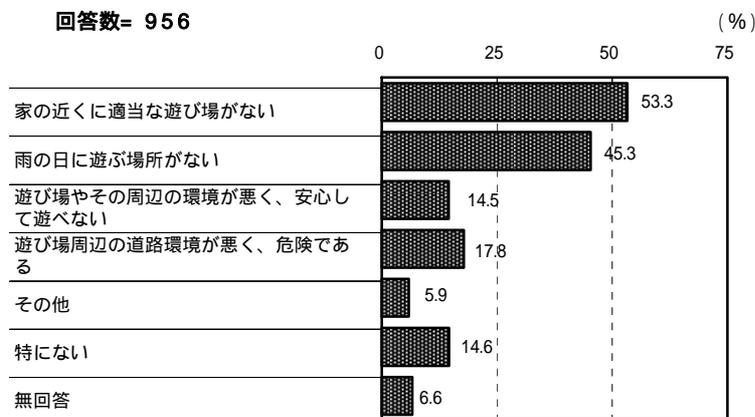
育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できなかったときの対応方法については、「希望とは違う市の保育所を利用した」が 17.2%、「事業所内の保育所を利用した」が 3.4%、「上記以外の保育所を利用した」13.8%、「家族以外の親族や知人にみてもらうことで対応した」が 31.0%と最も多く、「仕事を辞めた」が 6.9%、「その他」が 24.1%となっています。

### 13 家庭における子育てについて

問 21 子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。あてはまる番号をつけてください。

問21 子どもの遊び場について (MA)

回答数= 956

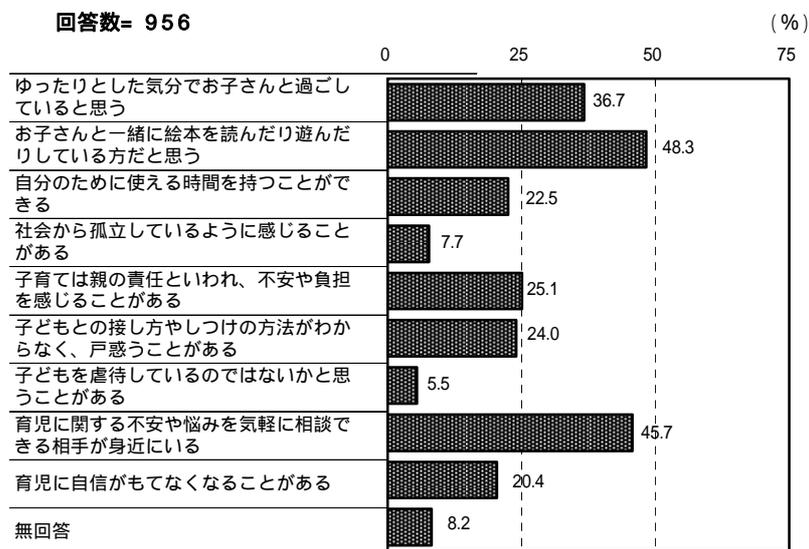


子どもの遊びについては、「家の近くに適当な遊び場がない」が 53.3%と最も多く、次いで「雨の日に遊べる場所がない」が 45.3%、「遊び場周辺の道路環境が悪く、危険である」が 17.8%、「特にない」が 14.6%、「遊び場やその周辺の環境が悪く、安心して遊べない」が 14.5%となっています。

問 22 現在、子育てをするうえで次のどのようなことがありますか。あてはまる番号すべてにをつけてください。

問22 子育て感について (MA)

回答数= 956



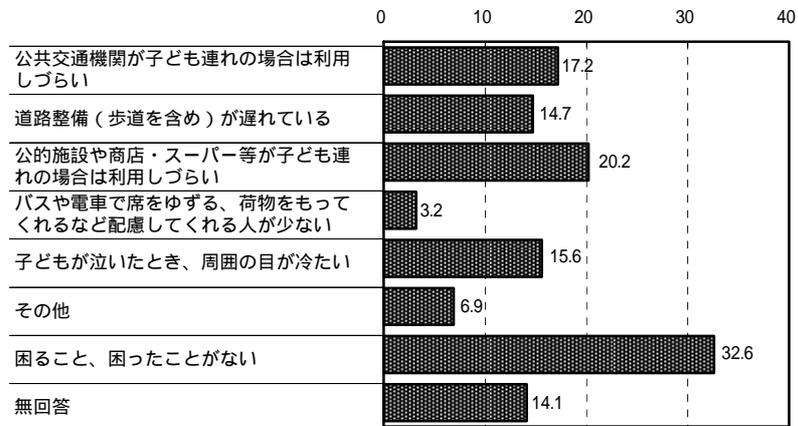
子育てをするなかでの子育て感については、「お子さんと一緒に絵本を読んだり遊んだりしている方だと思う」が 48.3%、「子どもを虐待しているのではないかと思うことがある」が 45.7%、「ゆったりとした気分でお子さんと過ごしている」が 36.7%、「子育ては親の責任といわれ、不安や負担を感じることもある」が 25.1%などとなっています。

**問23 お子さんと外出するときに、困ることがありますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。**

問23 外出の際に困ること (MA)

回答数= 956

(%)



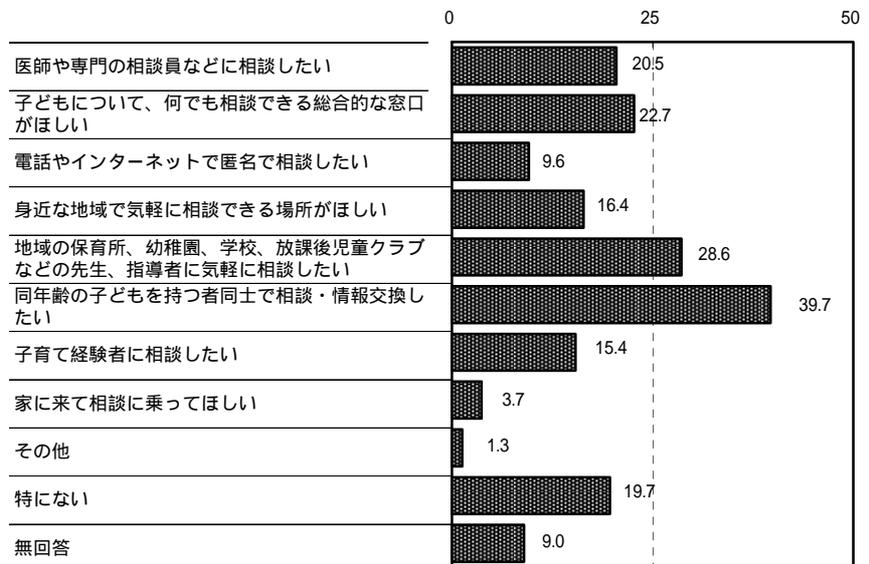
お子さんと外出する際の困難については、「困ること、困ったことがない」が 32.6%と最も多く、次いで「公的施設や商店・スーパー等が子ども連れの場合は利用しづらい」が 20.2%、「公共交通機関が子ども連れの場合は利用しづらい」が 17.2%、「子どもが泣いたとき、周囲の目が冷たい」が 15.6%、「道路整備（歩道を含め）が遅れている」が 14.7%などとなっています。

**問24 今後、子育てについて相談したいと思う方法や場所として希望することはありますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。**

問24 子育てに関する相談先について (MA)

回答数= 956

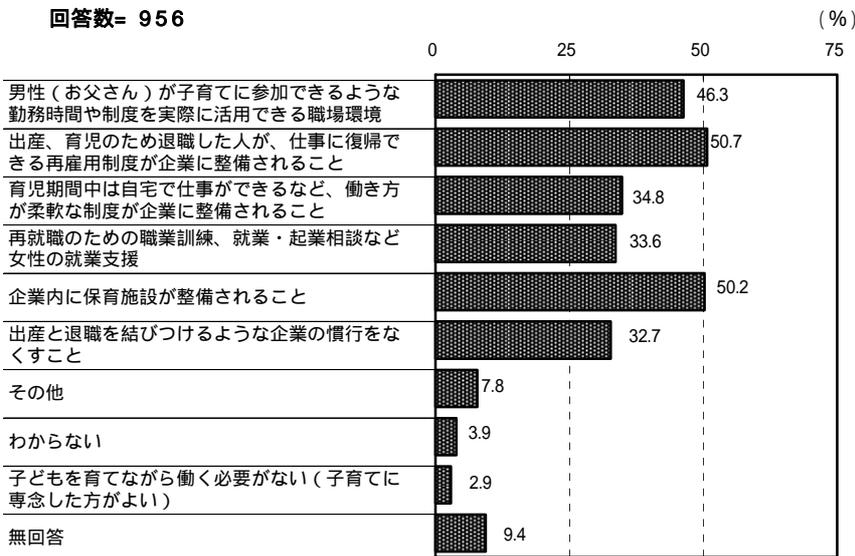
(%)



子育てに関する相談先については、「同年齢の子どもを持つ者同士で相談・情報交換したい」が 39.7%と最も多く、次いで「地域の保育所、幼稚園、学校、放課後児童クラブなどの先生、指導者に気軽に相談したい」が 28.6%、「子どもについて、何でも相談できる総合的な窓口がほしい」が 22.7%、「医師や専門の相談員などに相談したい」が 20.5%などとなっています。

問 25 女性（お母さん）にとって、「子どもを育てること」と「仕事」を両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

問25 子育てと仕事の両立のために必要なこと (MA)

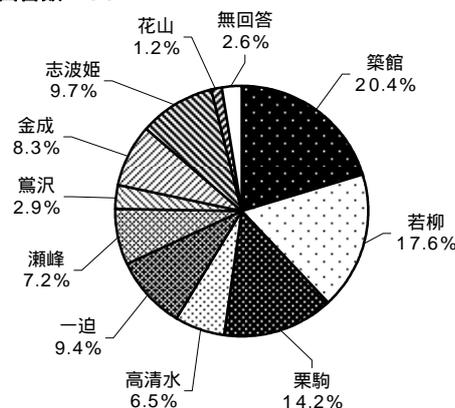


子育てと仕事の両立のために必要なことについては、「出産、育児のため退職した人が、仕事に復帰できる再雇用制度が企業に整備されること」が 50.7%、「企業内に保育施設が整備されること」が 50.2%、「男性（お父さん）が子育てに参加できるような勤務時間や制度を実際に活用できる職場環境」が 46.3%、「育児期間中は自宅で仕事ができるなど、働き方が柔軟な制度が企業に整備されること」が 34.8%、「再就職のための職業訓練、就業・起業相談など女性の就業支援」が 33.6%などとなっています。

問 26 お住まいの地区としてあてはまる番号に 1 つだけ をしてください。

問26 居住地区 (SA)

回答数= 69



居住地区については、「築館」が 20.4%、「若柳」が 17.6%、「栗駒」が 14.2%、「高清水」が 6.5%、「一迫」が 9.4%、「瀬峰」が 7.2%、「鶯沢」が 2.9%、「金成」が 8.3%、「志波姫」が 9.7%、「花山」が 1.2%となっています。

栗原市次世代育成支援後期行動計画就学前児童調査(自由記述要旨)

項目	内 容	1 / 2
保育所・ 保育 サービス	祖父母同居でも入所可としてほしい。	
	月齢6か月未満での入所を可としてほしい。	
	育児休暇取得時2か月までとなっている入所期間を延ばすまたは無くしてほしい。	
	定員を増やしてほしい。	
	家族が農業従事者の場合も昼間の子育て難しい。会社勤めと同様に扱ってほしい。	
	保育料2人目以降無料は著しく不公平。居宅での育児も支援すべき。	
	入所要件を緩和してほしい。	
	一時保育の利用定員を増やしてほしい。	
	保育士の質を向上してほしい。	
	子育て支援センターは大変有意義。もっと周知すべき。	
	子育て支援センターを土日にも利用できるようにしてほしい。(平日働いている)	
保健・ 医療	入所児童数が増え、危険を感じる。	
	病児・病後児保育を充実してほしい。	
	園庭を開放してほしい。	
	居託児の母が病気になった時の預け先がほしい。	
	産後訪問ありがたい。回数を増やしてほしい。	
	各種健診の場所を選べるようにしてほしい。	
	健診の実施時間帯を午前にしてほしい。(子どもぐずる。昼寝の時間とぶつかる。)	
幼稚園	産科・小児科を充実してほしい。	
	出産・妊婦健診費の助成を拡充してほしい。	
	健診を土日に実施ほしい。	
	妊婦向けの交流の場がほしい。	
	乳幼児健診、人数が多すぎて身近な他の妊婦との交流が少なくなった。	
ファミリー サポートセ ンター	市内全ての幼稚園を3年保育にしてほしい。	
	保育年数、地区間の格差を解消してほしい。	
	預かり保育の箇所・定員・時間を拡充してほしい。	
	全幼稚園で給食を実施してほしい。	
	入所児童数が増え、危険を感じる。	
給付	園庭を開放してほしい。	
	知らなかった。周知すべき。	
	利用してみたい。	
	料金が高すぎる。	
放課後 児童クラブ	児童手当の支給額を増額してほしい。	
	医療費助成の所得制限をなくしてほしい。	
	医療費助成の対象年齢を延長してほしい。	
	オムツやミルクを帰る券があったらいい。	
仕事	育児休暇取得者に助成金を支給してほしい。	
	地区間で有無の格差を解消してほしい。	
	全ての小学校で実施してほしい。	
安全	女性が働くために家事支援サービスがほしい。	
	仕事と育児が両立できるよう、企業にはたらきかけてほしい。	
	子育てするには職場の理解が必要。	
学校	育児中の母親向けの職業紹介をしてほしい。	
	歩道のない道路多く、歩きづらく危険。	
住宅	交通マナーが悪く、子どもが道路を歩けない。	
	子どもがいる家庭向けの災害時に備えた準備についての情報がほしい。	
施設全体	市内全域にスクールバスを運行してほしい。	
	母子・父子家庭に対する住宅助成をしてほしい。	
公園	市営住宅に子育て世帯を優先入居させてほしい。	
	土日に子どもをあずけられる施設がほしい。	
障害	イベント時や公共施設に、オムツ交換や授乳するスペースを用意してほしい。	
	安心して遊べる場所がほしい。	
	障害児のことで相談できる窓口が身近にほしい。	

項目	内 容	2 / 2
その他	地域全体で子育てする意識が必要。	
	保育サービスのパンフレットがほしい。	
	祖父母と育児の考え方が異なるため、最近の育児に関する情報がほしい。	
	居宅の児童を対象としたイベントを開催してほしい。	
	親子で楽しめるイベントがあるといい。	
	空き施設を使って、育児教室を行ってほしい。	
	アンケート調査の結果を知りたい。他の人の考えを知りたい。	
	市内でベビー用品を帰る店舗が少ない。	
	行政に依存し過ぎ。「親育て」が必要。都市部並みの支援が必要とは思えない。	
	栗原市は楽しく子育てできる地域だと思う。	
	市のホームページやメルマガで子育て情報の発信をしてほしい。	
	子どもを「預ける」ための支援でなく、預けなくても子育てできる環境になってほしい。	
	育児用品のレンタルがあるといい。	



## 第3章 就学児童用調査

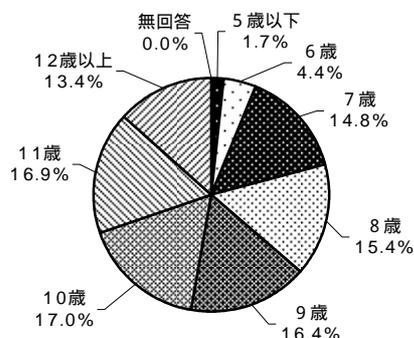
# 1 子どもと家族の状況について

## (1) 子どもの年齢

問1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。

問1 年齢算出 (数量)

回答数= 972



子どもの生年月では、調査基準日を平成20年12月1日として年齢に換算すると、「6歳」が4.4%、「7歳」が14.8%、「8歳」が15.4%、「9歳」が16.4%、「10歳」が17.0%、「11歳」が16.9%、「12歳以上」が13.4%となっています。

## (2) 子どもの人数と末子の年齢

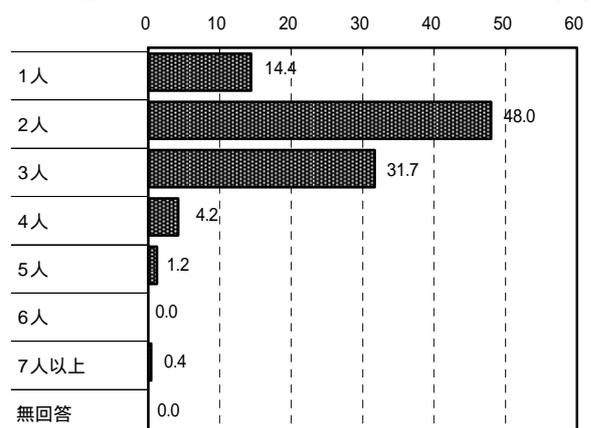
問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

<子どもの人数>

<末子の年齢>

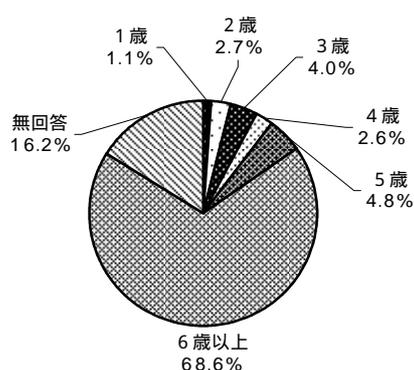
問2 あて名のお子さんを含めた子ども人数 (数量)

回答数= 972



問2 末子の年齢 (数量)

回答数= 972



子どもの人数については、「1人」が14.4%、「2人」が48.0%、「3人」が31.7%となっています。

末子の年齢については、「6歳以上」が最も多く68.6%、「5歳」が4.8%、「4歳」が2.6%、「3歳」が4.0%、「2歳」が2.7%、「1歳」が1.1%となっています。

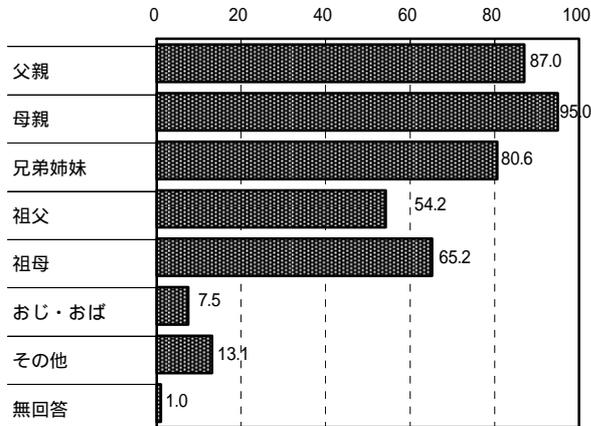
### (3) 子どもの家族の状況

問3(1) あて名のお子さんの同居家族の状況について伺います。

(2) 普段、主に世話をしている人について伺います。

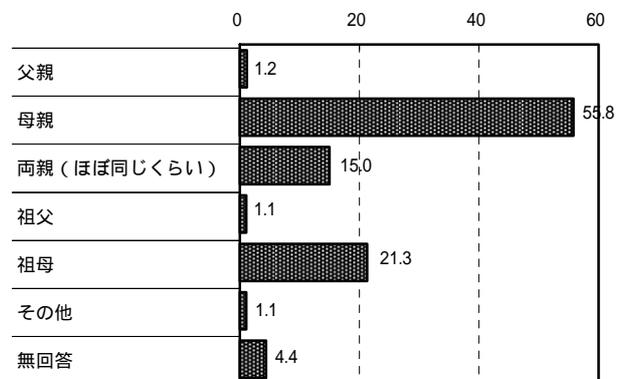
問3 同居家族の状況 (MA)

回答数= 972 (%)



問3(2) 普段子どもの世話を主にしている人 (SA)

回答数= 972 (%)



子どもとの同居状況については、「父親」が87.0%、「母親」が95.0%、「兄弟姉妹」が80.6%、「祖父」が54.2%、「祖母」が65.2%などとなっています。

また、普段子どもの世話を主にしている人については、「母親」が55.8%、「祖母」が21.3%、「両親」が15.0%などとなっています。

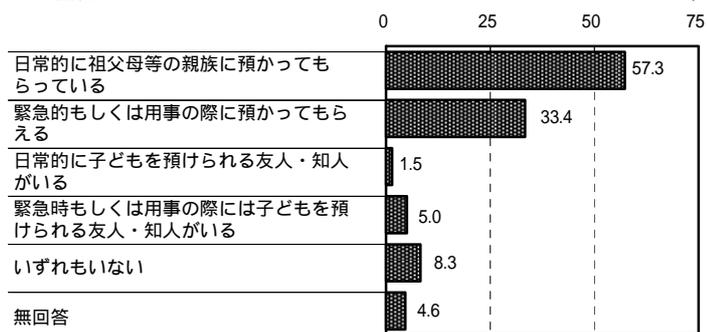
### (4) 子どもを預かってくれる人

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。

問4 日常的に子どもを預かってくれる人の有無 (MA)

回答数= 972

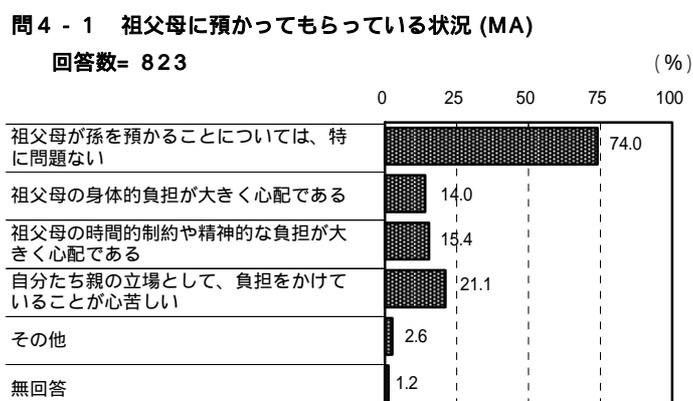
(%)



子どもを預かってもらえる人については、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらっている」が57.3%、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が33.4%、「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」が1.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が5.0%となっています。また、「いずれもない」は8.3%となっています。

[問4で「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」を選ばれた方にお伺いします。]

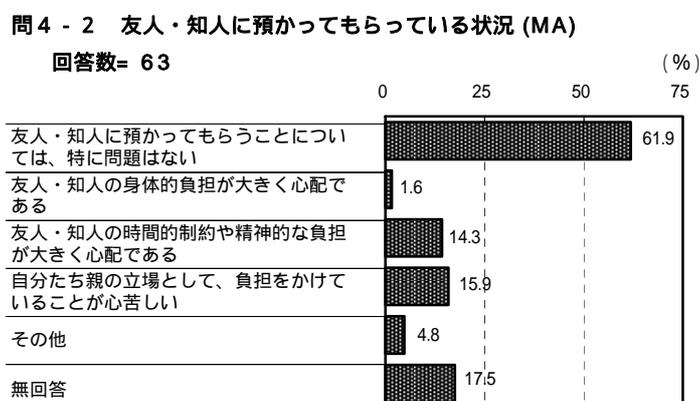
問4 - 1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。



子どもを祖父母に預けることについては、「祖父母が孫を預かることについて、特に問題はない」が74.0%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」が14.0%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が15.4%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.1%となっています。

[問4で「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」を選ばれた方にお伺いします。]

問4 - 2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。



子どもを友人・知人に預けることについては、「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が61.9%、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が1.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が14.3%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が15.9%となっています。

## 2 保護者の就労状況について

### 1) 現在の就労状況

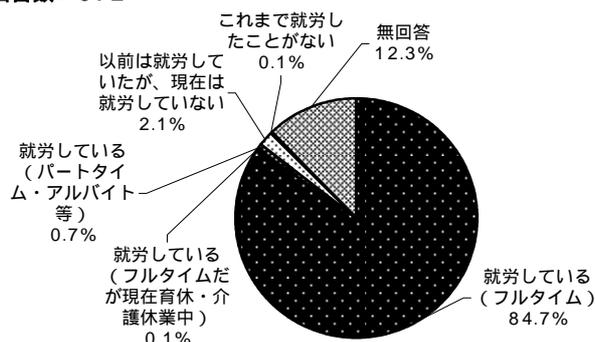
問5 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけをつけてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。

#### （1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

##### 就労状況

問5 父親の就労形態 (SA)

回答数= 972

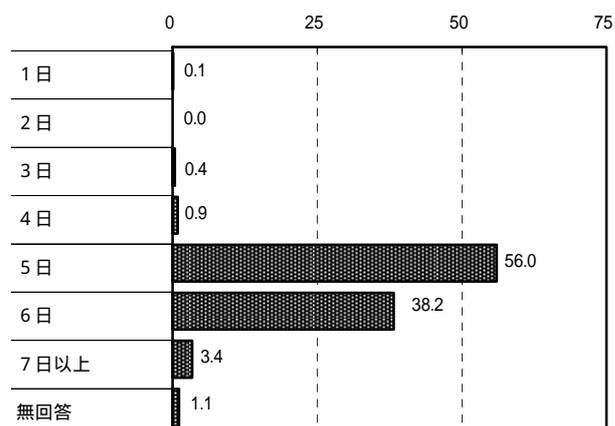


父親の就労状況については、「就労している（フルタイム）」が 84.7%、「就労している（フルタイムだが現在育休・介護休業中）」が 0.1%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が 0.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 2.1%となっています。

#### 「就労している（フルタイム）」の1週間あたり就労日数、1日平均就労時間

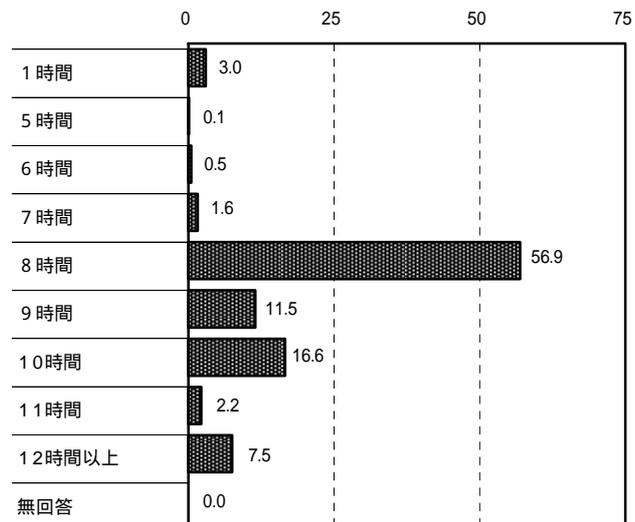
問5（1） 【父親】フルタイム1週あたり就労日数 (数量)

回答数= 823



問5（1） 【父親】フルタイム1日平均就労時間 (数量)

回答数= 823

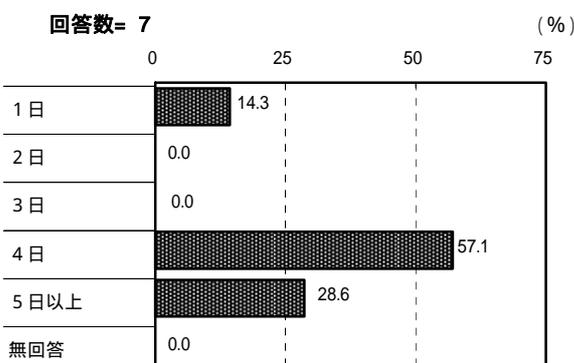


「就労している(フルタイム)」の人の1週あたりの平均就労日数については、「5日」が 56.0%、「6日」が 38.2%などとなっています。

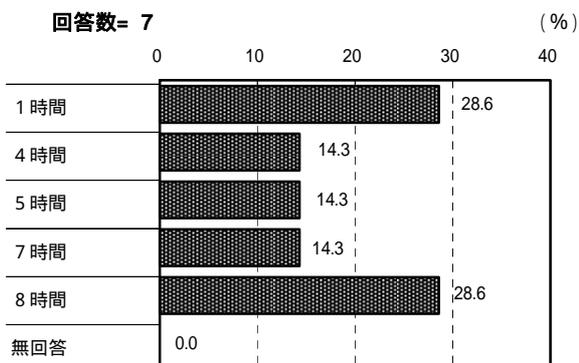
1日平均就労時間については、「8時間」が 56.9%、次いで「10時間」が 16.6%、「9時間」が 11.5%、「12時間以上」が 7.5%などとなっています。

## 「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の1週あたり就労日数、1日平均就労時間

問5(1) 【父親】パート等1週あたり就労日数(数量)



問5(1) 【父親】パート1日平均就労時間(数量)



「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の人の1週あたりの就労日数については、「4日」が最も多く57.1%、次いで「5日以上」が28.6%、「1日」が14.3%となっています。

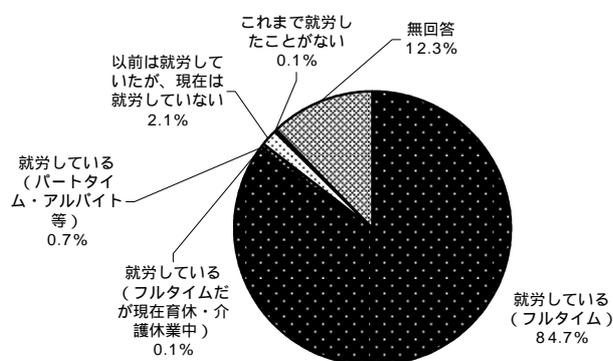
1日平均就労時間については、「8時間」と「1時間」のそれぞれが28.6%、「4時間」「5時間」「7時間」のそれぞれが14.3%となっています。

## (2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

### 就労状況

問5 父親の就労形態(SA)

回答数= 972

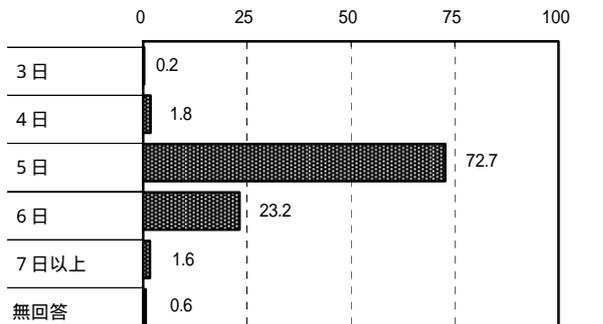


母親の就労状況については、「就労している（フルタイム）」が84.7%、「就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）」が0.1%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が0.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が2.1%、「これまで就労したことがない」が0.1%となっています。

### 「就労している（フルタイム）」の1週間あたり就労日数、1日平均就労時間

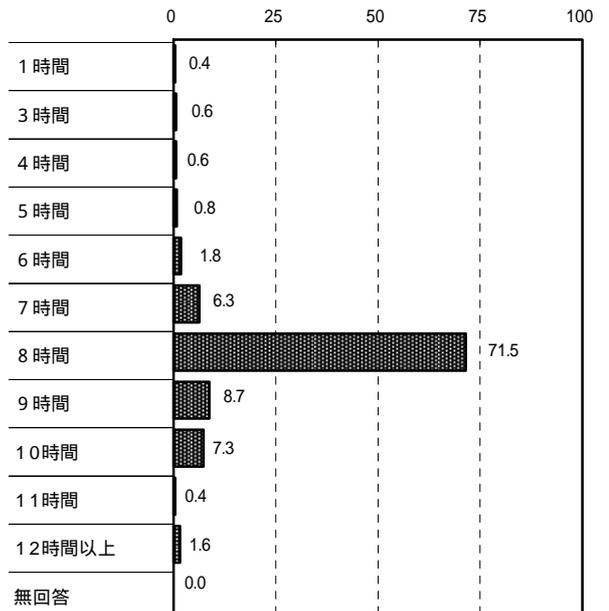
問5(2) 【母親】フルタイム週あたり就労日数(数量)

回答数= 505



問5(2) 【母親】フルタイム1日平均就労時間(数量)

回答数= 505



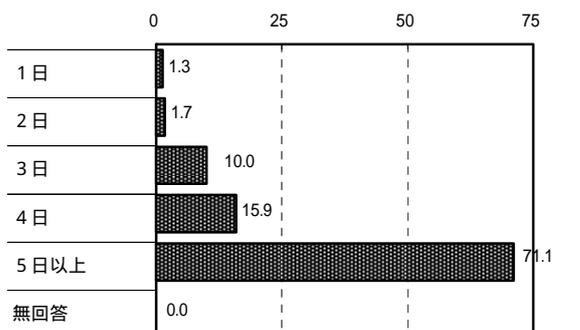
「就労している(フルタイム)」の人の1週あたりの平均就労日数については、「4日」が1.8%、「5日」が72.7%、「6日」が23.2%などとなっています。

1日平均就労時間については、「8時間」が71.5%、「7時間」が6.3%、「9時間」が8.7%、「10時間」が7.3%などとなっています。

### 「就労している（パートタイム・アルバイト等）」の1週間あたり就労日数、平均就労時間

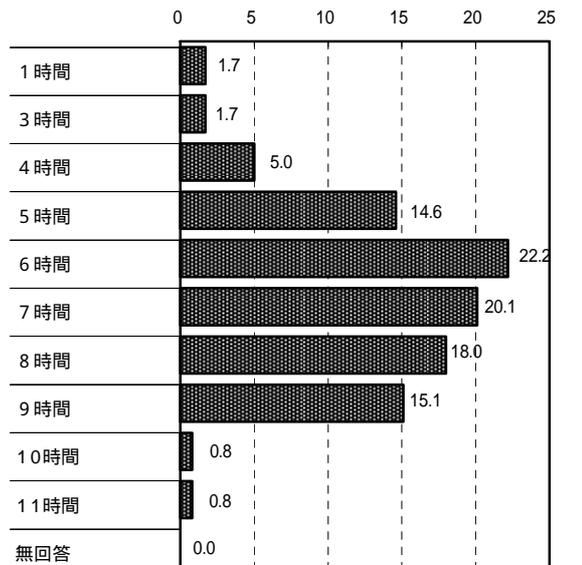
問5(2) 【母親】パート等週あたり就労日数(数量)

回答数= 239



問5(2) 【母親】パート1日平均就労時間(数量)

回答数= 239



「就労している(パートタイム・アルバイト等)」の人の1週あたりの就労日数については、「3日」が10.0%、「4日」が15.9%、「5日」が71.1%などとなっています。

1日平均就労時間については、「4時間」が5.0%、「5時間」が14.6%、「6時間」が22.2%、

「7時間」が20.1%、「8時間」が18.0%、「9時間」が15.1%などとなっています。

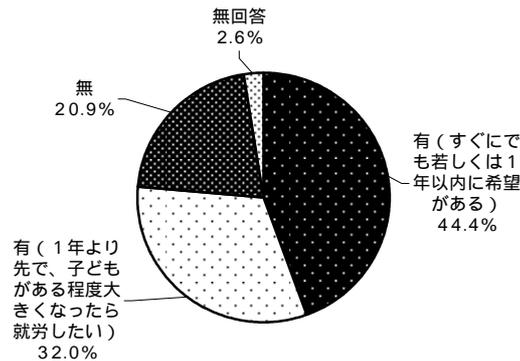
## 2) 未就労の母親の就労希望

[問5(2)の 母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。]

問6 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ をつけてください。

問6 就労希望 (SA)

回答数= 153



未就労の母親の就労希望については、「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」が44.4%、「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」が32.0%、「無」が20.9%となっています。

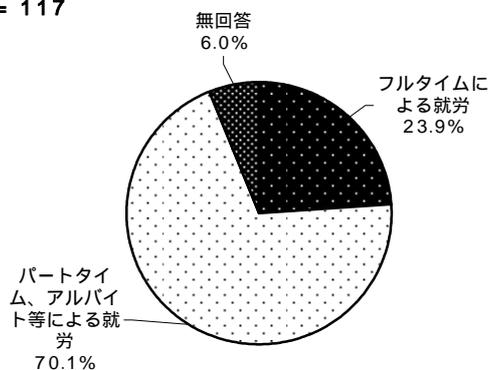
[問6で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

問6-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ をつけてください。(パート、アルバイトを希望の方は、1週間あたり日数及び1日あたり時間を〔 〕内に記入してください。)

### 就労希望の形態

問6-1 就労希望形態 (SA)

回答数= 117



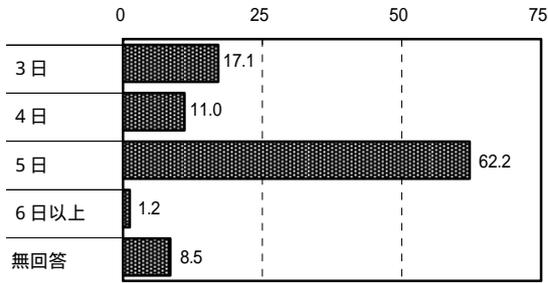
希望する就労形態については、「フルタイムによる就労」が23.9%、「パートタイム・アルバイト等による就労」が70.1%となっています。

## パートタイム・アルバイト等の希望日数と希望時間

### < 1週間あたり希望日数 >

問6-1 パートタイム、アルバイトの1週あたりの就労希望日数(数量)

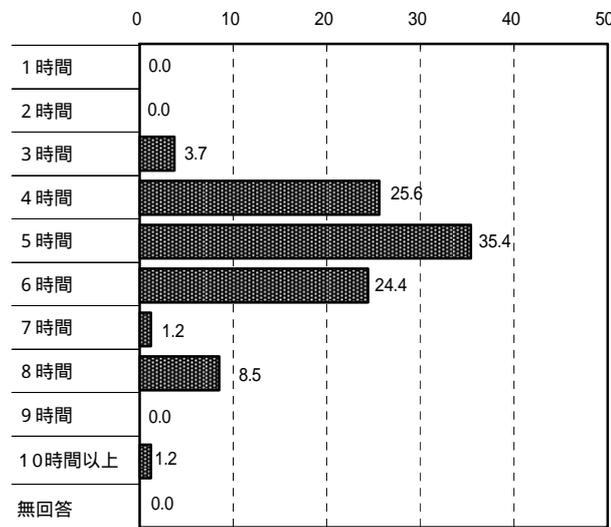
回答数= 82 (%)



### < 1日あたりの就労希望時間 >

問6-1 パートタイム、アルバイトの1日あたりの就労希望時間(数量)

回答数= 82 (%)



パートタイム・アルバイト等を希望している人の1週あたりの就労希望日数については、「5日」が62.2%、「4日」が11.0%、「3日」が17.1%などとなっています。

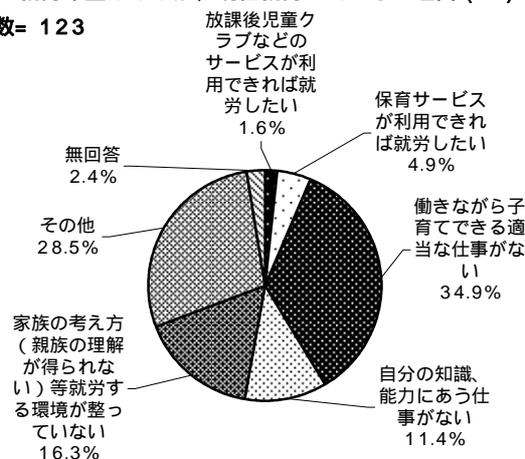
また、1日あたりの就労希望時間については、「5時間」が35.4%、「4時間」が25.6%、「6時間」が24.4%、「8時間」が8.5%などとなっています。

[問6で「有(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある)」または「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

問6-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

問6-2 就労希望はあるが、現在就労していない理由(SA)

回答数= 123

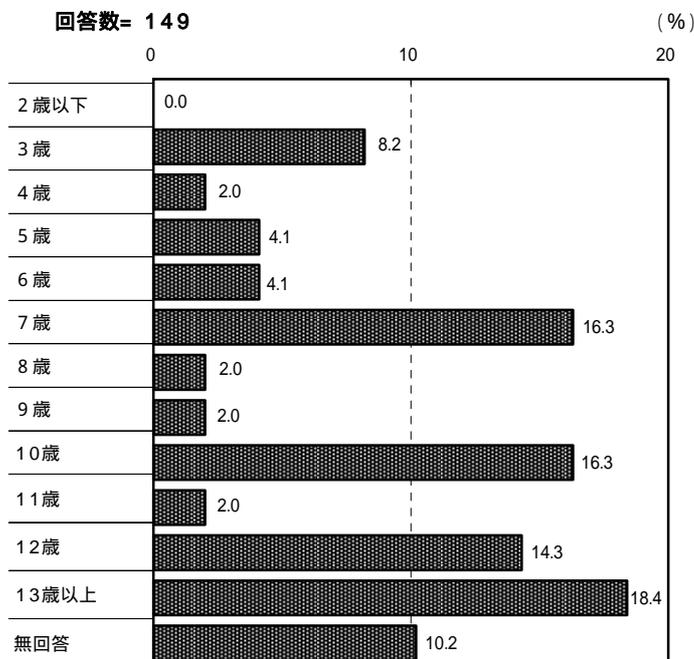


就労希望がありながら、現在働いていない理由については、「保育サービスが利用できれば就労したい」が4.9%、「働きのながら子育てできる適当な仕事がない」が34.9%、「自分の知識、能力にあう仕事がない」が11.4%、「家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない」が16.3%などとなっています。

[問6で「有(1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)」を選ばれた方にお伺いします。]

問6-3 あて名のお子さんも含めて、一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

問6-3 就労を希望する子どもの年齢(数量)



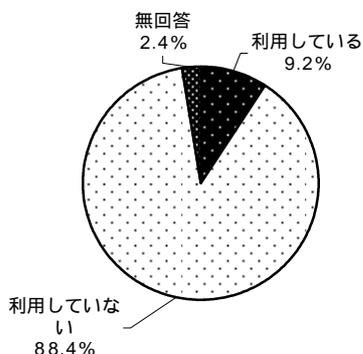
一番小さい子どもが何歳になった時に就労を希望するかについては、「13歳以上」が18.4%と最も多く、次いで「10歳」と「7歳」が16.3%、「12歳」が14.3%、「3歳」が8.2%などとなっています。

### 3 放課後児童クラブの利用について

問7 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブを利用していますか。あてはまる答えの番号にをつけてください。

問7 あて名のお子さん放課後児童クラブの利用状況(SA)

回答数= 972



放課後児童クラブの利用状況については、「利用している」が9.2%、「利用していない」が88.4%となっています。

[問7で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-1 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用日数はどれくらいですか。

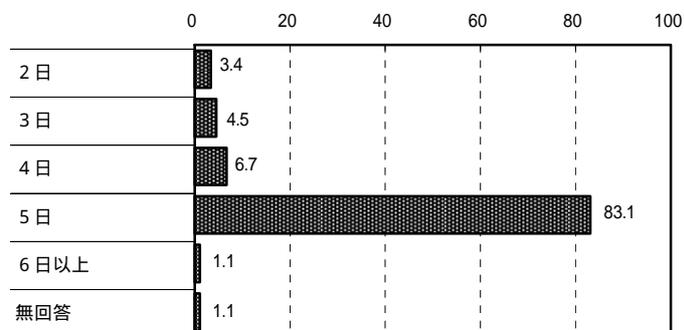
<放課後児童クラブの利用日数>

<祝日の利用状況>

問7-1(1) 放課後児童クラブ週あたりの利用日数(数量)

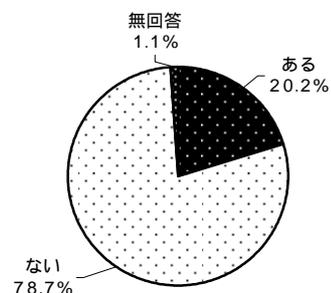
回答数= 89

(%)



問7-1(2) 放課後児童クラブ祝日利用状況(SA)

回答数= 89



放課後児童クラブの週あたりの利用日数については、「5日」が83.1%、「4日」が6.7%などとなっています。

また、放課後児童クラブを利用している方の祝日利用状況については、「ある」が20.2%、「ない」が78.7%となっています。

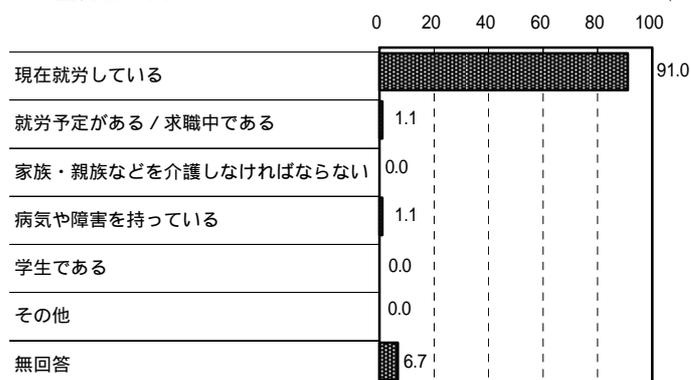
[問7で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-2 利用されている理由についてお伺いします。主な理由を1つだけ選んで をつけてください。

問7-2 放課後児童クラブ利用理由(SA)

回答数= 89

(%)



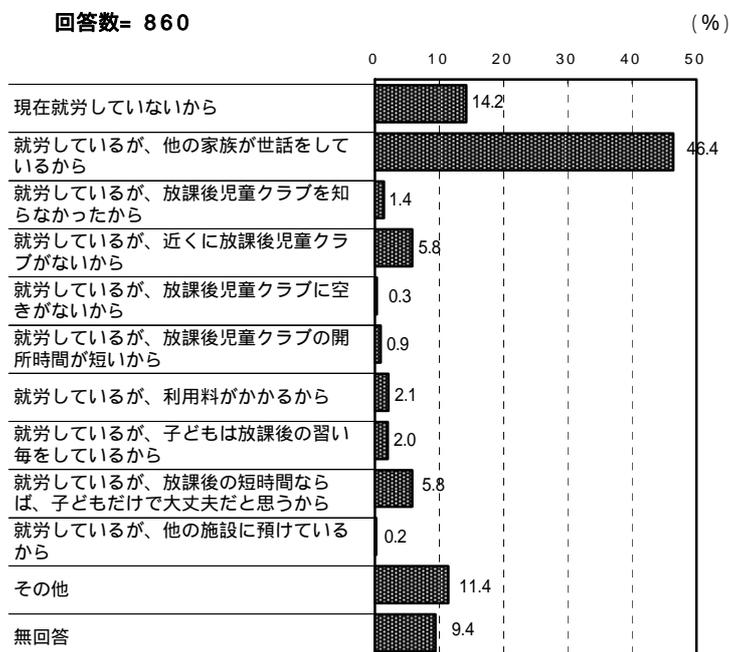
放課後児童クラブを利用している方の利用理由については、「現在就労している」が91.0%と殆どを占める割合で、「就労予定がある/求職中である」「病気や障害を持っている」のそれぞれが1.1%となっています。

[問7で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-3 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけをつけてください。

問7-3 放課後児童クラブを利用していない理由 (SA)

回答数= 860



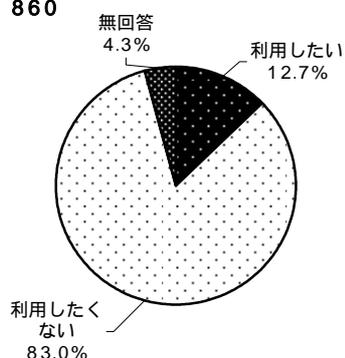
放課後児童クラブを利用していない方の理由については、「就労しているが、他の家族が世話をしているから」が46.4%と最も多く、次いで「現在就労していないから」が14.2%、「就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから」「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもは大丈夫だと思うから」のそれぞれが5.8%などとなっています。

[問7で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-4 あて名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。あてはまる答えの番号にをつけてください。

問7-4 放課後児童クラブ利用希望 (SA)

回答数= 860



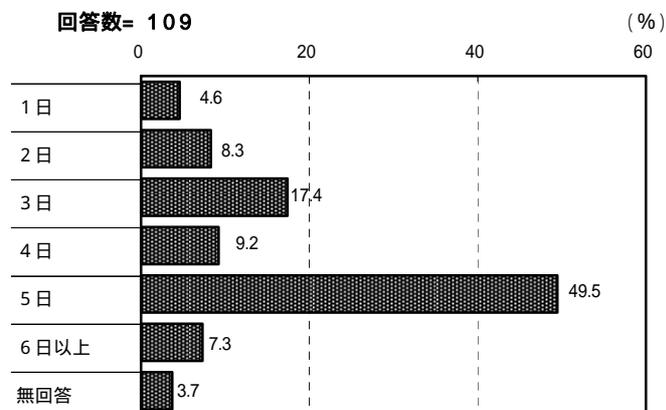
放課後児童クラブを利用していない方の今後の利用希望状況については、「利用したい」が12.7%、「利用したくない」が83.0%となっています。

[問7-4で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。]

問7-5 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望日数はどれくらいですか。

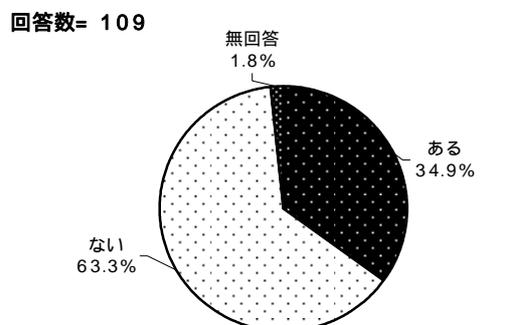
<放課後児童クラブの利用希望日数>

問7-5 放課後児童クラブの週あたり利用希望日数 (数量)



<祝日の放課後児童クラブ利用希望>

問7-5(1) 祝日の放課後児童クラブ利用希望 (SA)

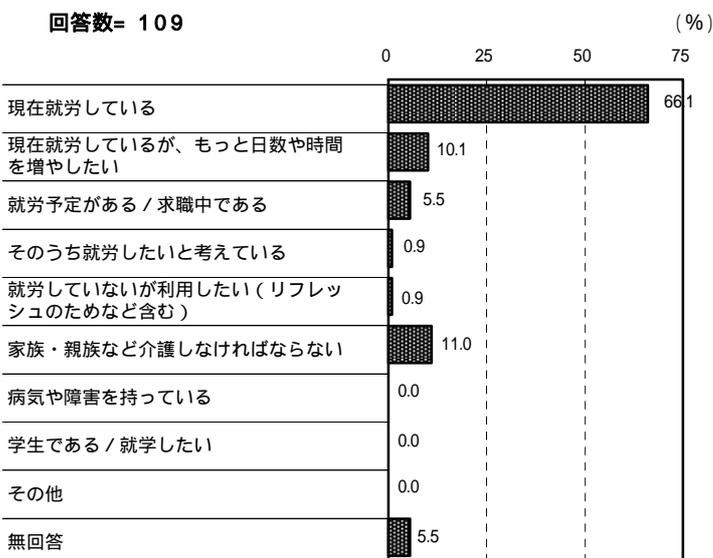


放課後児童クラブを利用していない方で今後利用したい方の利用希望日数については、「5日」が49.5%、次いで「3日」が17.4%などとなっています。

また、祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「ある」が34.9%、「ない」が63.3%となっています。

問7-6 今後放課後児童クラブを利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけをつけてください。

問7-6 放課後児童クラブを利用したい理由 (SA)

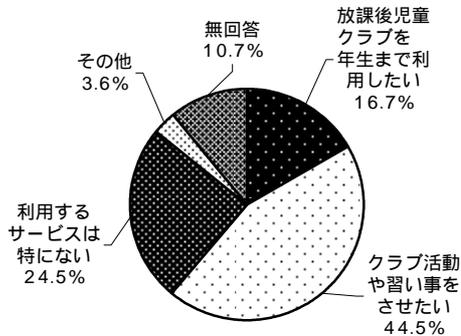


放課後児童クラブを利用していない方で今後利用したい理由については「現在就労している」が66.1%、次いで「家族・親族など介護しなければならない」が11.0%、「現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい」が10.1%などとなっています。

問8 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に をつけてください。

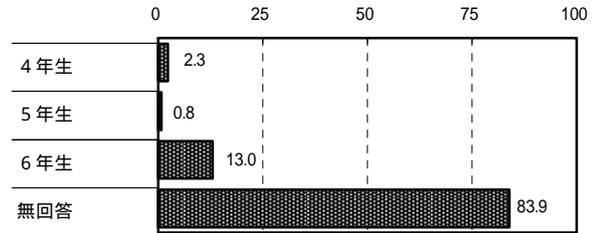
<小学4年生以降の放課後の過ごし方>

問8 小学4年生以降の放課後の過ごし方について (SA)  
回答数= 972



<放課後児童クラブ利用学年>

問8 放課後児童クラブ利用希望学年 (数量)  
回答数= 972 (%)



小学4年生以降の放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブを 年生まで利用したい」が16.7%、「クラブ活動や習い事をさせたい」が44.5%、「利用するサービスは特にない」が24.5%などとなっています。

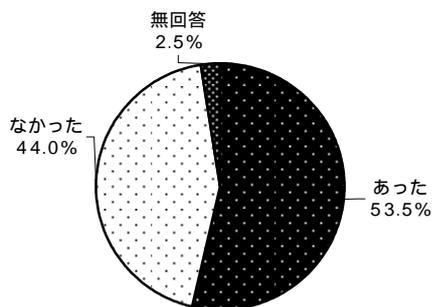
また、放課後児童クラブの利用希望学年については、「6年生」が13.0%、「4年生」が2.3%、「5年生」が0.8%となっています。

## 4 お子さんの病児・病後児について

問9 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことがありましたか。

<病児・病後児による休校経験>

問9 病児・病後児学校を休んだ経験 (SA)  
回答数= 972



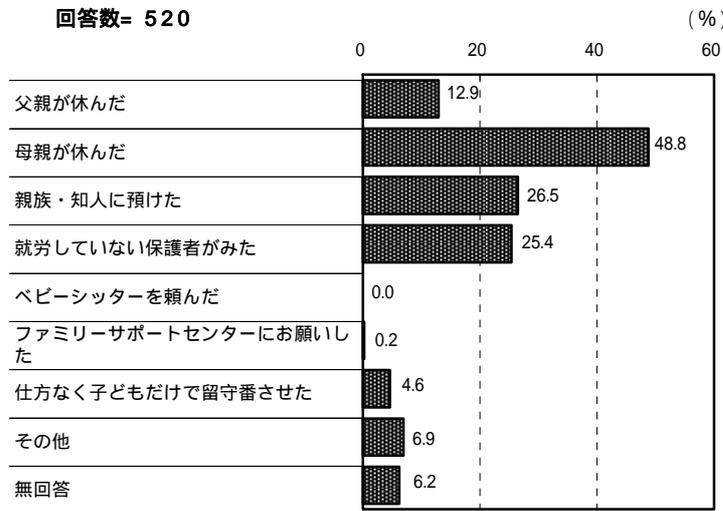
子どもが病気やケガで学校を休んだことがあるかでは、「あった」が53.5%、「なかった」が44.0%となっています。

**問9-1 この1年間の、お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法について伺います。**

**< 対処法 >**

問9-1 対応方法 (MA)

回答数= 520

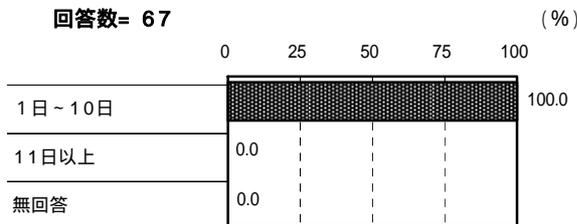


子どもが病気やケガで学校を休んだときの対処方法については、「母親が休んだ」が48.8%と最も多く、次いで「親族・知人に預けた」が26.5%、「就労していない保護者がみた」が25.4%、「父親が休んだ」が12.9%などとなっています。

**< 対処した日数 >**

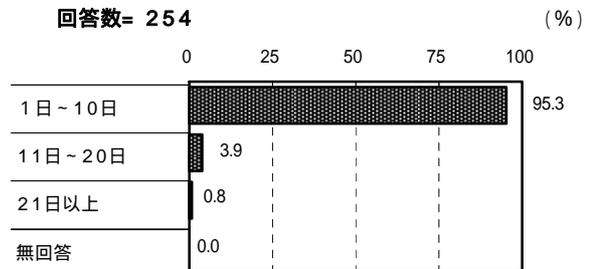
問9-1(1) 父親が休んだ日数 (数量)

回答数= 67



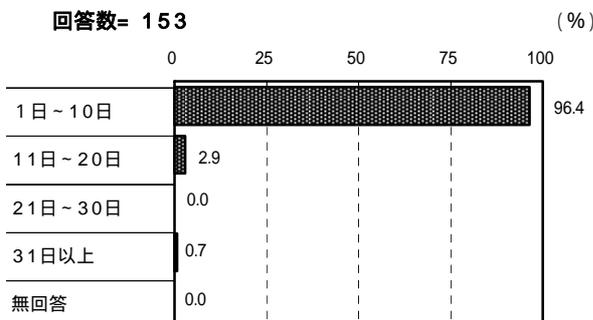
問9-1(2) 母親が休んだ日数 (数量)

回答数= 254



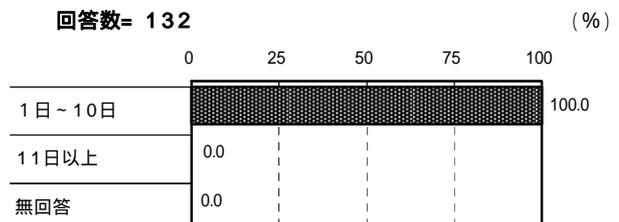
問9-1(3) 親族・知人に預けた日数 (数量)

回答数= 153

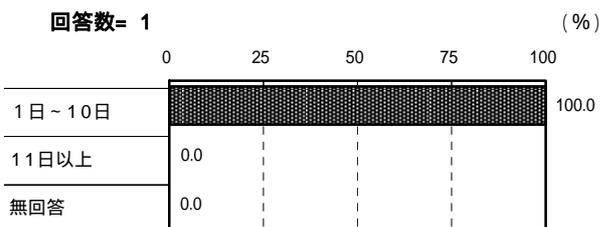


問9-1(4) 就労していない保護者がみた日数 (数量)

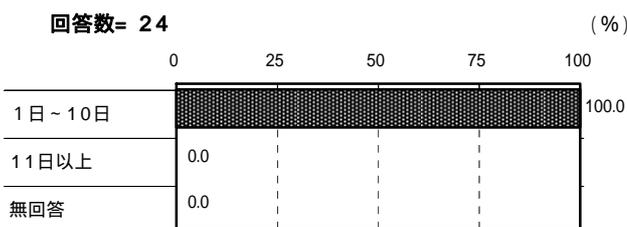
回答数= 132



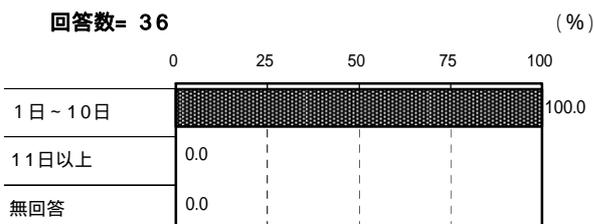
問9-1(6) ファミリーサポートセンターにお願いした日数(数量)



問9-1(7) 仕方なく子どもだけで留守番させた日数(数量)



問9-1(8) その他の日数(数量)



子どもが病気やケガで学校を休んだときの対処方法のなかで「父親が休んだ」場合の日数については、「1～10日」が100.0%となっています。

「母親が休んだ」場合の日数については、「1～10日」が95.3%、「11日～20日」が3.9%となっています。

「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1～10日」が96.4%、「11日～20日」が2.9%などとなっています。

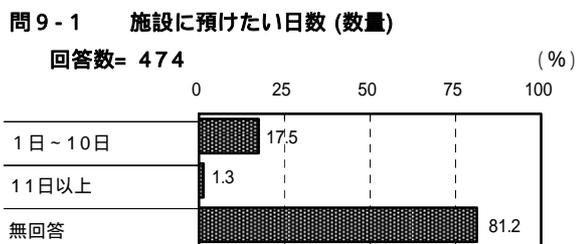
「就労していない保護者がみた」場合の日数については、「1～10日」が100.0%となっています。

「ベビーシッターを頼んだ」は回答がありません。

「ファミリーサポートセンターにお願いした」「仕方なく子どもだけで留守番させた」「その他」の場合の日数については、「1～10日」がそれぞれ100%となっています。

[問9-1で「父親または母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。]

<病児・病後児を預かれる施設に預けたいと思う日数>



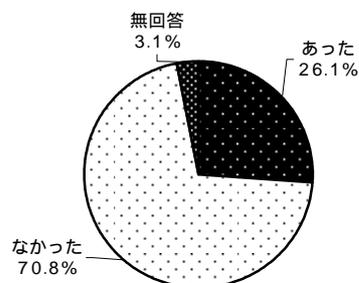
施設に預けたいと思う日数については、「1日～10日」が17.5%、「11日以上」が1.3%となっています。

## 5 お子さんの一時預かりのことについて

問10 私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。

問10 一時的に預けた経験の有無 (SA)

回答数= 972



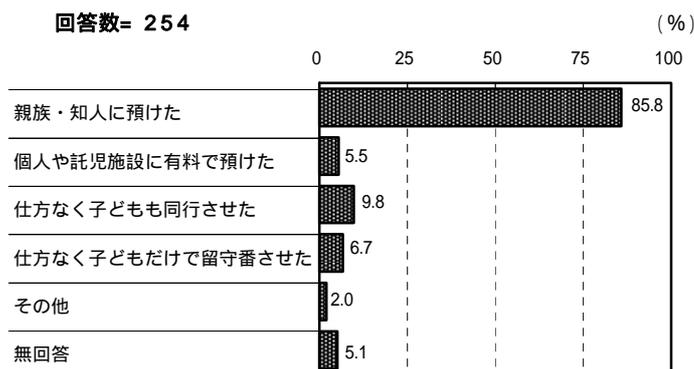
私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などにより、家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無については、「あった」が26.1%、「なかった」が70.8%となっています。

問10-1 その際どのようにされましたか。また、その日数はおおむね何日でしたか。

<一時預かり対処方法>

問10-1 一時預け先 (MA)

回答数= 254

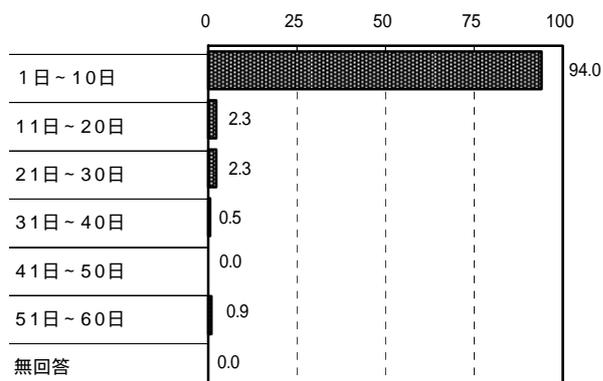


私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などにより、家族以外の誰かに一時的預かりの対処方法については、「親族・知人に預けた」が85.8%と特に多く、「仕方なく子どもも同行させた」が9.8%となっています。

## <一時預かり日数>

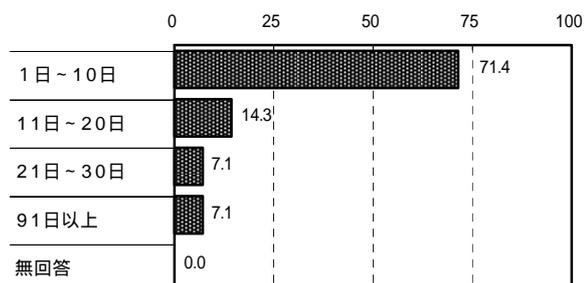
問10-1(1) 親族・知人に預けた日数(数量)

回答数= 218 (%)



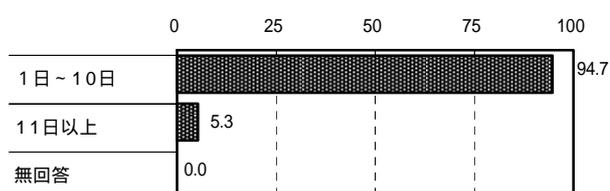
問10-1(2) 個人や託児施設に預けた日数(数量)

回答数= 14 (%)



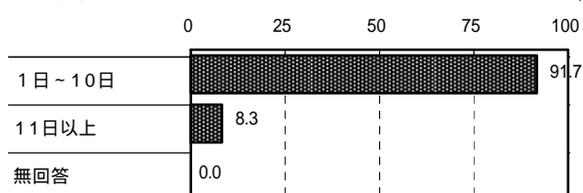
問10-1(4) 仕方なく子どもだけで留守番させた日数(数量)

回答数= 19 (%)



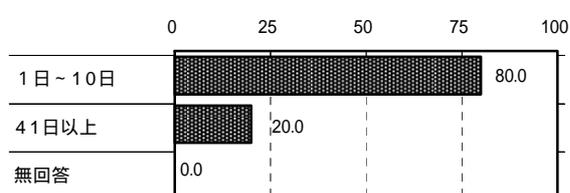
問10-1(3) 仕方なく子どもも同行させた日数(数量)

回答数= 24 (%)



問10-1(5) その他の日数(数量)

回答数= 5 (%)



私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などによる一時的預かりの対処のなかで「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1日~10日」が94.0%となっています。

「個人や託児施設に預けた」場合の日数については、「1~10日」が71.4%、「11日~20日」が14.3%などとなっています。

「仕方なく子どもも同行させた」場合の日数については、「1~10日」が91.7%などとなっています。

「仕方なく子どもだけで留守番させた」の場合の日数については、「1~10日」が94.7%となっています。

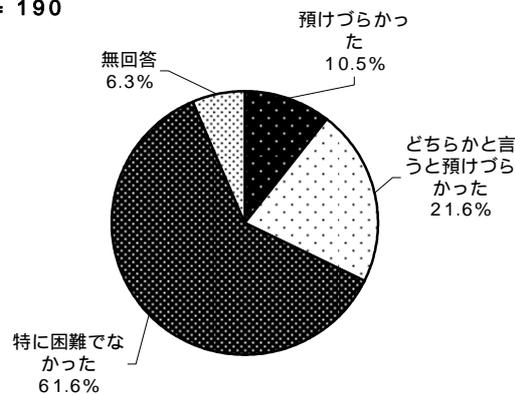
「その他」の場合の日数については、「1~10日」が80.0%、「41日以上」が20.0%となっています。

[問 10 - 1 で「親族・知人に預けた」の欄に回答された方に伺います。]

< 預けた場合の困難度 >

問10-1(6) 親族・知人に預けた場合の困難感 (SA)

回答数= 190



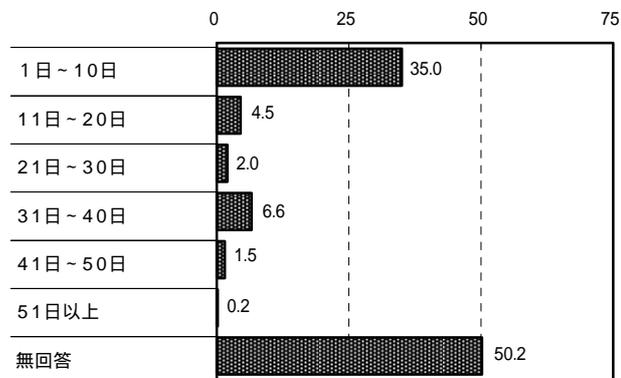
私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭、就労などによる一時的預かりの対処のなかで、親族・知人に預けた場合の困難度については、「預けづかった」が10.5%、「どちらかという困難」が21.6%、「特に困難ではない」が61.6%となっています。

問 10 - 2 日中の一時預かりの希望日数は何日ですか。月あたりの希望日数を記入してください。

問10-2 日中一時預かり希望日数 (数量)

回答数= 972

(%)



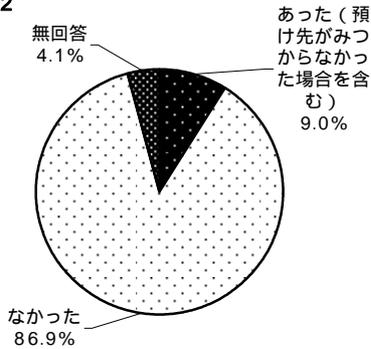
日中の一時預かりの利用希望日数については、「1～10日」が35.0%、「31日～40日」が6.6%、「11日～20日」が4.5%などとなっています。

## 6 お子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについて

問 11 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

問 11 宿泊をともなう一時的に預けた経験の有無 (SA)

回答数= 972



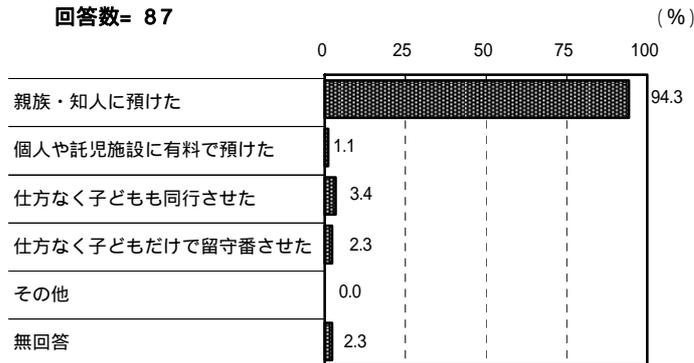
保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた経験の有無については、「あった(預け先がみつからなかった場合を含む)」が 9.0%、「なかった」が 86.9%となっています。

問 11 - 1 その際どのようにされましたか。また、その日数はおおむね何日でしたか。

<一時預かり対処方法>

問 11 - 1 宿泊を伴う一時預かり先 (MA)

回答数= 87

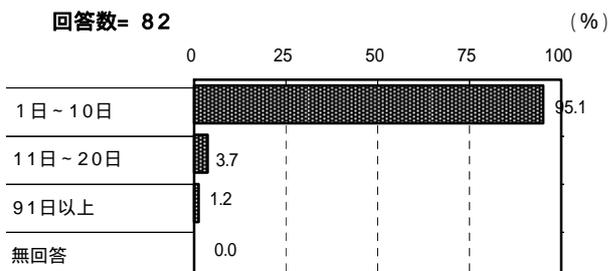


保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外への一時的な預かりの対象方法については、「親族・知人に預けた」が 94.3%と特に多くなっています。

<一時預かり日数>

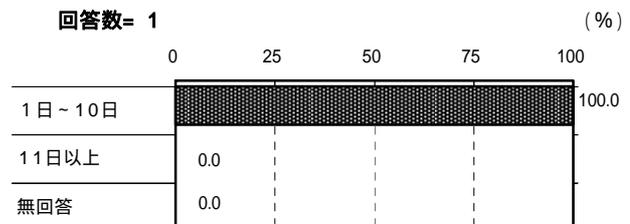
問 11 - 1 (1) 親族・知人に預けた日数 (数量)

回答数= 82

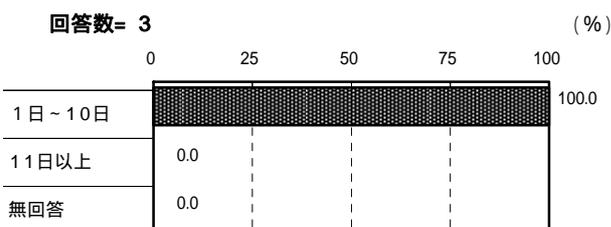


問 11 - 1 (2) 個人や託児施設に預けた日数 (数量)

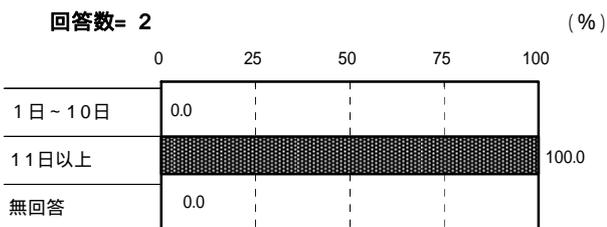
回答数= 1



問13-1(3) 仕方なく子どもも同行させた日数(数量)



問13-1(3) 仕方なく子どもも同行させた日数(数量)



保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた先の「親族・知人に預けた」場合の日数については、「1日~10日」が95.1%、「11日~20日」が3.7%などとなっています。

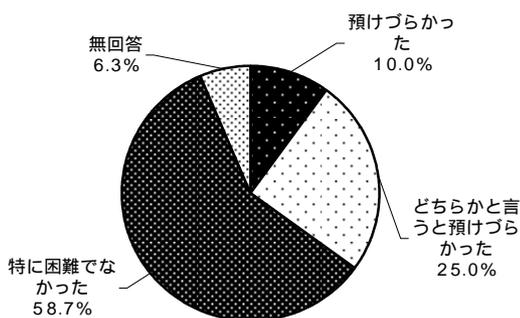
「個人や託児施設に預けた」の回答数が1件、「仕方なく子どもも同行させた」の回答数が3件、「その他」の回答数が2件のそれぞれの日数については、「1日~10日」となっています。

**[ 問11-1で「親族・知人に預けた」の欄に回答された方に伺います。 ]**

**< 預けた場合の困難度 >**

問11-1(6) 親族・知人に預けた場合の困難感(SA)

回答数= 80



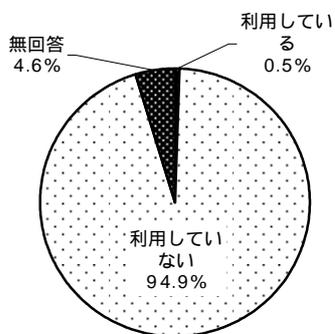
保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた先で、親族・知人に預けた場合の困難度については、「預けづらかった」が10.0%、「どちらかと言うと預けづらかった」が25.0%、「特に困難でなかった」が58.7%となっています。

**7 ベビーシッターの利用について**

問12 利用の状況について伺います。これまでベビーシッターを利用したことがありますか。

問12-1 ベビーシッター利用状況(SA)

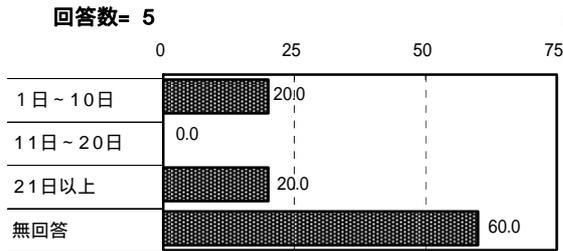
回答数= 972



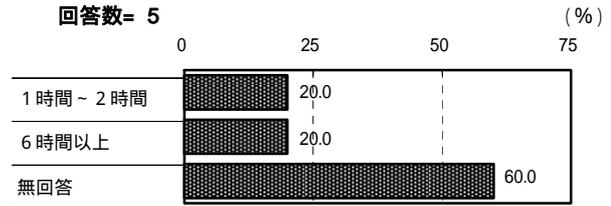
ベビーシッターの利用状況については、「利用している」が0.5%、「利用していない」が94.9%となっています。

< 「利用している」方の月間利用日数・1回利用時間数 >

問12 一月あたり利用希望日数 (数量)



問12 1回あたり利用希望時間 (数量)

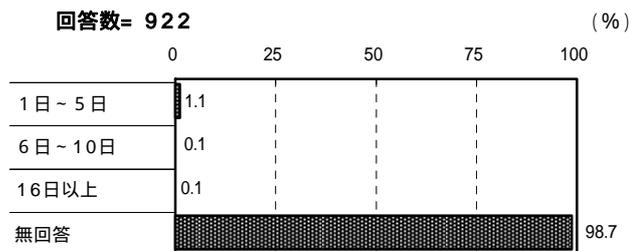


ベビーシッターを利用している方における利用頻度で、1ヶ月あたりの利用日数では「1日～10日」「21日以上」のそれぞれが20.0%となっています。

また、1回あたりの利用時間については、「1時間～2時間」「6時間以上」のそれぞれが20.0%となっています。

< 「利用していない」方の月間利用希望日数 >

問12 できれば利用したい方の一月あたりの利用希望日数 (数量)

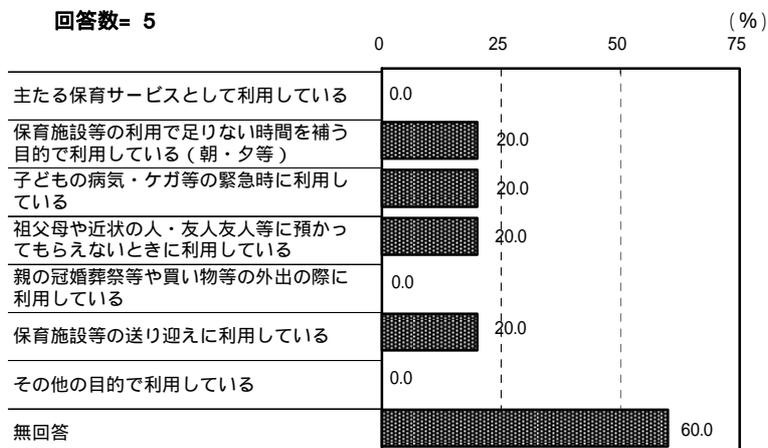


ベビーシッターを利用していない方で、できれば利用したい方の月間利用希望日数では、「1日～5日」が1.1%などとなっています。

[ 問12で「利用している」の欄に回答された方にお伺います。 ]

問12-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに おつけください。

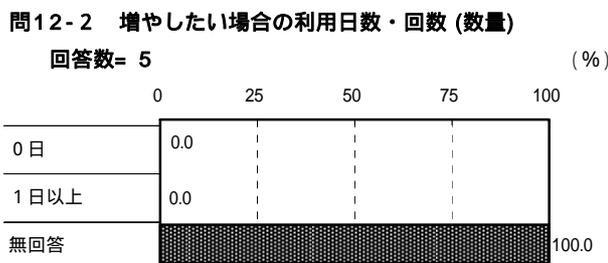
問12-1 ベビーシッター利用目的 (MA)



ベビーシッターを利用している方の利用目的では、「保育施設等の利用で足りない時間を補う目

的に利用している（朝・夕等）」「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」「祖父母や近状の人・友人友人等に預かってもらえないときに利用している」「保育施設等の送り迎えに利用している」のそれぞれが20.0%となっています。

**問 12 - 2 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。**

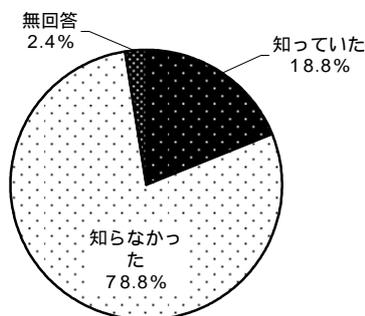


ベビーシッターを利用している方で、今後利用を増やしたい場合の利用日数・回数への希望はありません。

## 8 ファミリーサポートセンターの利用について

**問 13 栗原市においてファミリーサポートセンター事業を実施していたことをご存知でしたか。利用の状況についてお伺います。**

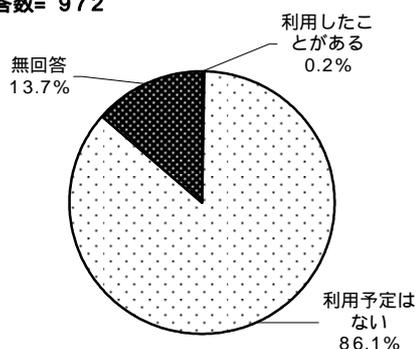
問13 ファミリーサポートセンター事業の認知度 (SA)  
回答数= 972



栗原市におけるファミリーサポートセンター事業の認知度では、「知っていた」が18.8%、「知らなかった」が78.8%となっています。

**問 13 - 1 利用の状況についてお伺います。これまでファミリーサポートセンターを利用したことがありますか。**

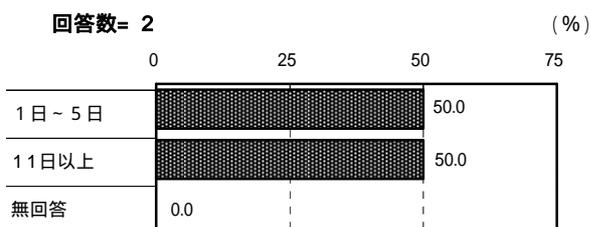
問13-1 ファミリーサポートセンター事業利用状況 (SA)  
回答数= 972



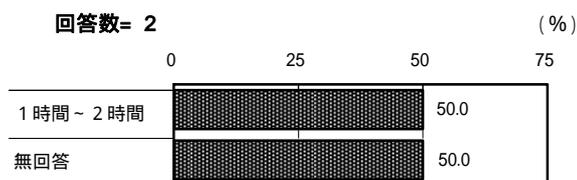
ファミリーサポートセンター事業の利用状況では、「利用したことがある」が回答数2件で0.2%、「利用予定はない」が86.1%となっています。

< 「利用したことがある」方の月間利用日数・1回利用時間数 >

問13-1 一月あたり利用日数 (数量)



問13-1 1回あたり利用時間 (数量)

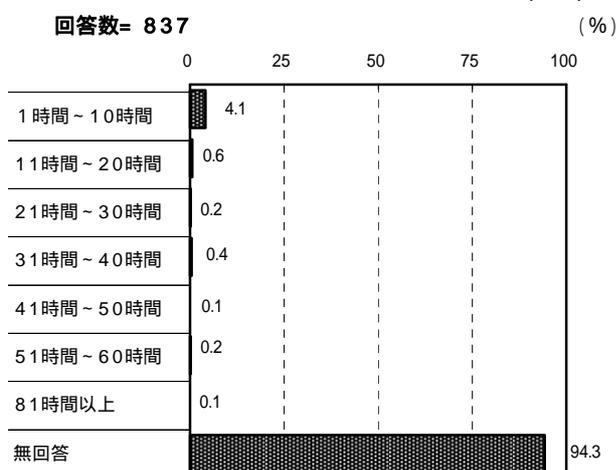


ファミリーサポートセンター事業を利用したことがある方の1ヶ月あたりの利用日数では、「1日～5日」「11日以上」のそれぞれが50.0%となっています。

また、1回あたりの利用時間では、「1時間～2時間」が50.0%となっています。

< 「利用したことがない」方の月間利用希望時間 >

問13-1 できれば利用したい方の利用希望時間 (数量)

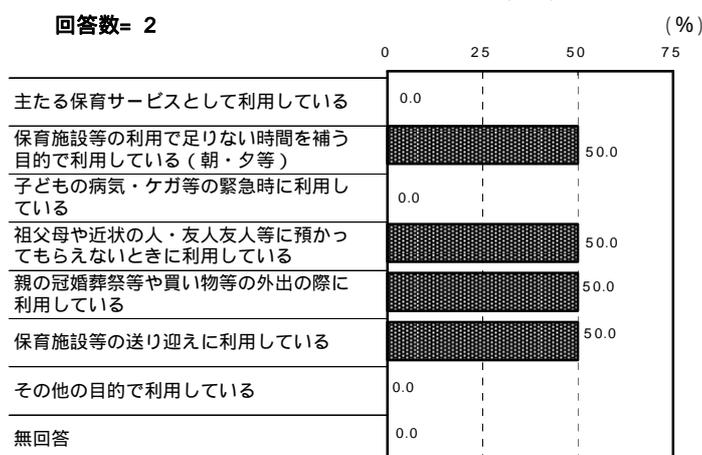


ファミリーサポートセンター事業を利用したことがない方で今後の利用希望時間については、「1時間～10時間」が回答数34件の4.1%などとなっています。

[ 問 13 - 1 で「利用したことがある」の欄に回答された方にお伺います。]

問 13 - 2 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに をおつけください。

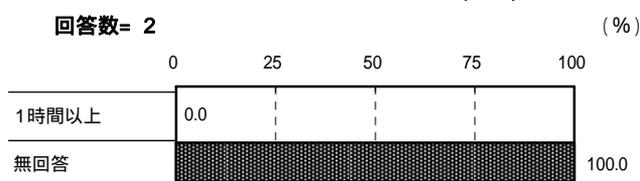
問13-2 ファミリーサポートセンター利用目的 (MA)



ファミリーサポートセンター事業を利用したことがある方の利用目的については、「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している (朝・夕等)」、「祖父母や近状の人・友人友人等に預かってもらえないときに利用している」、「親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している」、「保育施設等の送り迎えに利用している」のそれぞれが 50.0% となっています。

問 13 - 3 利用時間数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

問13-3 増やしたい場合の利用日数・回数 (数量)



ファミリーサポートセンターを利用したことがある方で増やしたい場合の利用時間数では、回答がありません。

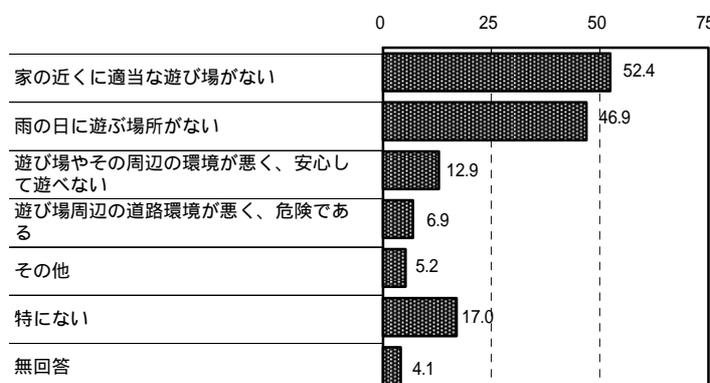
## 9 家庭における子育てについて

問 14 子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。あてはまる番号をつけてください。

問14 家の近くの遊び場について (MA)

回答数= 972

(%)



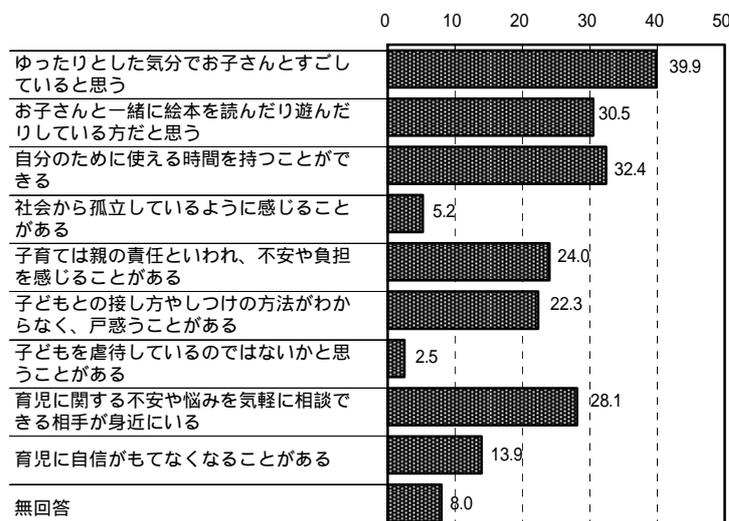
子どもの遊びについては、「家の近くに適当な遊び場がない」が 52.4%と最も多く、次いで「雨の日に遊べる場所がない」が 46.9%、「遊び場やその周辺の環境が悪く、安心して遊べない」が 12.9%、「遊び場周辺の道路環境が悪く、危険である」が 6.9%、「特にない」が 17.0%、となっています。

問 15 現在、子育てをするうえで次のどのようなことがありますか。

問15 子育てをしていて考える、または感じること (MA)

回答数= 972

(%)

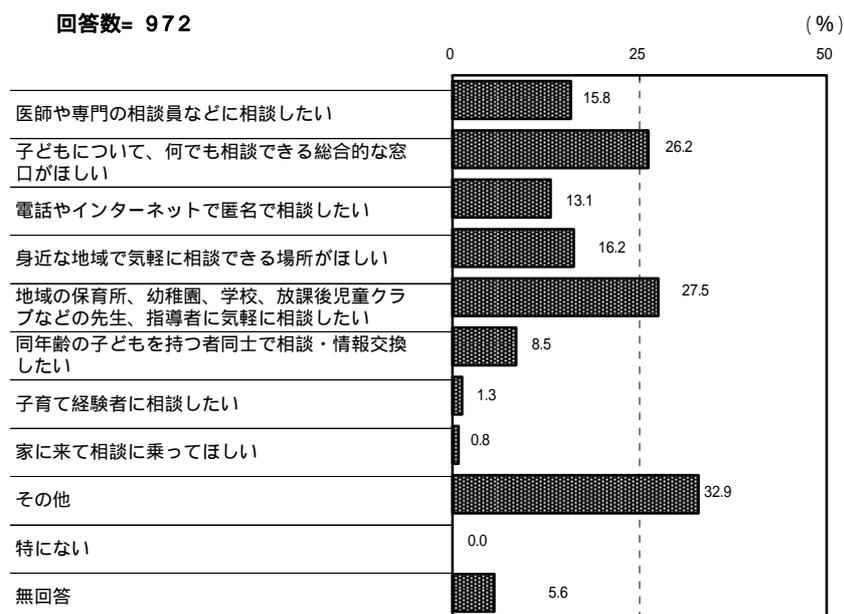


子育てをするなかでの子育て感については、「ゆったりとした気分でお子さんと過ごしている」が 39.9%、次いで「自分のために使える時間を持つことができる」が 32.4%、「お子さんと一緒に絵本を読んだり遊んだりしている方だと思う」が 30.5%、「育児に関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が身近にいる」が 28.1%、「子育ては親の責任といわれ、不安や負担を感じることもある」が 24.0%「子どもとの接し方やしつけの方法がわからなく、戸惑うことがある」が 22.3%などとなっています。

**問 16 今後、子育てについて相談したいと思う方法や場所として希望することはありますか。**

問16 子育てに関して相談したいと思う方法や場所 (MA)

回答数= 972

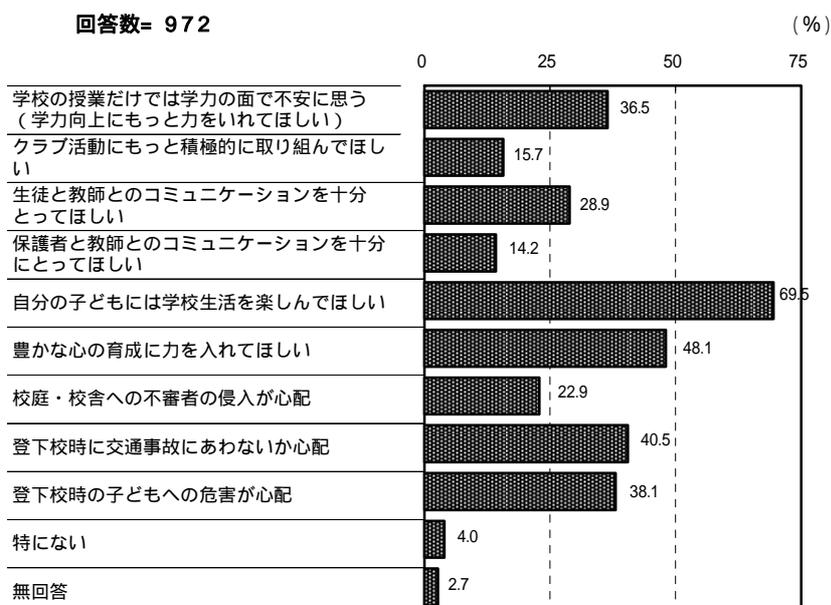


子育てに関する相談方法や相談先については、「地域の保育所、幼稚園、学校、放課後児童クラブなどの先生、指導者に気軽に相談したい」が27.5%と最も多く、次いで「子どもについて、何でも相談できる総合的な窓口がほしい」が26.2%、「身近な地域で気軽に相談できる場所がほしい」が16.2%、「医師や専門の相談員などに相談したい」が15.8%、「電話やインターネットで匿名で相談したい」が13.1%などとなっています。

**問 17 お子さんの学校教育や学校生活について次のようなことを感じることはありますか。**

問17 学校教育や学校生活について感じること (MA)

回答数= 972

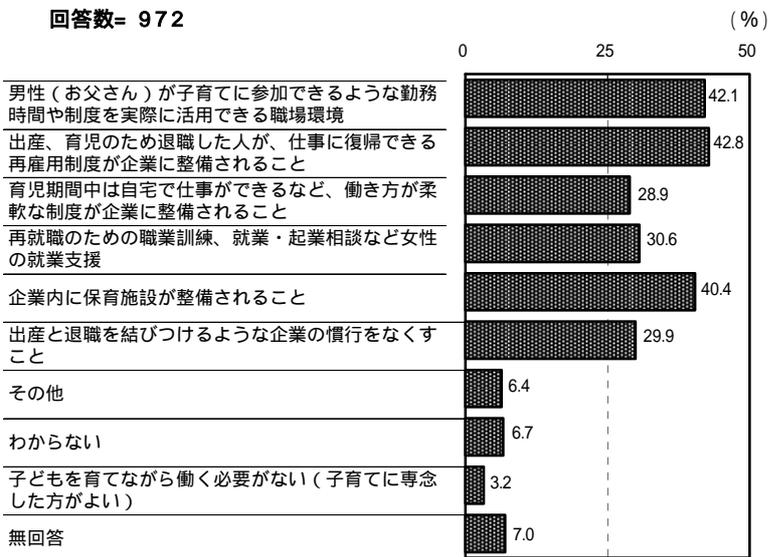


学校教育や学校生活については、「自分の子どもには学校生活を楽しんでほしい」が69.5%と最も多く、次いで「豊かな心の育成に力を入れてほしい」が48.1%、「登下校時に交通事故にあわないか心配」が40.5%、「登下校時の子どもへの危害が心配」が38.1%、「学校の授業だけでは

学力の面で不安に思う（学力向上にもっと力をいれてほしい）」が 36.5%などとなっています。

**問 18 女性（お母さん）にとって、「子どもを育てること」と「仕事」を両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。**

問18 子育てと仕事の両立のために必要なこと (MA)

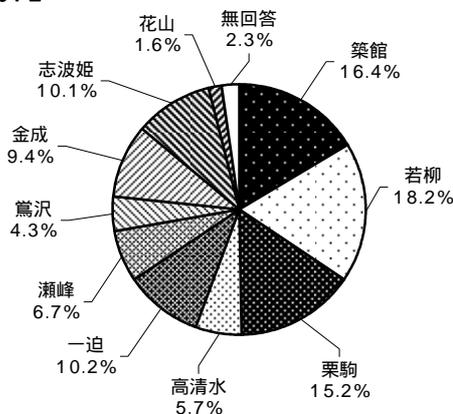


子育てと仕事の両立のために必要なことについては、「出産、育児のため退職した人が、仕事に復帰できる再雇用制度が企業に整備されること」が 42.8%、「男性（お父さん）が子育てに参加できるような勤務時間や制度を実際に活用できる職場環境」が 42.1%、「企業内に保育施設が整備されること」が 40.4%、「再就職のための職業訓練、就業・起業相談など女性の就業支援」が 30.6%などとなっています。

**問 19 お住まいの地区としてあてはまる番号に 1 つだけ をしてください。**

問19 居住地区 (SA)

回答数= 972



居住地区については、「築館」が 16.4%、「若柳」が 18.2%、「栗駒」が 15.2%、「高清水」が 5.7%、「一迫」が 10.2%、「瀬峰」が 6.7%、「鷺沢」が 4.3%、「金成」が 9.4%、「志波姫」が 10.1%、「花山」が 1.6%となっています。

栗原市次世代育成支援後期行動計画就学児童調査(自由記述要旨)

項目	内容
児童クラブ	実施時間を延長してほしい。 4年生以降も利用できるようにしてほしい。 利用要件を緩和してほしい。 入学前の説明をもっと丁寧にしてほしい。 指導員の資質を向上してほしい。 土日も実施してほしい。 全児童を対象とした放課後対策をしてもらいたい。
ファミサポ	事業の周知をしてほしい。 協力会員の増員をしてほしい。
保育所	病児・病後児保育を各地区に設置してほしい。 子育て支援センター等で子ども同士のコミュニケーションを学ばせたい。 中央病院の院内保育所を一般に開放してほしい。
幼稚園	預り保育の時間を延長してほしい。 全ての幼稚園を3年保育にしてほしい。
児童館	児童館がほしい(放課後・土日遊べるように) 学校帰りに立ち寄れる施設(図書館・児童館)がほしい。
学校	学力向上に力を注いでもらいたい。 行事が多すぎる。 学力・体力が向上するような学校にしてほしい。 学校でのトラブルを相談できる窓口がほしい。学校に相談しても話が進まない。 学力向上のため、教師の質と数の充実をしてほしい。 小学校で英会話教育を実施してほしい。 元気な子を育てるため校庭を芝生化してほしい。 学校・保護者・地域が連携して学力向上につながるシステムを構築してもらいたい。
安全	道路に歩道を設置してほしい。 安全に登下校できる道路にしてほしい。 不審者対策等、登下校時の安全対策を充実してほしい。
給付	医療費助成を拡充してほしい。 乳幼児用品購入の一部助成をしてほしい。 居宅で子育てしている家庭に対して助成してほしい。 児童手当の支給年齢を延長してほしい。 父子家庭への手当がほしい。相談等の支援も必要。 インフルエンザの予防接種を無料にしてほしい。
保健・医療	妊婦健診の助成を拡充してほしい。 産婦人科・小児科が市内にほしい。
仕事	出産のため退職した母親向けの復職支援をしてほしい。 子育て支援を行う企業に対する支援も行うべき。 男女の雇用を均等に、男性の育児を促してもらいたい。
公園	安心して遊べる公園がほしい。
障害	障害児に対する支援をもっと充実してほしい。
虐待	要保護児童連絡協議会が中心となり、虐待等を防いでほしい。
その他	各種サービスの周知をしてほしい。 住民の意見をもっと聞いてもらいたい。 子どもとゆっくり向き合った時間を持ちたい。 図書館の月曜開館、夏季休業中の無休開館をしてほしい。 親を育てる環境がもっと必要。親がゆとりを持って子どもと接する環境がほしい。 土日に小学生が参加できるイベントや研修会、講演会を増やしてほしい。 学校を通して子育て支援サービスの情報発信をすべき。 子育ての相談窓口が身近にほしい。相談対応者の資質向上をしてほしい。 元気な高齢者の協力をもらいながらの子育て支援を考えてみてはどうか？ 子育て支援サービスに地区間の格差が大きい。解消してほしい。 総合支所保健師が忙しすぎて、なかなか相談できない。 運動着や教材をリサイクルできる制度がほしい。 親の都合ばかりでなく、子どもがどれだけ親を必要としているかということにも目を向けるべき。

---

栗原市  
次世代育成支援行動計画策定に係る  
アンケート調査結果報告書

平成 21 年 8 月発行

発行 栗原市市民生活部子育て支援課

〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目 7 番 1 号

TEL ( 0228 ) 22-2360

調査報告 株式会社 福祉工房

---